

吉野町子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査
結果報告書

令和6年8月

吉 野 町

目次

I 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 実施要領	1
3. 報告書の見方	1
II-1 調査結果(就学前児童)	2
1. お住まいの地域	2
2. お子さんご家族の状況	2
3. 保護者の就労状況	6
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	16
5. 土曜日・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望	25
6. 病気の際の対応	29
7. 認定こども園・幼稚園・保育所等の一時預かり事業等の利用	33
8. 宿泊を伴う一時預かり	37
9. 子育て支援事業の利用状況	39
10. 放課後の過ごし方	48
11. 育児休業など職場の両立支援制度	58
12. 子育てのイメージ・子育ての不安や悩み	65
13. 子育て支援について	73
14. 住環境・まちづくり・子育て環境について	76
II-2 調査結果(就学児童)	79
1. お住まいの地域	79
2. お子さんご家族の状況	79
3. 保護者の就労状況	82
4. 病気の際の対応	91
5. 宿泊を伴う一時預かり	93
6. 放課後の過ごし方	95
7. 育児休業など職場の両立支援制度	105
8. 子育てのイメージ・子育ての不安や悩み	112
9. 子育て支援について	120
10. 住環境・まちづくり・子育て環境について	123
II-3 自由意見	126
調査票	130

I 調査の概要

1. 調査目的

本調査は、「吉野町子ども・子育て支援事業計画」の見直しにあたり、町内にお住まいの就学前のお子さんがおられるご家庭、小学生のお子さんがおられるご家庭を対象に、子育てやサービスに関する状況や利用希望、ご意見等をうかがい、町民のみなさまの子育てのニーズを把握し、今後の町の子育て支援施策の充実のため活用することを目的として実施したものです。

2. 実施要領

調査対象	配布数	回収数	回収率	調査期間	調査方法
町内在住 就学前のお子さんがおられるご家庭	81人	65人	80.2%	令和6年3月7日 ～ 令和6年3月22日	悉皆調査 こども園を通しての 配布・回収 (一部郵送配布・回収)
町内在住 小学生のお子さんがおられるご家庭	101人	74人	73.3%	令和6年3月7日 ～ 令和6年3月22日	悉皆調査 小学校を通しての 配布・回収

3. 報告書の見方

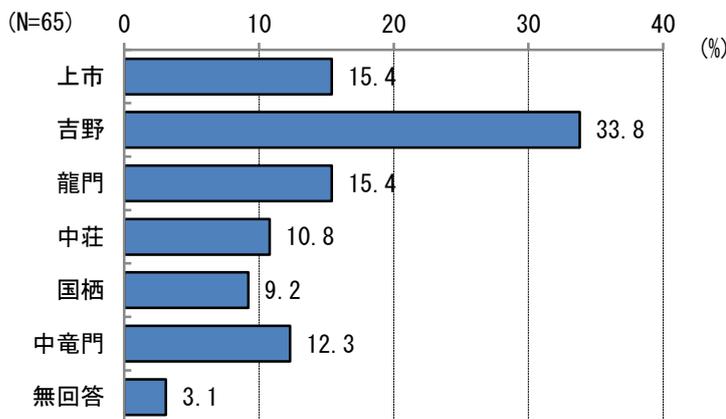
- (1) 図表中の「N(number of case)」は、有効標本数(集計対象者総数)を表しています。
- (2) 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- (4) 図表中に次のような表示などがある場合は、複数回答を依頼した質問を示しています。
 - ・MA%(Multiple Answer): 回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
 - ・3LA%(3 Limited Answer): 回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合これ以外の場合は、特に断りがない限り、単一回答(回答選択肢の中からあてはまるものを1つだけ選択する)形式の設問です。
- (5) 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。

Ⅱ-1 調査結果(就学前児童)

1. お住まいの地域

〔1〕居住地域

問1 お住まいの地域はどちらですか。(1つに○)

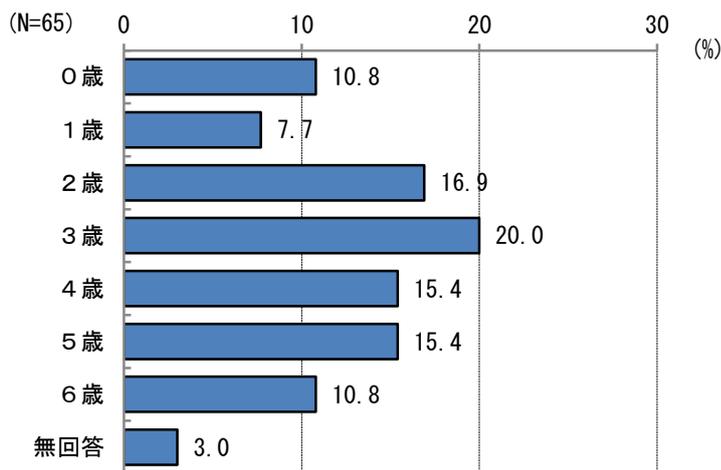


回答者の居住地域については、「吉野」が 33.8%と最も多く、次いで、「上市」「龍門」がそれぞれ 15.4%となっています。

2. お子さんご家族の状況

〔1〕子どもの年齢

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)



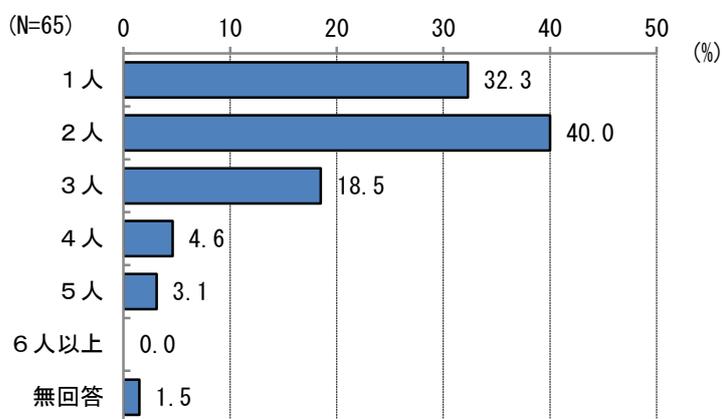
※子どもの年齢は調査時点(令和6年3月1日時点)の年齢で集計。
今回調査(令和6年)の区分については、以下のようになっています。
0歳 (R5/3~R6/3)
1歳 (R4/3~R5/2)
2歳 (R3/3~R4/2)
3歳 (R2/3~R3/2)
4歳 (H31/3~R2/2)
5歳 (H30/3~H31/2)
6歳 (H29/3~H30/2)

対象の子どもの年齢(令和6年3月1日時点)については、「3歳」が 20.0%と最も多く、次いで、「2歳」が 16.9%、「4歳」「5歳」がそれぞれ 15.4%となっています。

〔2〕きょうだいの人数と末子の年齢

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。また末子のお子さんの生年月をご記入ください。(数字は一桁に一字)

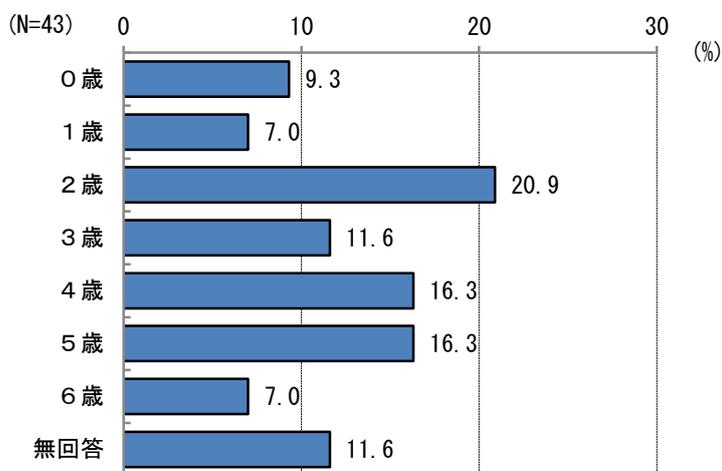
■きょうだいの人数



きょうだいの人数については、「2人」が40.0%と最も多く、次いで、「1人」が32.3%、「3人」が18.5%となっています。

2人以上の子どもがいる場合のみ

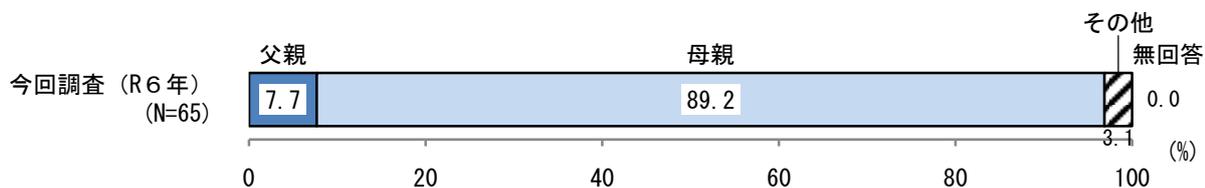
■末子の年齢



末子の年齢(令和6年3月1日時点)については、「2歳」が20.9%と最も多く、次いで、「4歳」「5歳」がそれぞれ16.3%となっています。

〔3〕 調査票の回答者

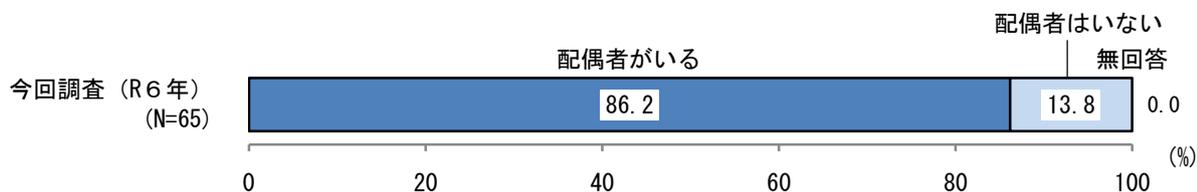
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。
あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)



調査票の回答者については、「父親」が7.7%、「母親」が89.2%となっています。

〔4〕 回答者の配偶関係

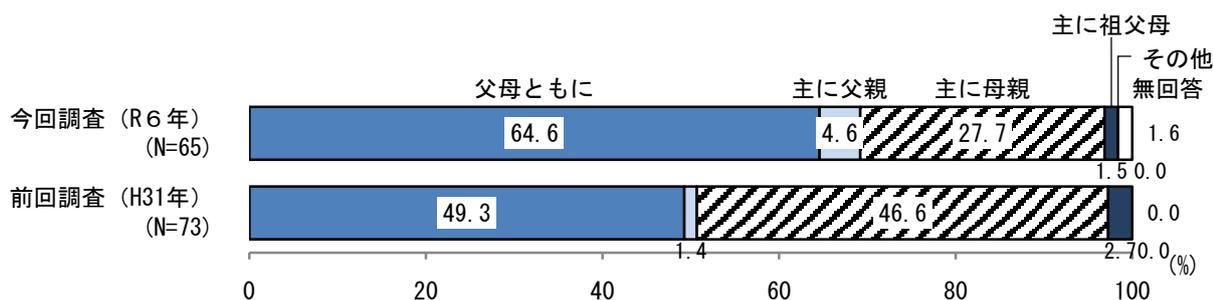
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(どちらかに○)



回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が86.2%、「配偶者はいない」が13.8%となっています。

〔5〕 子育ての主体

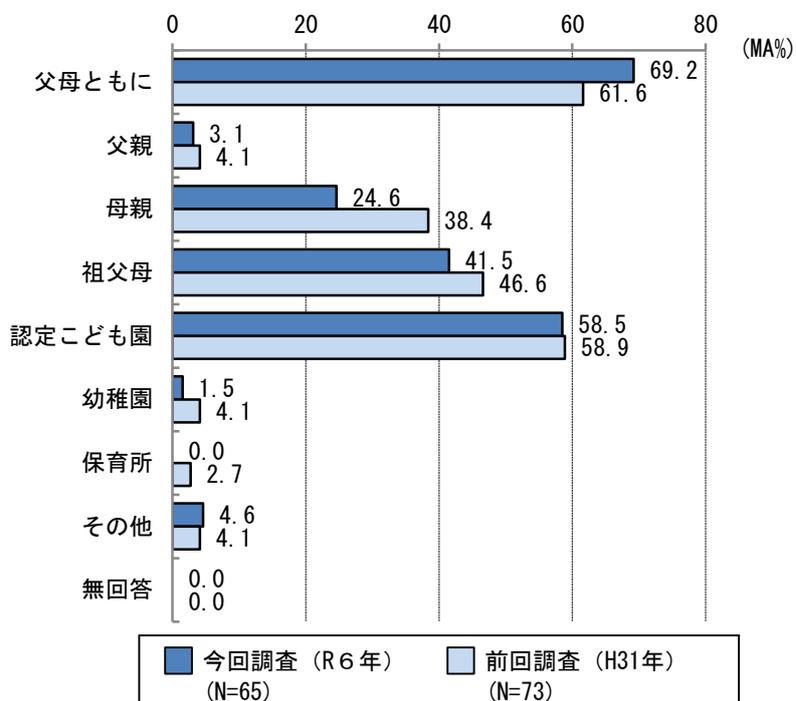
問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)



子育ての主体については、「父母ともに」が64.6%と最も多く、次いで、「主に母親」が27.7%となっています。前回調査に比べて、「主に母親」が18.9ポイント減少し、「父母ともに」が15.3ポイント増加しています。

〔6〕子育てに日常的にかかわっている人・施設

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的にかかわっている方はどなた(施設)ですか。
お子さんからみた関係でお答えください。(当てはまるものすべてに○)



子育てに日常的にかかわっている人・施設については、「父母ともに」が 69.2%と最も多く、次いで、「認定こども園」が 58.5%、「祖父母」が 41.5%となっています。前回調査に比べて、「母親」が 13.8 ポイント、「祖父母」が 5.1 ポイント減少し、「父母ともに」が 7.6 ポイント増加しています。

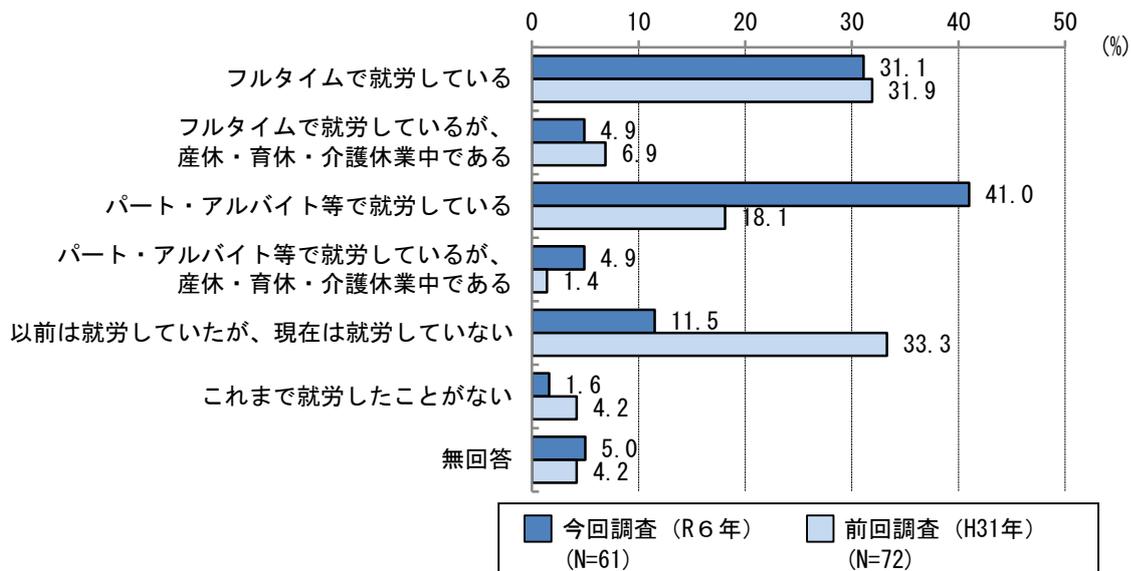
3. 保護者の就労状況

〔1〕母親の就労状況

問8 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1)母親の就労状況をお答えください。(1つに○)【父子家庭の場合は記入不要】

※フルタイム…1週5日程度・1日8時間程度、もしくはそれ以上の就労
 ※パート・アルバイト等…「フルタイム」以外の就労



母親の就労状況については、「パート・アルバイト等で就労している」が 41.0%と最も多く、次いで、「フルタイムで就労している」が 31.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 11.5%となっています。就労している母親(休業中含む)は合計 81.9%で、前回調査に比べて 23.6 ポイント増加しています。

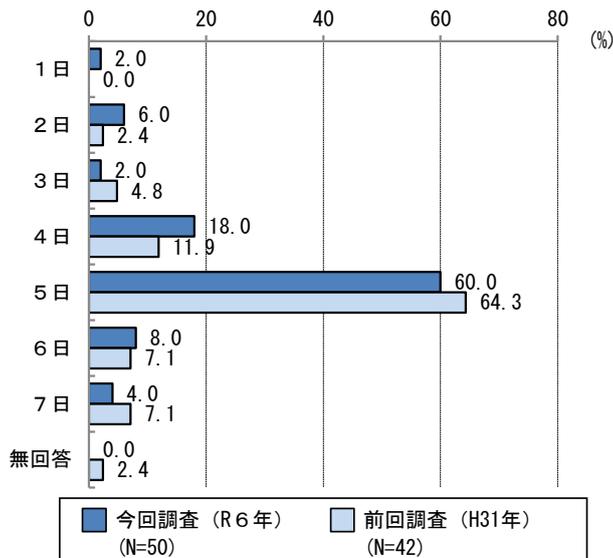
〔2〕母親の就労日数・就労時間

問8(1)で「1～4」(就労している)に○をつけた方のみ

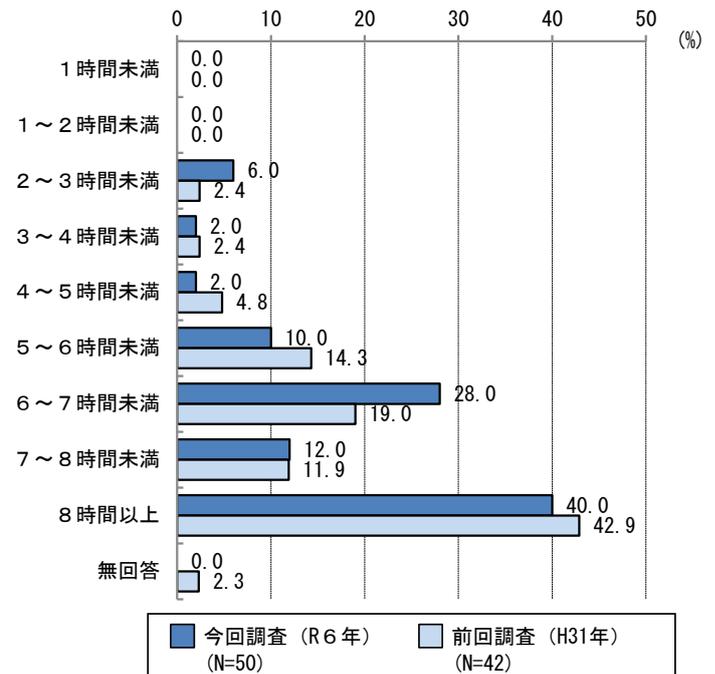
問8(1)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(□内に数字をご記入ください。数字は一枠に一字)

■母親の1週当たりの就労日数



■母親の1日当たりの就労時間



就労している母親の、1週当たりの就労日数については、「5日」が60.0%と最も多くなっています。1日当たりの就労時間については、「8時間以上」が40.0%と最も多くなっています。前回調査に比べて、就労日数は「4日」が6.1ポイント、就労時間は「6～7時間未満」が9.0ポイント増加しています。

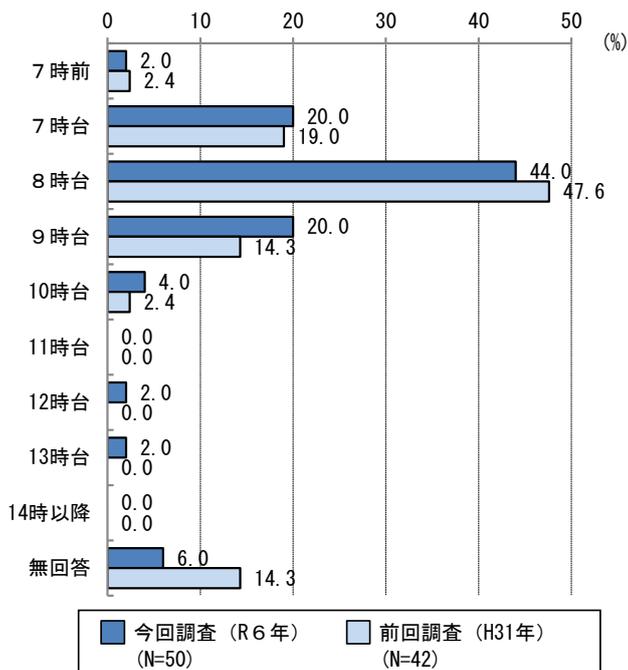
〔3〕 母親の家を出る時間・帰宅時間

問8(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方のみ

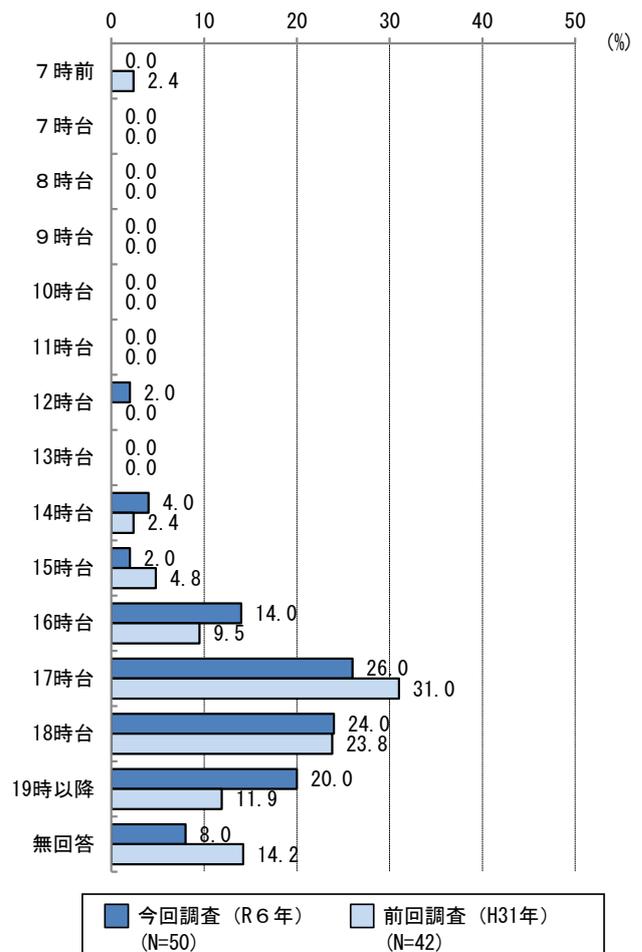
問8(1)-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

■ 母親の家を出る時間



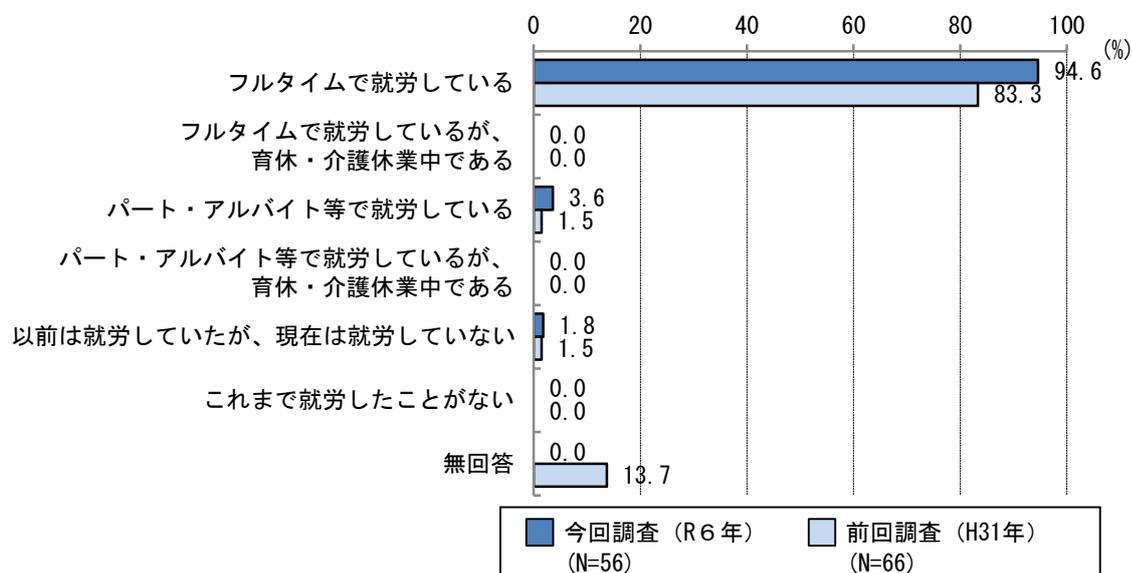
■ 母親の帰宅時間



就労している母親の、家を出る時間については、「8時台」が44.0%と最も多くなっています。帰宅時間については、「17時台」が26.0%と最も多く、次いで、「18時台」が24.0%、「19時以降」が20.0%となっています。

〔4〕父親の就労状況

問8 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。
 (2)父親の就労状況をお答えください。(1つに○)【母子家庭の場合は記入不要】



父親の就労状況については、「フルタイムで就労している」が94.6%と最も多くなっています。

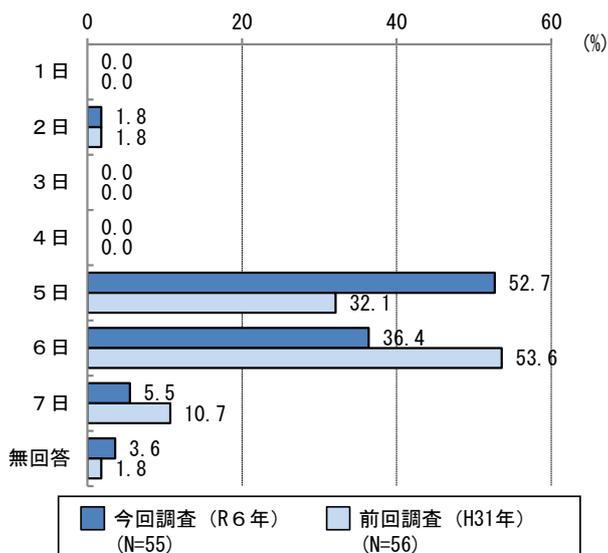
〔5〕 父親の就労日数・就労時間

問8(2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方のみ

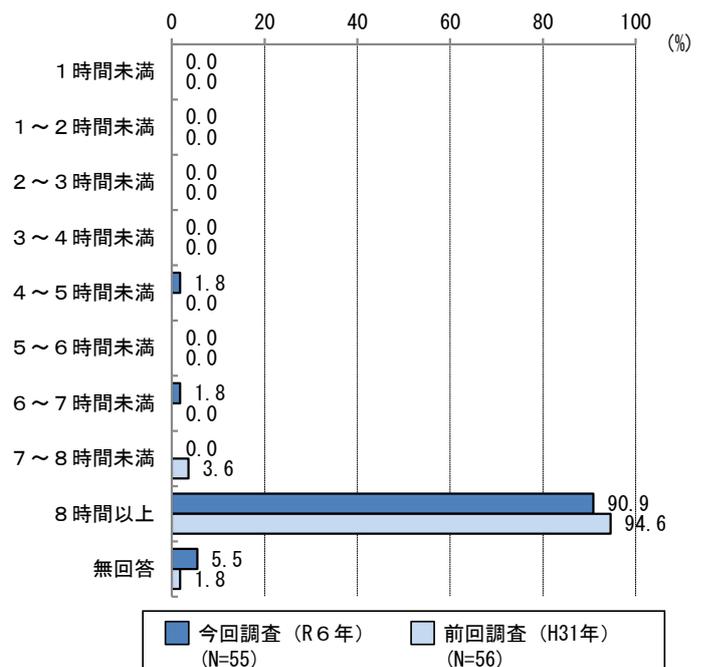
問8(2)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(□内に数字をご記入ください。数字は一枠に一字)

■父親の1週当たりの就労日数



■父親の1日当たりの就労時間



就労している父親の、1週当たりの就労日数については、「5日」が 52.7%と最も多く、次いで、「6日」が 36.4%となっています。1日当たりの就労時間については、「8時間以上」が 90.9%と最も多くなっています。前回調査に比べて、就労日数で「5日」が 20.6 ポイント増加し、「6日」が 17.2 ポイント、「7日」が 5.2 ポイント減少しています。

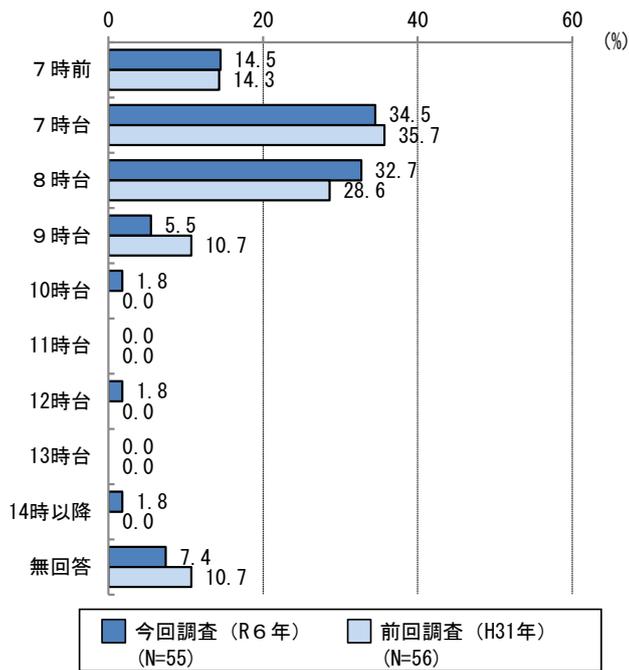
〔6〕父親の家を出る時間・帰宅時間

問8(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方のみ

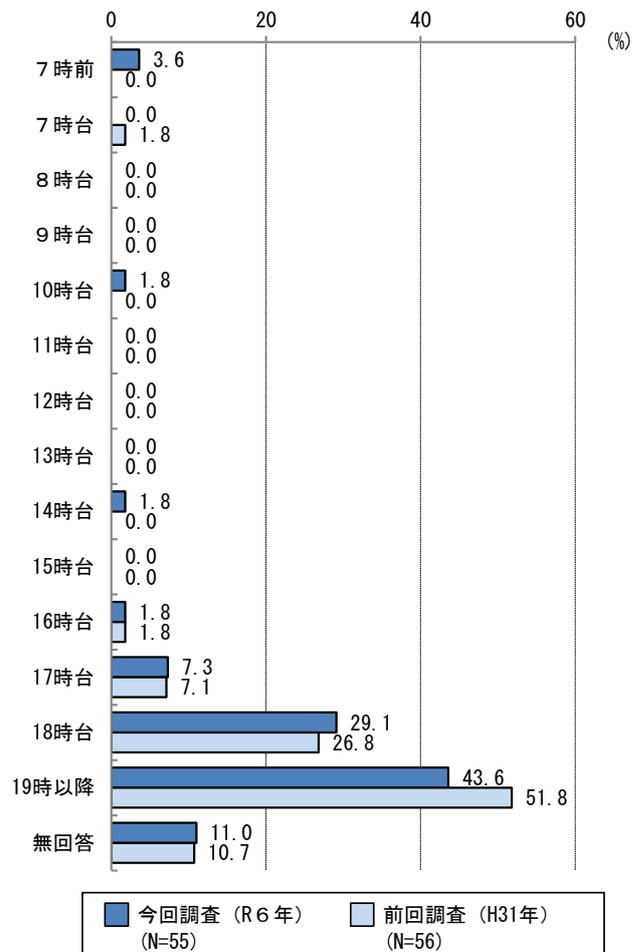
問8(2)-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)

■父親の家を出る時間



■父親の帰宅時間

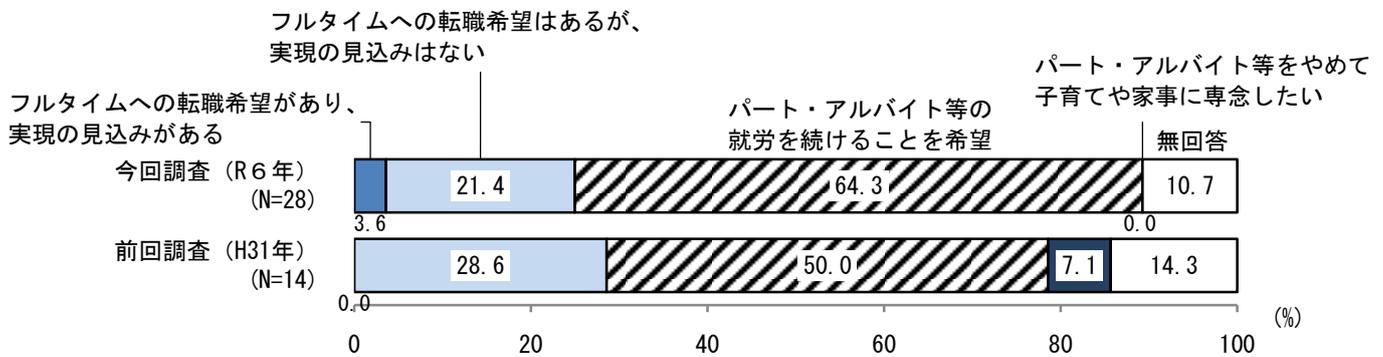


就労している父親の、家を出る時間については、「7時台」が34.5%と最も多く、次いで、「8時台」が32.7%となっています。帰宅時間については、「19時以降」が43.6%と最も多く、次いで、「18時台」が29.1%となっています。前回調査に比べて、家を出る時間は「9時台」が5.2ポイント、帰宅時間は「19時以降」が8.2ポイント減少しています。

〔7〕フルタイムへの転職希望

問8の(1)または(2)で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ
 問9 フルタイムへの転職希望はありますか。(当てはまるもの1つに○)

(1)母親の転職希望



パート・アルバイト等で就労している母親の、フルタイムへの転職希望をたずねたところ、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が64.3%と最も多く、次いで、「フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない」が21.4%となっています。前回調査に比べて、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が14.3ポイント増加し、「フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない」が7.2ポイント減少しています。

(2)父親の転職希望

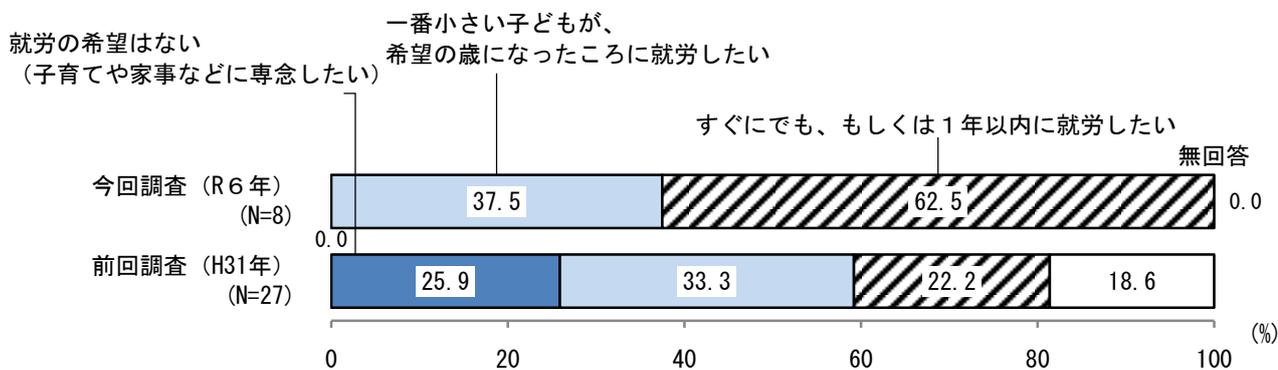
→ 該当者は2名で、「フルタイムへの転職希望があり、実現の見込みがある」「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」がそれぞれ1件(50.0%)となっています。

〔8〕就労の希望

問8の(1)または(2)で「5」「6」(就労していない)に○をつけた方のみ

問10 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一桁に一字)

(1)母親の就労希望



「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」母親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 62.5%、「一番小さい子どもが、希望の歳になったころに就労したい」が 37.5%で、就労希望者は合計 100.0%となっています。

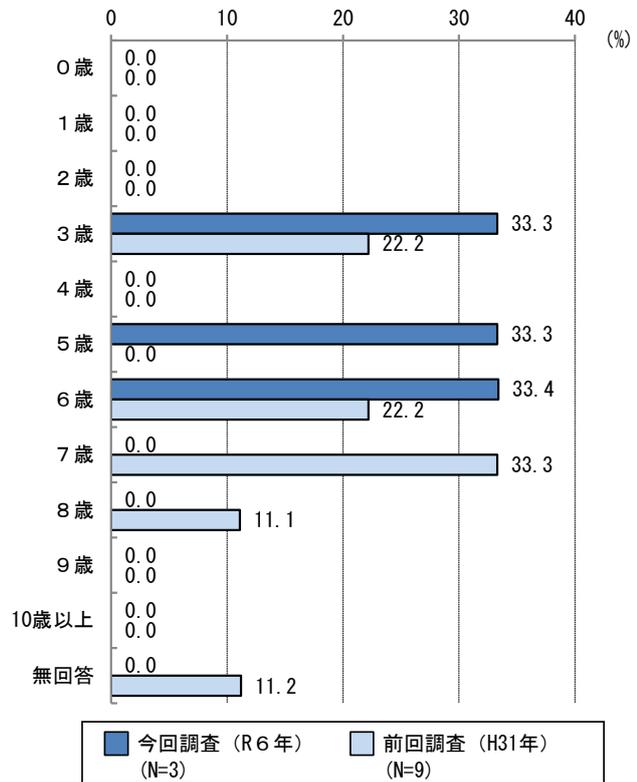
【子どもの年齢別 母親の就労希望】

		N	就労の希望はない (子育てや家事などに専念したい)	一番小さい子どもが、 希望の歳になったころに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答
全体		8	0	37.5	62.5	0
年齢別	0歳	1	0	0	100.0	0
	1歳	1	0	100.0	0	0
	2歳	0	0	0	0	0
	3歳	5	0	20.0	80.0	0
	4歳	1	0	100.0	0	0
	5歳	0	0	0	0	0
	6歳	0	0	0	0	0

「一番小さい子どもが、希望の歳になった

ころに就労したい」と回答した方のみ

■就労したいと考える子どもの年齢



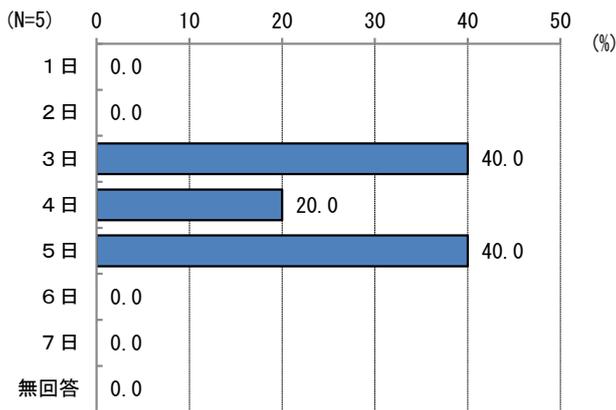
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方のみ

■希望する就労形態

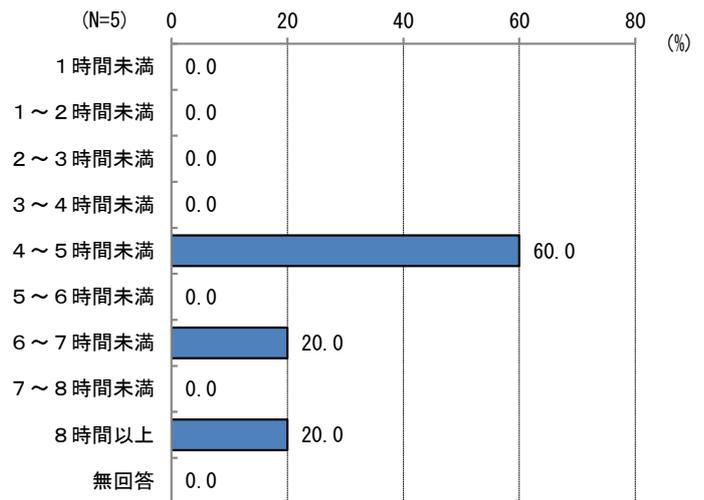
→ 該当者は5名で、「パートタイム、アルバイト等」が5件(100.0%)となっています。

「パートタイム、アルバイト等」での就労を希望する方のみ

■1週当たりの希望就労日数



■1日当たりの希望就労時間



「パートタイム、アルバイト等」での就労を希望する母親の、1週当たりの希望就労日数については、「3日」「5日」がそれぞれ40.0%と最も多く、次いで、「4日」が20.0%となっています。1日当たりの希望就労時間については、「4～5時間未満」が60.0%と最も多くなっています。

(2)父親の就労希望

→ 該当者は1名で、無回答が1件(100.0%)となっています。

「一番小さい子どもが、希望の歳になったら就労したい」と回答した方のみ

■就労したいと考える子どもの年齢

→ 該当者なし

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方のみ

■希望する就労形態

→ 該当者なし

「パートタイム、アルバイト等」での就労を希望する方のみ

■1週当たりの希望就労日数

→ 該当者なし

■1日当たりの希望就労時間

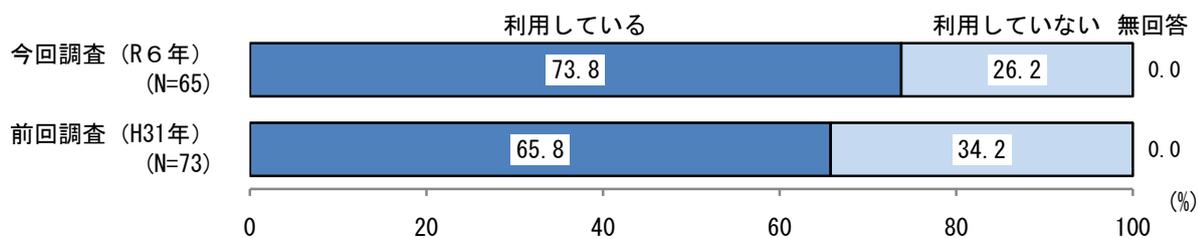
→ 該当者なし

4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

※「定期的な教育・保育事業」：月単位で定期的に利用している事業。
認定こども園・幼稚園・保育所など、問 11-1 に示した事業。

〔1〕教育・保育事業の定期的な利用の有無

問11 あて名のお子さんは現在、認定こども園・幼稚園や保育所などを定期的に利用されていますか。
(1つに○)

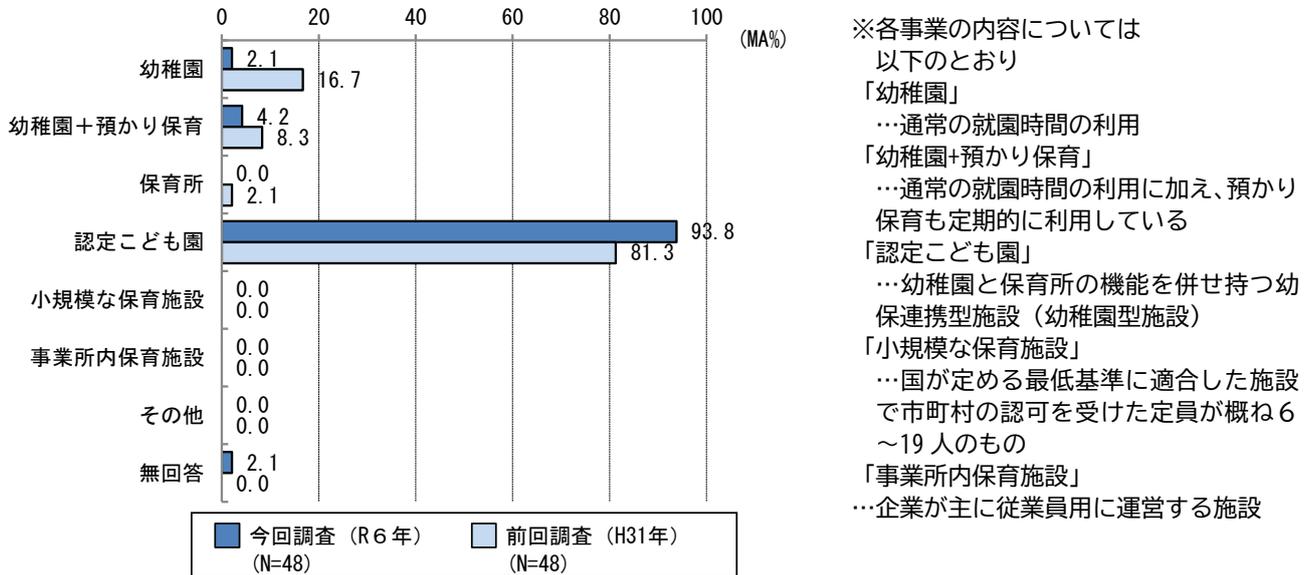


認定こども園・幼稚園や保育所などの教育・保育事業を定期的に「利用している」は 73.8%、「利用していない」は 26.2%となっています。前回調査に比べて、「利用している」が 8.0 ポイント増加しています。

〔2〕 平日に定期的にご利用している教育・保育事業

問11で「利用している」に○をつけた方のみ

問11-1 あて名のお子さんは、平日、どの認定こども園・幼稚園・保育所を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているものをお答えください。(当てはまるものすべてに○)



平日に定期的にご利用している教育・保育事業については、「認定こども園」が 93.8%と最も多くなっています。前回調査に比べて、「幼稚園」が 14.6 ポイント減少し、「認定こども園」が 12.5 ポイント増加しています。

【年齢別・地域別・世帯別 平日に定期的にご利用している教育・保育事業】

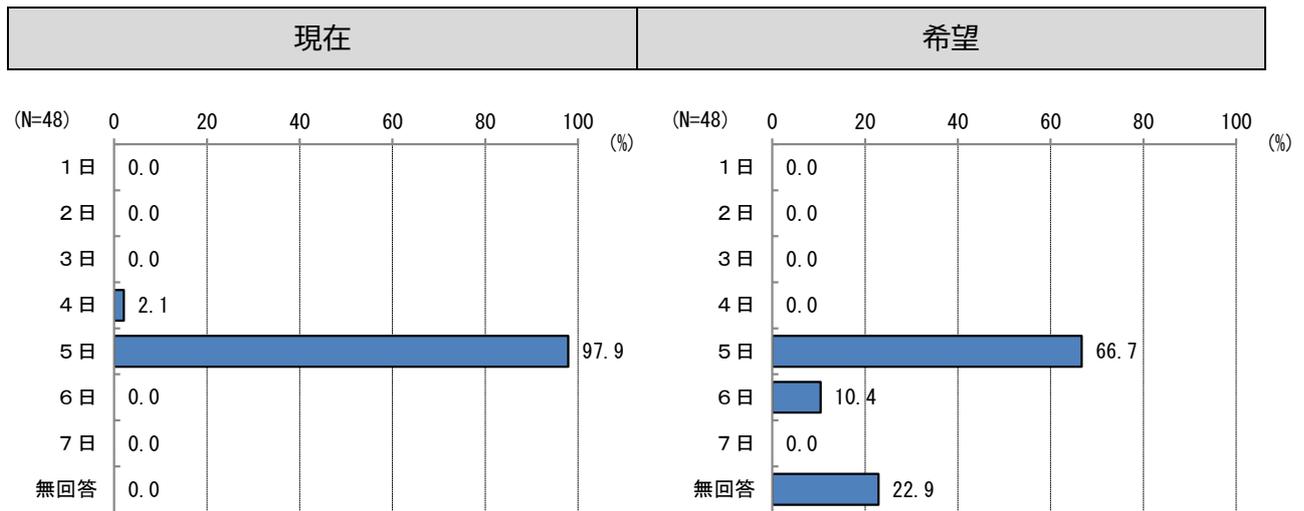
		N	幼稚園	幼稚園+預かり保育	保育所	認定こども園	小規模な保育施設	事業所内保育施設	その他	無回答
全体		48	2.1	4.2	0	93.8	0	0	0	2.1
年齢別	0歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1歳	2	0	50.0	0	100.0	0	0	0	0
	2歳	10	0	0	0	100.0	0	0	0	0
	3歳	8	0	0	0	87.5	0	0	0	12.5
	4歳	10	0	10.0	0	90.0	0	0	0	0
	5歳	10	10.0	0	0	90.0	0	0	0	0
	6歳	7	0	0	0	100.0	0	0	0	0
地域別	上市	6	0	0	0	83.3	0	0	0	16.7
	吉野	20	5.0	0	0	95.0	0	0	0	0
	龍門	6	0	0	0	100.0	0	0	0	0
	中荘	5	0	0	0	100.0	0	0	0	0
	国栖	3	0	33.3	0	66.7	0	0	0	0
	中竜門	7	0	14.3	0	100.0	0	0	0	0
世帯別	両親有世帯	38	0	5.3	0	97.4	0	0	0	0
	ひとり親世帯	8	12.5	0	0	75.0	0	0	0	12.5

〔3〕現在の利用状況と今後の利用希望

問11で「利用している」に○をつけた方のみ

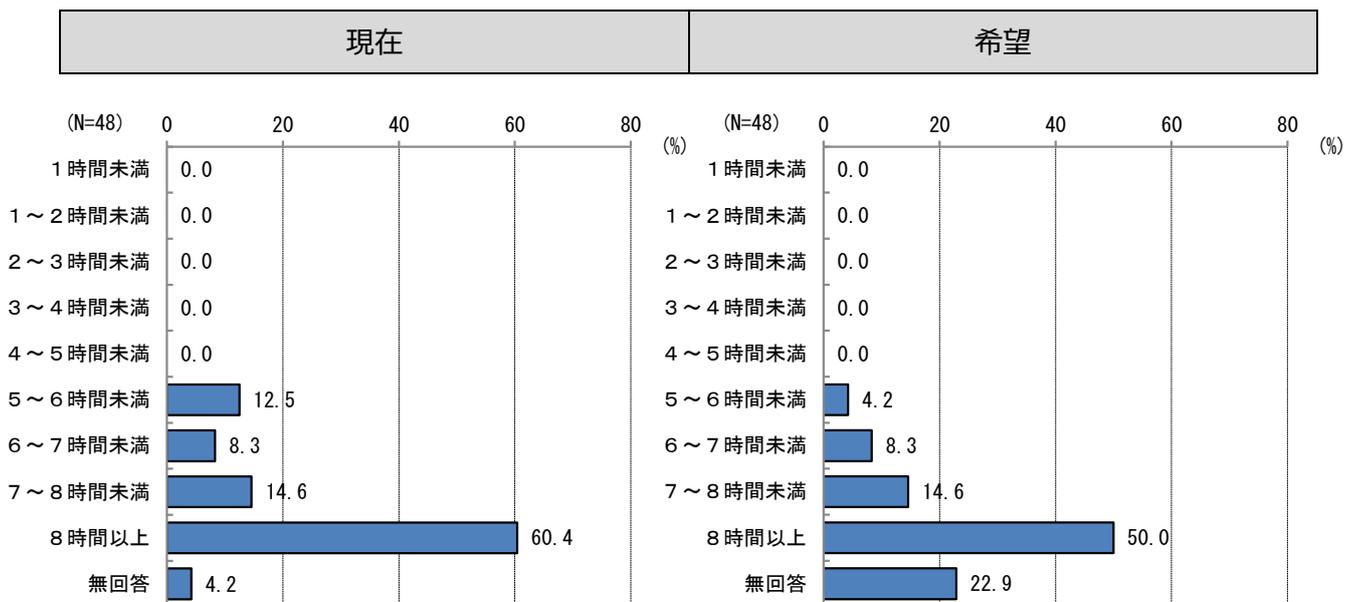
問11-2 平日に定期的に利用している認定子ども園・幼稚園・保育所等について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください。(数字は一枠内に一字)
 時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

■1週当たりの利用日数



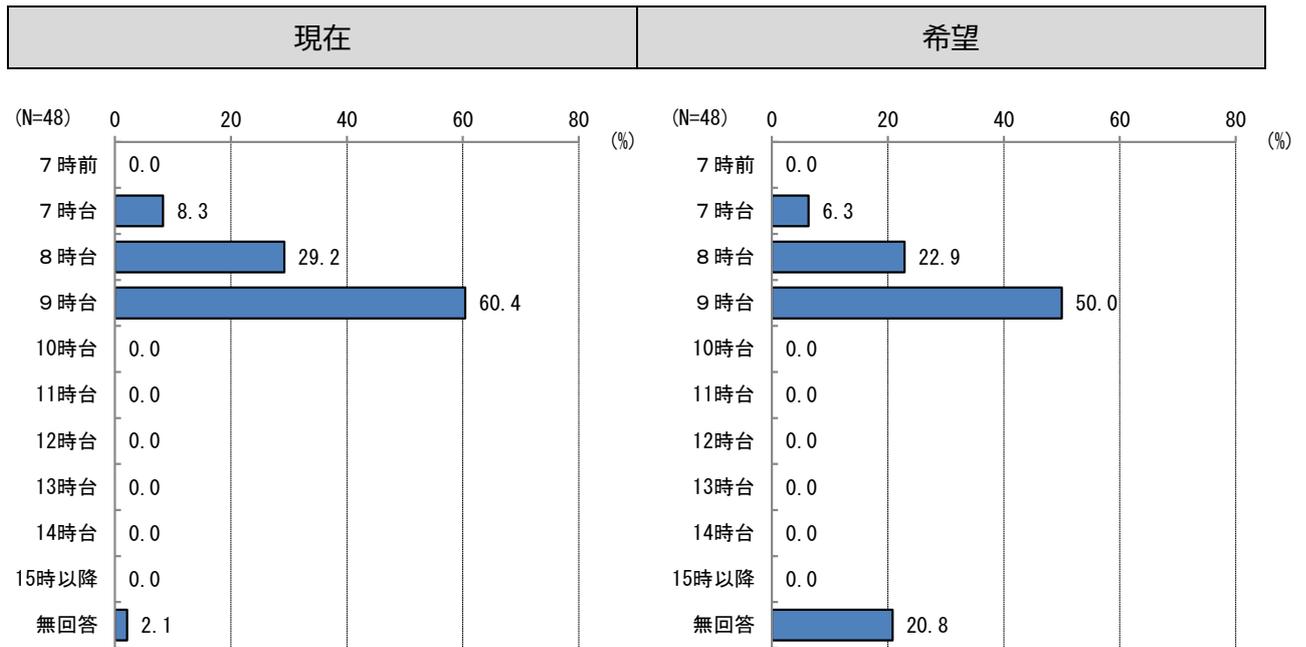
平日に定期的に教育・保育事業を利用している方の、1週当たりの利用日数については、現在、希望ともに「5日」(現在 97.9%、希望 66.7%)が最も多くなっています。

■1日当たりの利用時間



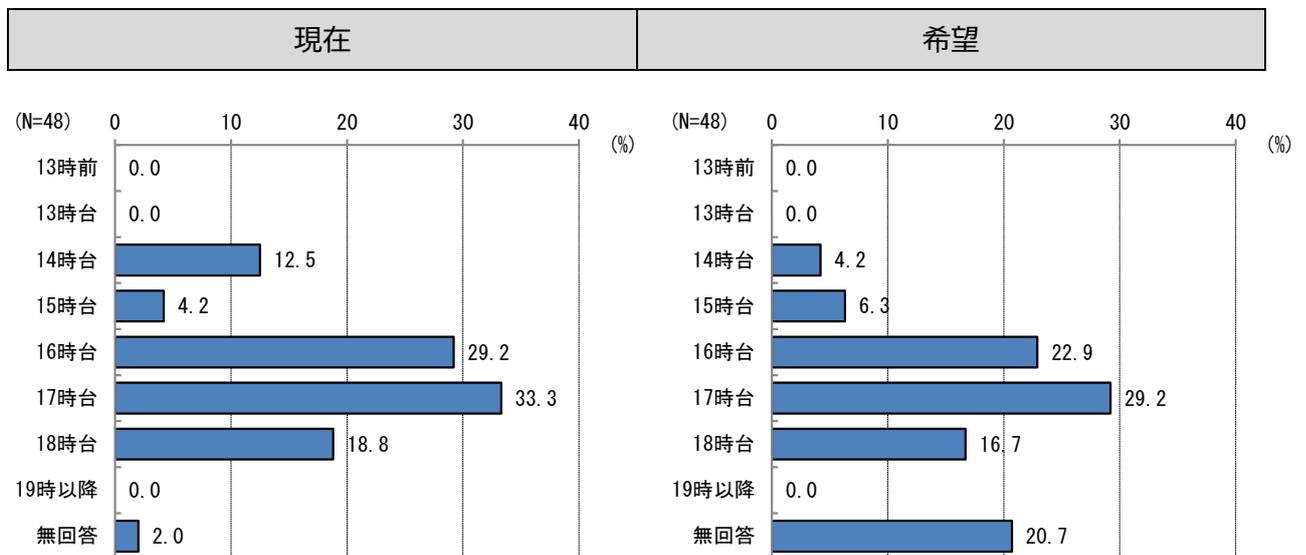
1日当たりの利用時間については、現在、希望ともに「8時間以上」(現在 60.4%、希望 50.0%)が最も多くなっています。

■利用開始時間



利用開始時間については、現在、希望ともに「9 時台」(現在 60.4%、希望 50.0%)が最も多く、次いで、「8 時台」(現在 29.2%、希望 22.9%)となっています。

■利用終了時間

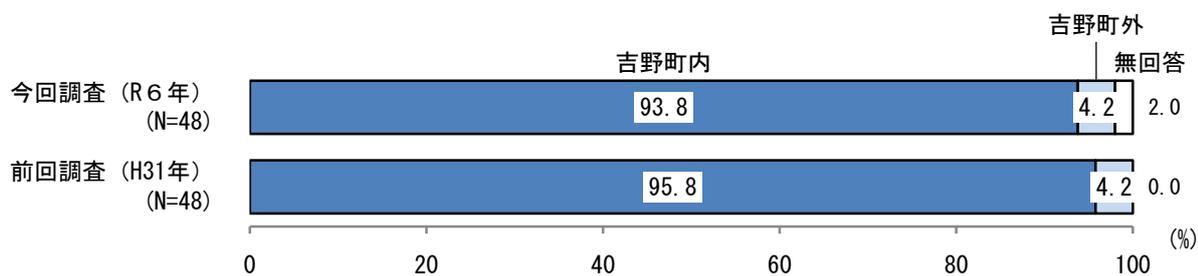


利用終了時間については、現在、希望ともに「17 時台」(現在 33.3%、希望 29.2%)が最も多く、次いで、「16 時台」(現在 29.2%、希望 22.9%)となっています。

〔4〕 利用施設の所在地

問11で「利用している」に○をつけた方のみ

問11-3 現在、利用している認定こども園・幼稚園・保育所はどちらにありますか。(どちらかに○)

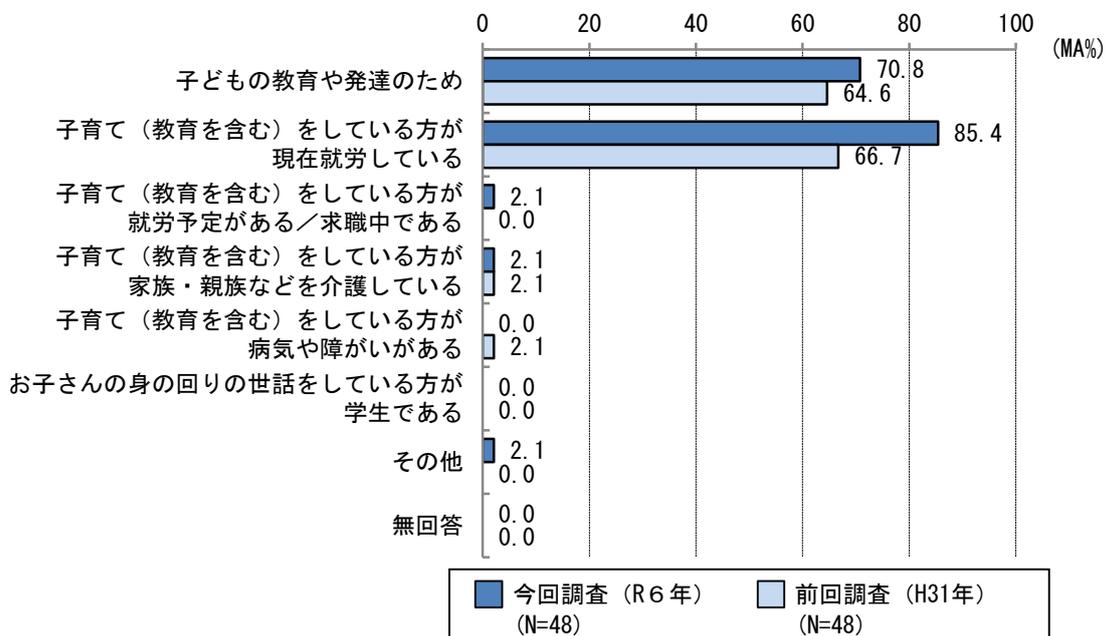


平日に定期的に教育・保育事業を利用している方の、利用施設の所在地については、「吉野町内」が93.8%となっています。

〔5〕 平日に教育・保育事業を定期的に利用している理由

問11で「利用している」に○をつけた方のみ

問11-4 平日に定期的に認定こども園・幼稚園・保育所を利用されている理由をお答えください。
(当てはまるものすべてに○)

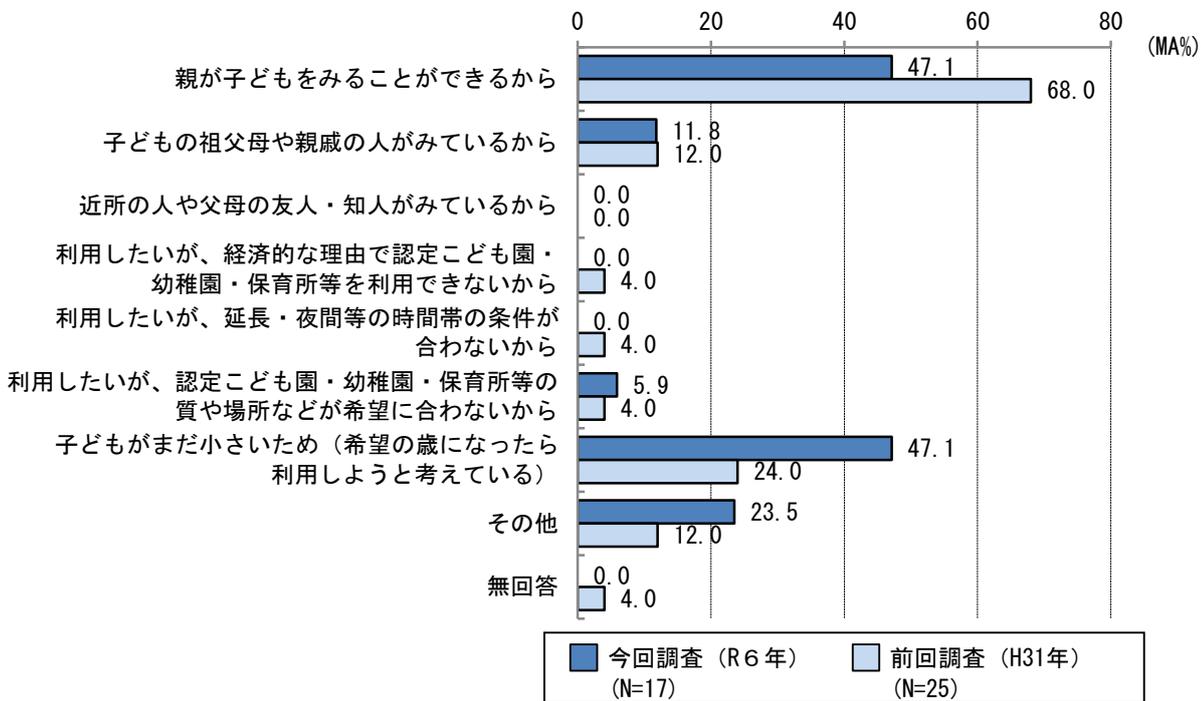


平日に教育・保育事業を定期的に利用している理由については、「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が85.4%と最も多く、次いで、「子どもの教育や発達のため」が70.8%となっています。前回調査に比べて、「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が18.7ポイント、「子どもの教育や発達のため」が6.2ポイント増加しています。

〔6〕平日に教育・保育事業を定期的にご利用していない理由

問11で「利用していない」に○をつけた方のみ

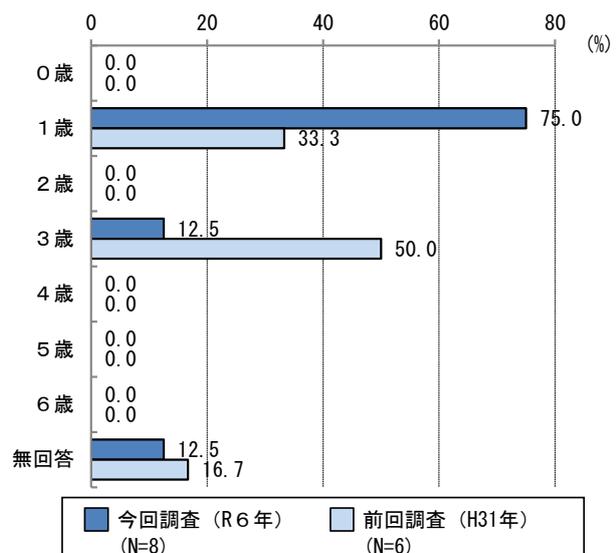
問11-5 利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)



平日に教育・保育事業を定期的にご利用していない理由については、「親が子どもをみることができるから」「子どもがまだ小さいため(希望の歳になったら利用しようと考えている)」がそれぞれ 47.1%と最も多く、次いで、「子どもの祖父母や親戚の人がみているから」が 11.8%となっています。

「子どもがまだ小さいため」と回答した方のみ

■利用を考える子どもの年齢

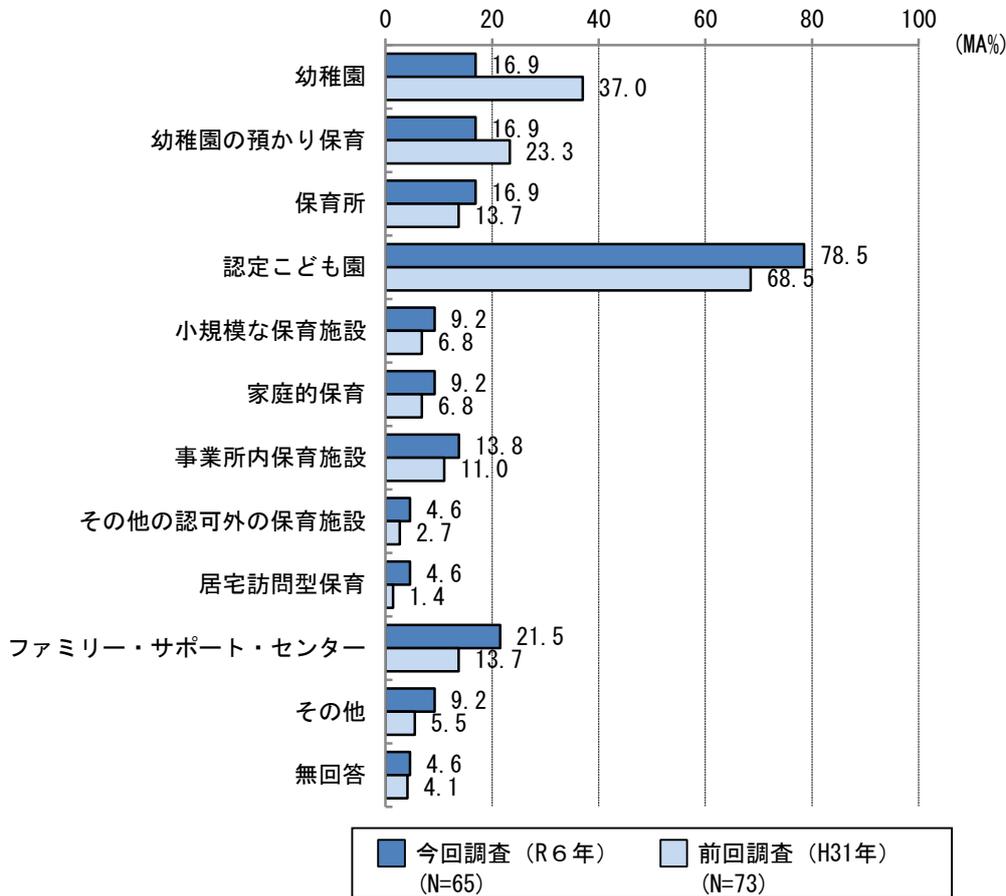


平日の定期的な教育・保育事業の利用を考える子どもの年齢については、「1歳」が 75.0%と最も多くなっています。

〔7〕 平日に定期的にご利用したい教育・保育事業

すべての方にうかがいます。

問12 下記に記載する、今ある認定こども園・幼稚園・保育所等と、今後の取組を含めた将来あったらいいと思う施設について、あて名のお子さんの平日の教育・保育の方法として、「定期的に」利用したいものをお答えください。(当てはまるものすべてに○)



※各事業の内容については以下のとおり

「幼稚園の預かり保育」…通常の見園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ

「家庭的保育」…保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育するもの

「居宅訪問型保育」…保育者が子どもの家庭で保育するもの

「ファミリー・サポート・センター」…地域住民が子どもを預かる制度

平日に定期的にご利用したい教育・保育事業については、「認定こども園」が 78.5%と最も多く、次いで、「ファミリー・サポート・センター」が 21.5%となっています。前回調査に比べて、「幼稚園」が 20.1 ポイント、「幼稚園の預かり保育」が 6.4 ポイント減少し、「認定こども園」が 10.0 ポイント、「ファミリー・サポート・センター」が 7.8 ポイント増加しています。

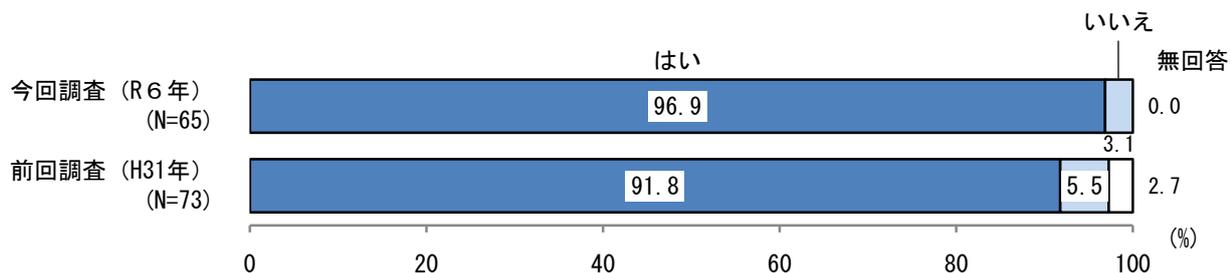
【年齢別・地域別 平日に定期的にご利用したい教育・保育事業】

(MA%)

	N	幼稚園	幼稚園+預かり保育	保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート	その他	無回答	
全体	65	16.9	16.9	16.9	78.5	9.2	9.2	13.8	4.6	4.6	21.5	9.2	4.6	
年齢別	0歳	7	14.3	14.3	42.9	71.4	14.3	14.3	14.3	0	14.3	28.6	14.3	14.3
	1歳	5	20.0	0	40.0	80.0	0	0	0	0	0	20.0	0	
	2歳	11	9.1	9.1	9.1	81.8	0	9.1	0	0	0	9.1	0	
	3歳	13	30.8	30.8	15.4	69.2	15.4	7.7	23.1	7.7	7.7	38.5	0	7.7
	4歳	10	20.0	30.0	10.0	90.0	10.0	0	0	0	10.0	20.0	10.0	0
	5歳	10	20.0	0	10.0	90.0	10.0	10.0	20.0	0	0	40.0	10.0	0
	6歳	7	0	0	0	71.4	0	14.3	14.3	14.3	0	0	14.3	14.3
地域別	上市	10	20.0	20.0	0	70.0	0	20.0	20.0	10.0	0	30.0	0	10.0
	吉野	22	9.1	4.5	4.5	77.3	0	4.5	4.5	4.5	0	22.7	13.6	4.5
	龍門	10	30.0	30.0	30.0	90.0	20.0	20.0	40.0	10.0	20.0	50.0	10.0	0
	中荘	7	14.3	14.3	42.9	100.0	14.3	0	0	0	14.3	0	0	0
	国栖	6	33.3	16.7	50.0	83.3	0	0	0	0	0	16.7	0	
	中竜門	8	12.5	25.0	0	62.5	25.0	12.5	12.5	0	0	12.5	12.5	0

〔8〕教育・保育施設を利用したい場所

問12-1 認定こども園は、吉野町で利用したいですか。(どちらかに○)



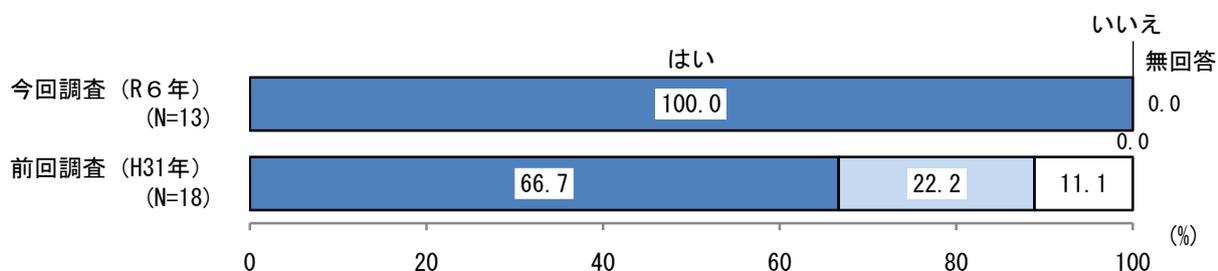
※前回調査の設問文は、「認定こども園・幼稚園・保育所等は、吉野町で利用したいですか。」

教育・保育施設を吉野町で利用したいかについては、「はい」が 96.9%となっており、前回調査に比べて 5.1 ポイント増加しています。

〔9〕幼稚園の利用希望

問12で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ、「3」～「11」(幼稚園以外の教育・保育事業)にも○をつけた方のみ

問12-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(○は1つ)



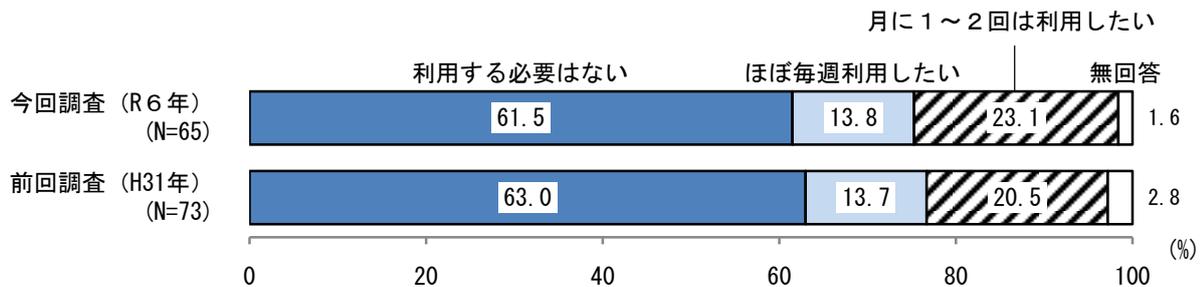
平日に定期的に利用したい教育・保育事業で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ、幼稚園以外の教育・保育事業にも○をつけた方に、特に幼稚園の利用を強く希望するかをたずねたところ、「はい」は 100.0%となっています。

5. 土曜日・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望

〔1〕土曜日と日曜日・祝日の教育・保育事業の定期的な利用希望

問13 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的に認定こども園・幼稚園・保育所を利用したいという希望がありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)

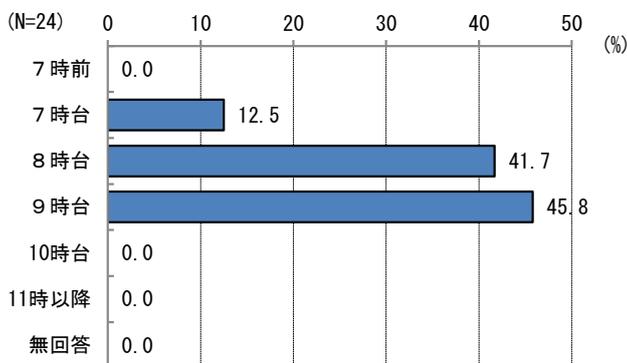
(1)土曜日の利用希望



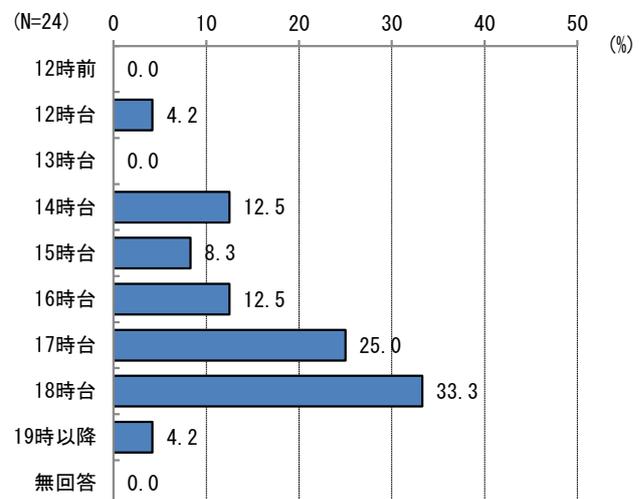
教育・保育事業の土曜日の定期的な利用については、「ほぼ毎週利用したい」が13.8%、「月に1～2回は利用したい」が23.1%で、利用希望者は合計36.9%となっています。

土曜日の利用希望者のみ

■希望利用開始時間

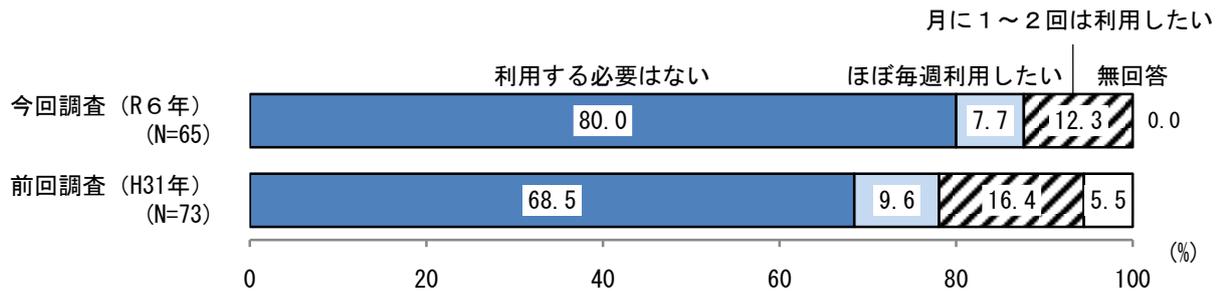


■希望利用終了時間



土曜日の利用希望者の希望利用開始時間については、「9時台」が45.8%と最も多く、次いで、「8時台」が41.7%となっています。希望利用終了時間については、「18時台」が33.3%と最も多く、次いで、「17時台」が25.0%となっています。

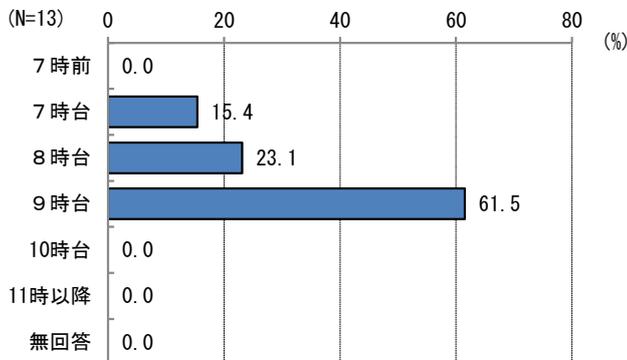
(2)日曜日・祝日の利用希望



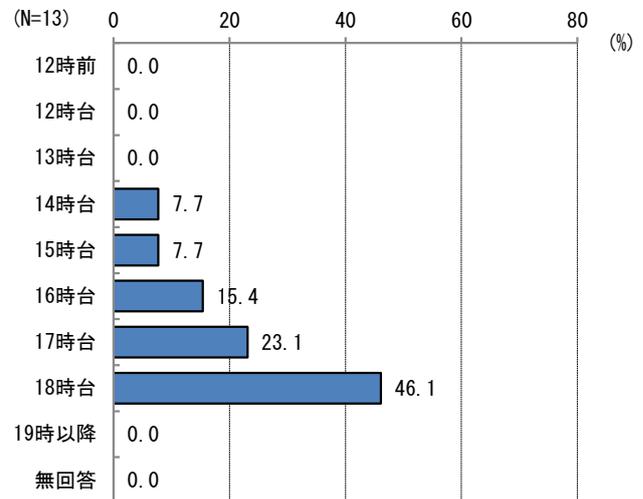
教育・保育事業の日曜日・祝日の定期的な利用については、「ほぼ毎週利用したい」が7.7%、「月に1～2回は利用したい」が12.3%で、利用希望者は合計20.0%となっています。

日曜日・祝日の利用希望者のみ

■希望利用開始時間



■希望利用終了時間

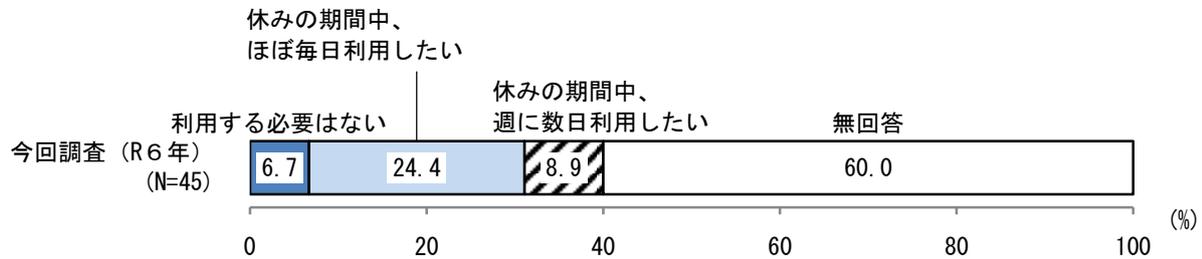


日曜日・祝日の利用希望者の希望利用開始時間については、「9時台」が61.5%と最も多くなっています。希望利用終了時間については、「18時台」が46.1%と最も多くなっています。

〔2〕長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

認定こども園を1号認定で利用されている方のみ

問14 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)



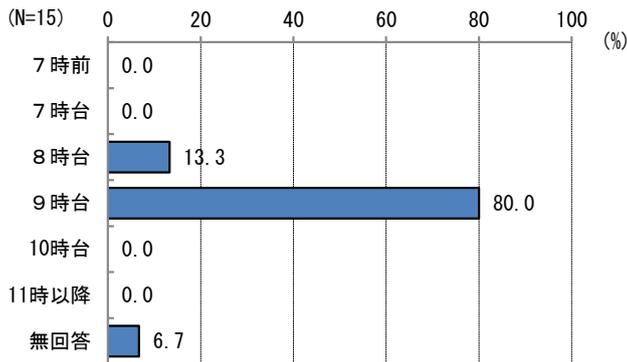
認定こども園を1号認定で利用されている方の、夏休み・冬休みなど長期休暇中の利用については、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 24.4%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 8.9%で、利用希望者は合計 33.3%となっています。

【世帯別 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望】

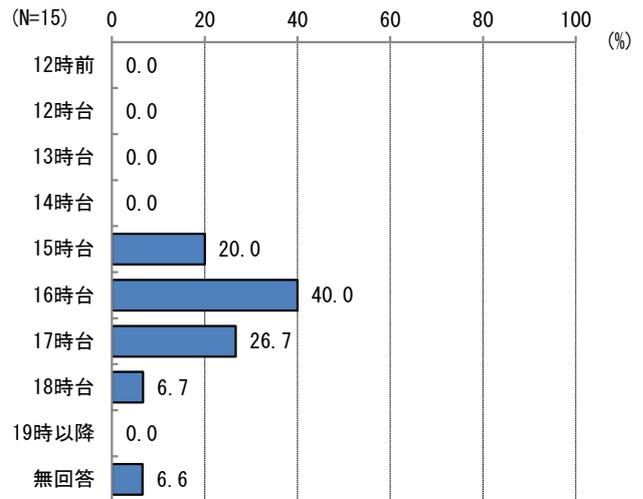
		N	い利用 する 必要 はな	ぼ休 毎 日 の 利 用 し た い ほ	に休 数 日 の 利 用 し た い 週	無 回 答
全体		45	6.7	24.4	8.9	60.0
世帯別	両親有世帯	37	8.1	27.0	10.8	54.1
	ひとり親世帯	6	0	0	0	100.0

長期休暇中の利用希望者のみ

■希望利用開始時間



■希望利用終了時間

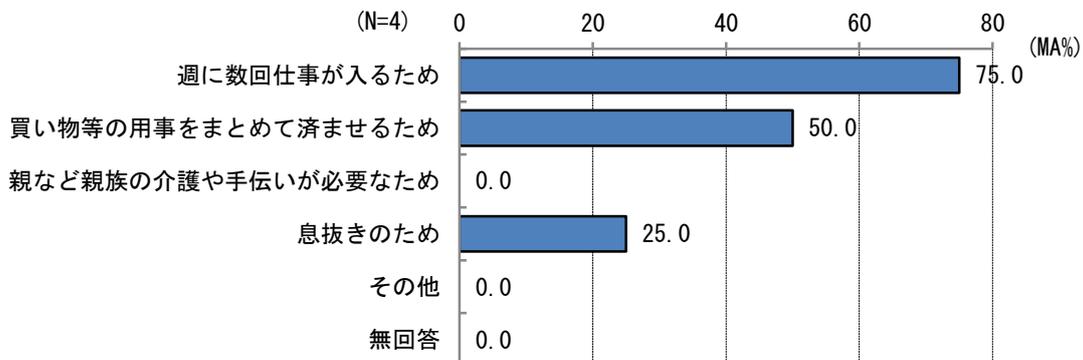


長期休暇中の利用希望者の希望利用開始時間については、「9時台」が80.0%と最も多くなっています。希望利用終了時間については、「16時台」が40.0%と最も多くなっています。

〔3〕長期休暇中の教育・保育事業をたまに利用したい理由

問14で、「週に数日利用したい」に○をつけた方のみ

問14-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)



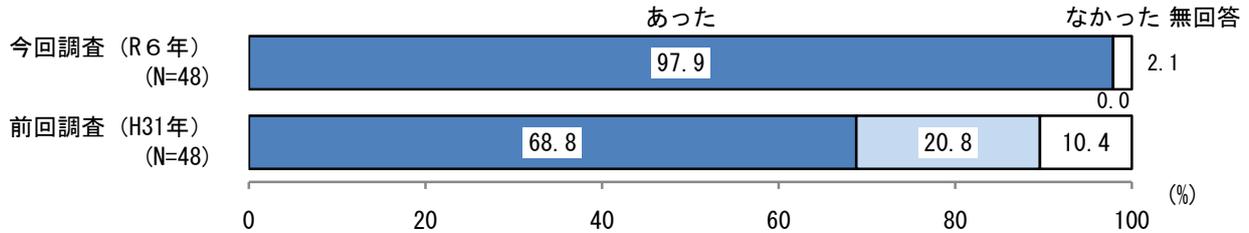
長期休暇中に教育・保育事業を毎日ではなく、たまに利用したい理由については、「週に数回仕事が入るため」が75.0%で最も多く、次いで、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が50.0%となっています。

6. 病気の際の対応

〔1〕子どもが病気やケガで認定こども園・幼稚園・保育所等を欠席したこと

平日に教育・保育事業を定期的にご利用していると答えた保護者の方
 (問11で「利用している」に○をつけた方)のみ

問15 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで認定こども園・幼稚園・保育所等が利用できなかったことはありますか。

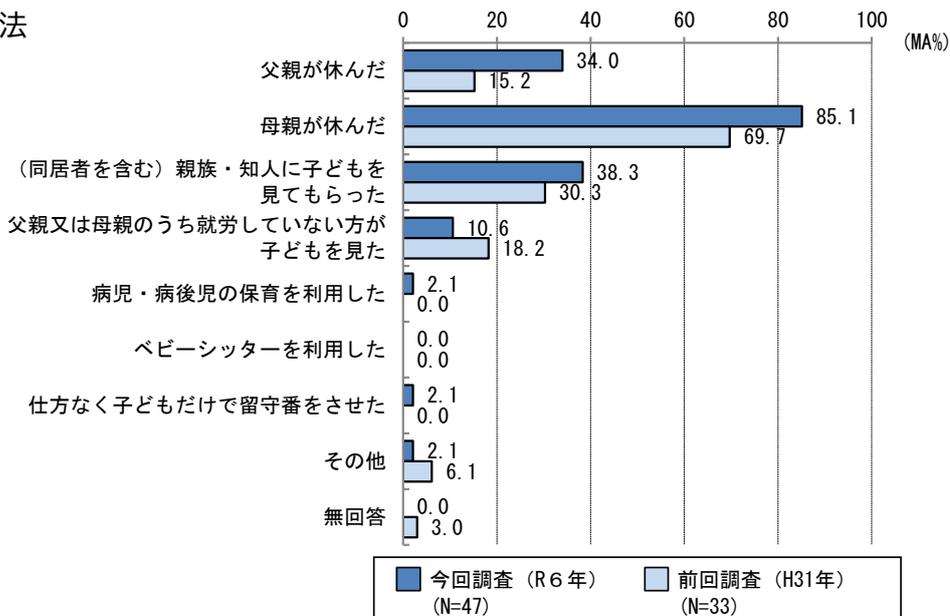


平日に教育・保育事業を定期的にご利用している方で、この1年間に、子どもが病気やケガで利用施設を欠席したことが「あった」は 97.9%となっています。

〔2〕病気やケガの際の対処方法

問15-1 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している認定こども園・幼稚園・保育所等が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字)

■ 対処方法



子どもが病気やケガで利用施設を欠席したときの対処方法については、「母親が休んだ」が85.1%と最も多くなっています。前回調査に比べて、「父親が休んだ」「母親が休んだ」が15ポイント以上増加しています。

■この1年間に対処した日数

(%)

	N	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日以上	無回答	平均(日)
父親が休んだ	16	31.3	0	18.8	0	31.3	6.3	0	0	0	0	12.3	3.5
母親が休んだ	40	0	2.5	10.0	2.5	15.0	30.0	17.5	10.0	2.5	10.0	10.0	11.6
(同居者を含む) 親族・知人に子どもを見てもらった	18	5.6	5.6	5.6	0	11.1	44.4	0	0	5.6	22.1	22.1	10.6
父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た	5	0	20.0	20.0	0	0	0	60.0	0	0	0	0	12.0
病児・病後児の保育を利用した	1	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.0
ベビーシッターを利用した	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	0	0	0	0	0	100.0	0	0	0	0	0	8.0
その他	1	0	0	0	0	0	0	100.0	0	0	0	0	20.0

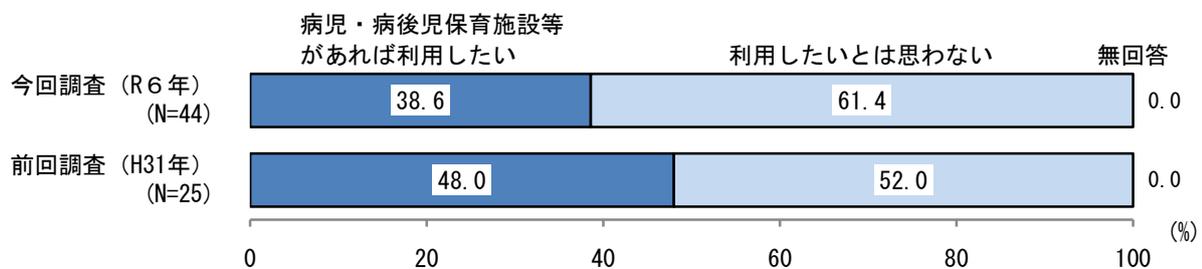
この1年間に対処した日数については、「母親が休んだ」で「6～10日」が30.0%と最も多く、年平均11.6日となっています。

〔3〕病児・病後児保育施設の利用希望

問15-1で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかに回答した方のみ

問15-2 その際、「吉野町に病児・病後児のための保育施設等があれば利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための保育施設の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

※「病児・病後児」…風邪などの軽い病気にかかっている、もしくは、その病気の回復期にある児童のことをいいます。



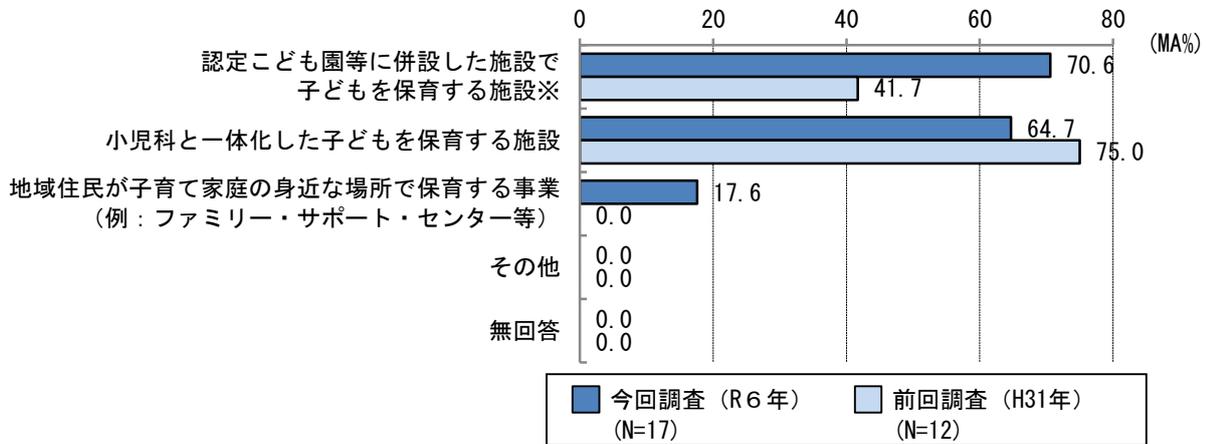
子どもの病気やケガの際に「父親が休んだ」または「母親が休んだ」方で、「病児・病後児保育施設等があれば利用したい」は38.6%となっており、前回調査に比べて9.4ポイント減少しています。

〔4〕 病児・病後児保育施設に望ましい事業形態

問15-2で「病児・病後児保育施設等があれば利用したい」に○をつけた方のみ

問15-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

(当てはまるものすべてに○)



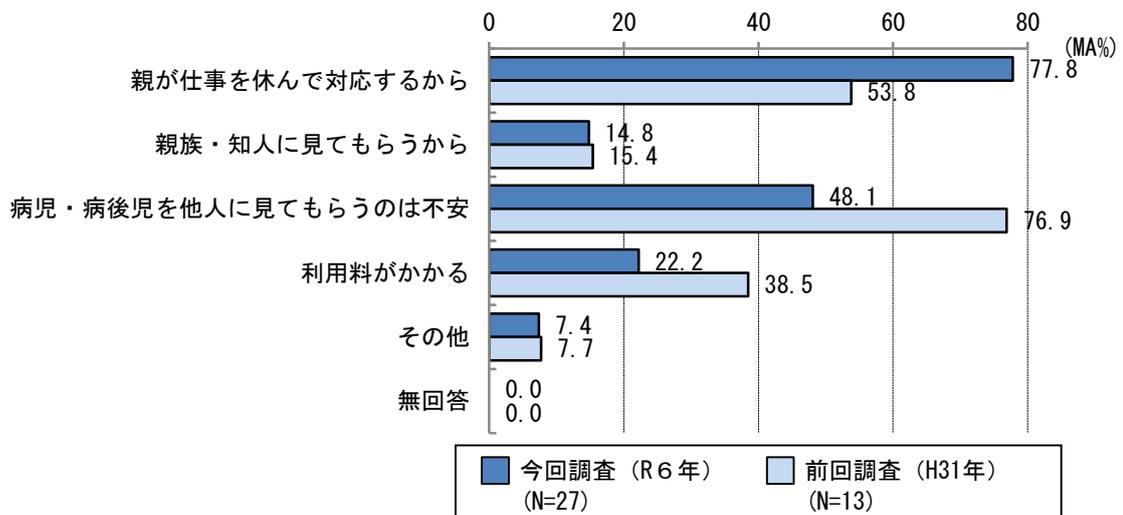
※前回調査では、「認定こども園・幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する施設」

子どもの病気やケガの際、預ける場合に望ましいと思う病児・病後児保育施設の事業形態については、「認定こども園等に併設した施設で子どもを保育する施設」が 70.6%と最も多く、次いで、「小児科と一体化した子どもを保育する施設」が 64.7%となっています。前回調査に比べて、「認定こども園等に併設した施設で子どもを保育する施設」が 28.9 ポイント、「地域住民が子育て家庭の身近な場所で保育する事業(例：ファミリー・サポート・センター等)」が 17.6 ポイント増加し、「小児科と一体化した子どもを保育する施設」が 10.3 ポイント減少しています。

〔5〕 病児・病後児保育施設を利用したくない理由

問15-2で「利用したいとは思わない」に○をつけた方のみ

問15-4 そう思われる理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

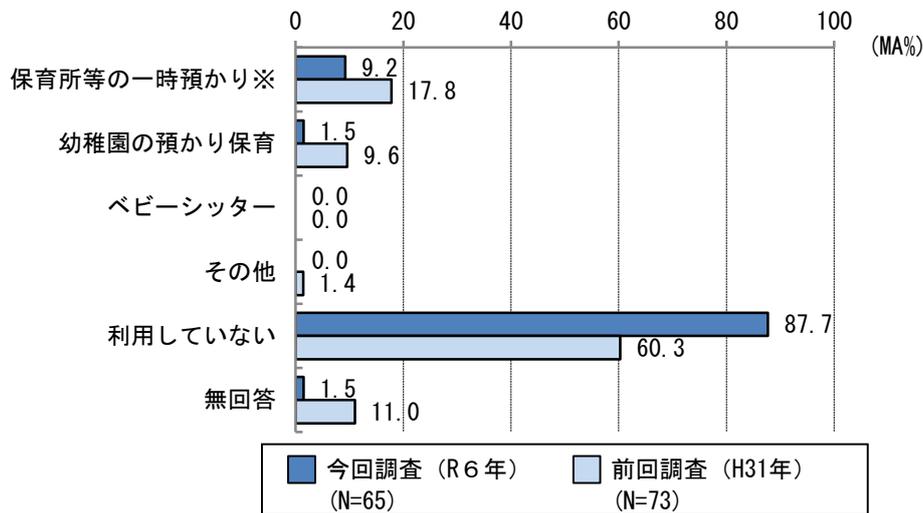


子どもの病気やケガの際、病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由については、「親が仕事を休んで対応するから」が 77.8%と最も多く、次いで、「病児・病後児を他人に見てもらうのは不安」が 48.1%となっています。前回調査に比べて、「病児・病後児を他人に見てもらうのは不安」が 28.8 ポイント、「利用料がかかる」が 16.3 ポイント減少し、「親が仕事を休んで対応するから」が 24.0 ポイント増加しています。

7. 認定こども園・幼稚園・保育所等の一時預かり事業等の利用

〔1〕 不定期に利用している事業

問16 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育以外に、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で不定期に利用しているものはありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)



※前回調査では、「保育所の一時預かり」

※「保育所等の一時預かり」…認定こども園・保育所などで一時的に子どもを保育する事業

※「幼稚園の預かり保育」…通常の就園時間を延長して預かる保育のうち不定期に利用する場合のみ

私用、親の通院、不定期な就労等の目的で不定期に利用している事業については、「保育所等の一時預かり」が9.2%、「幼稚園の預かり保育」が1.5%となっています。また、「利用していない」が87.7%となっています。

■1年間の利用日数

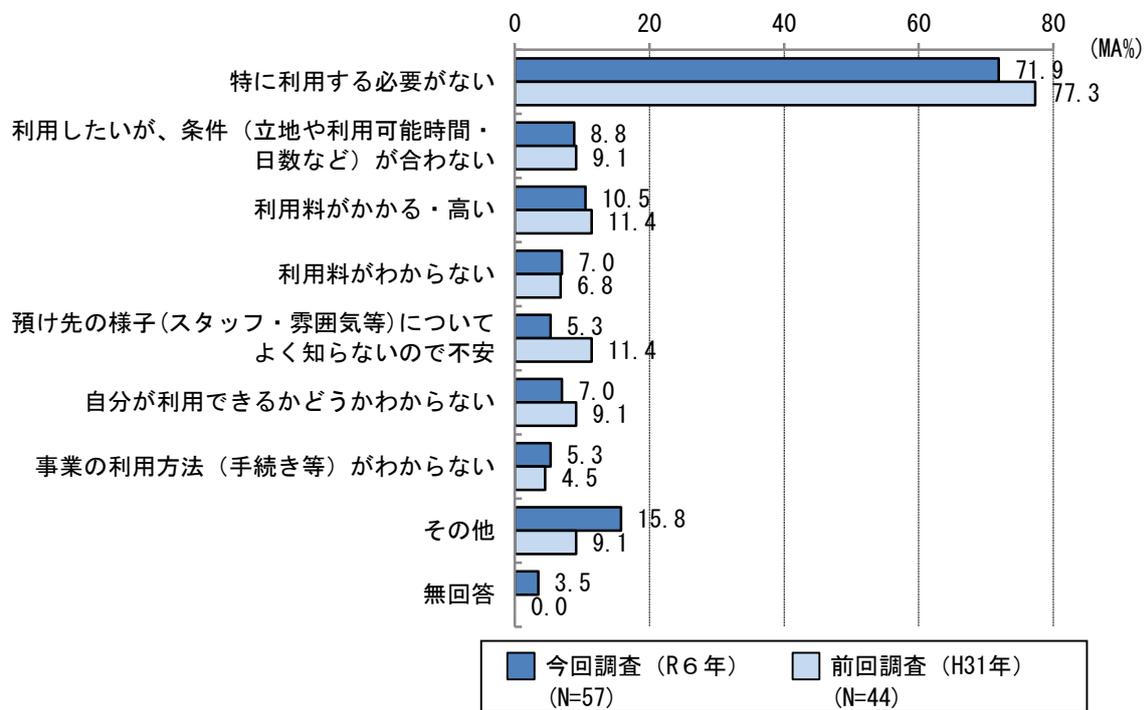
	N	(%)											平均(日)
		1日	2日	3日	4日	5日	6~10日	11~15日	16~20日	21日以上	無回答		
保育所の一時預かり	6	0	0	0	0	0	50.0	0	16.7	16.7	16.6	20.2	
幼稚園の預かり保育	1	0	0	0	0	0	100.0	0	0	0	0	10.0	
ベビーシッター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

1年間の利用日数については、「保育所の一時預かり」で「6~10日」が最も多く、年間の平均日数は20.2日となっています。

〔2〕 不定期的に事業を利用していない理由

問16で「利用していない」と回答した方のみ

問16-1 現在利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

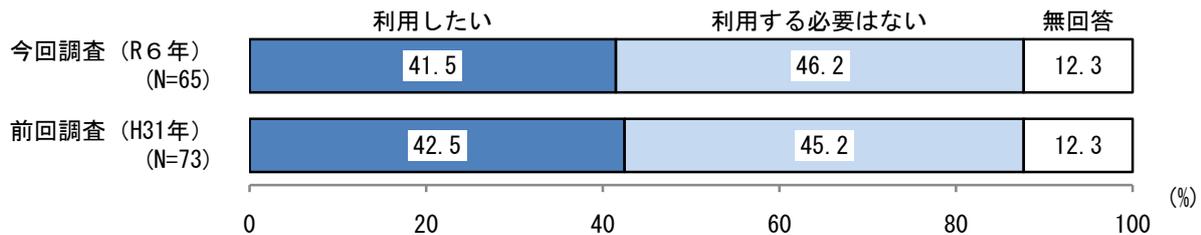


不定期的に事業を利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 71.9%と最も多く、次いで、「利用料がかかる・高い」が 10.5%、「利用したいが、条件(立地や利用可能時間・日数など)が合わない」が 8.8%となっています。

〔3〕一時預かりの利用希望

問17 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かりを利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○を付け、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)
 なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

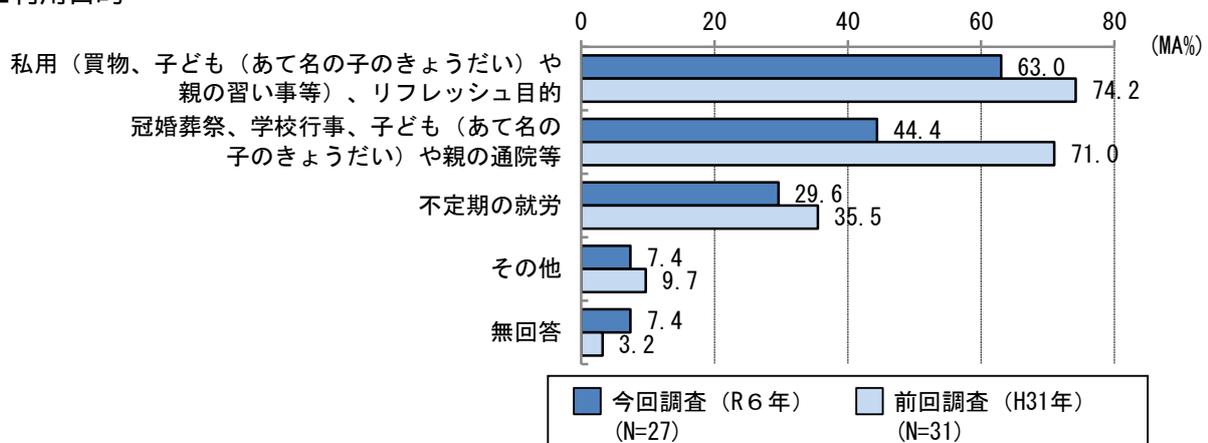
■利用希望の有無



私用、親の通院、不定期の就労等の目的での一時預かりについては、「利用したい」が 41.5%、「利用する必要はない」が 46.2%となっています。

「利用したい」と回答した方のみ

■利用目的



一時預かりを利用したい場合の利用目的については、「私用（買物、子ども（あて名の子のきょうだい）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 63.0%と最も多く、次いで、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（あて名の子のきょうだい）や親の通院等」が 44.4%、「不定期の就労」が 29.6%となっています。前回調査に比べて、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（あて名の子のきょうだい）や親の通院等」が 26.6 ポイント、「私用（買物、子ども（あて名の子のきょうだい）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 11.2 ポイント、「不定期の就労」が 5.9 ポイント減少しています。

■1年間の希望利用日数

	N	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日以上	無回答	平均(日)
希望利用日数計	27	0	3.7	11.1	0	3.7	14.8	22.2	18.5	11.1	14.9		20.9
私用、リフレッシュ目的	17	0	0	5.9	5.9	23.5	5.9	29.4	23.5	0	5.9		13.3
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	12	0	8.3	25.0	8.3	16.7	16.7	8.3	8.3	0	8.4		6.8
不定期の就労	8	0	0	12.5	12.5	0	25.0	25.0	12.5	12.5	0		20.5
その他	2	0	0	0	0	50.0	0	0	0	0	50.0		5.0

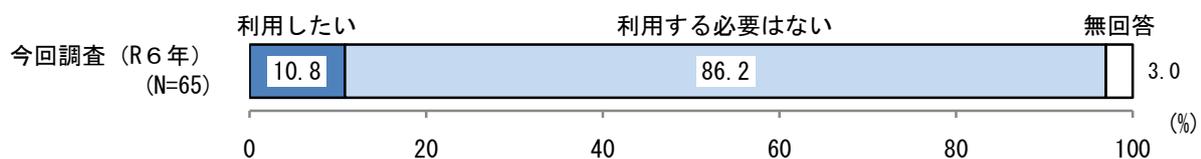
一時預かりを利用したい日数については、「私用、リフレッシュ目的」で「11～20日」、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」で「3日」が最も多くなっています。希望利用日数の合計は、年平均 20.9 日となっています。

8. 宿泊を伴う一時預かり

〔1〕短期入所生活援助事業の利用希望【新規設問】

問18 あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○を付け、必要な泊数をご記入ください。(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字) なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

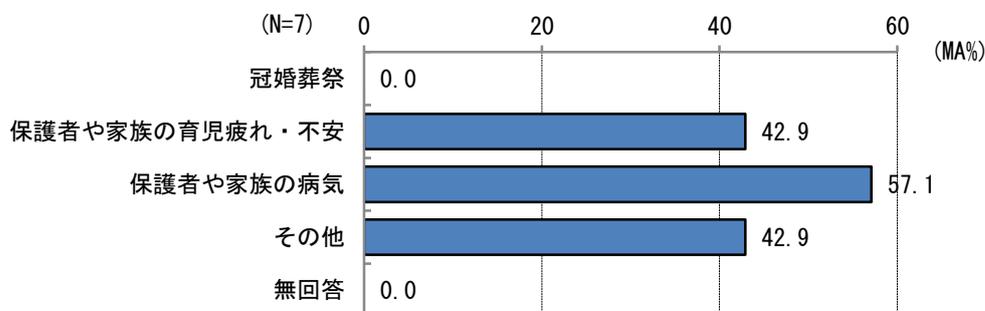
■利用希望の有無



短期入所生活援助事業については、「利用したい」が10.8%、「利用する必要はない」が86.2%となっています。

「利用したい」と回答した方のみ

■利用目的



短期入所生活援助事業を利用したい場合の利用目的については、「保護者や家族の病気」が57.1%と最も多くなっています。

■1年間の希望利用泊数

	N	(%)										平均 (泊)
		1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6 ～ 10泊	1 ～ 2泊	2 ～ 3泊	3 泊 以上	無 回 答	
希望利用泊数計	7	0	28.6	0	0	14.3	14.3	14.3	14.3	0	14.2	11.0
冠婚葬祭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保護者や家族の育児疲れ・不安	3	0	0	0	0	0	100.0	0	0	0	0	8.3
保護者や家族の病気	4	25.0	50.0	0	0	0	25.0	0	0	0	0	3.8
その他	3	33.3	0	0	0	33.3	0	0	0	0	33.4	3.0

短期入所生活援助事業を利用したい泊数については、「保護者や家族の育児疲れ・不安」で「6～10泊」、
「保護者や家族の病気」で「2泊」が最も多くなっています。希望利用泊数の合計は、年平均 11.0 泊となつてい
ます。

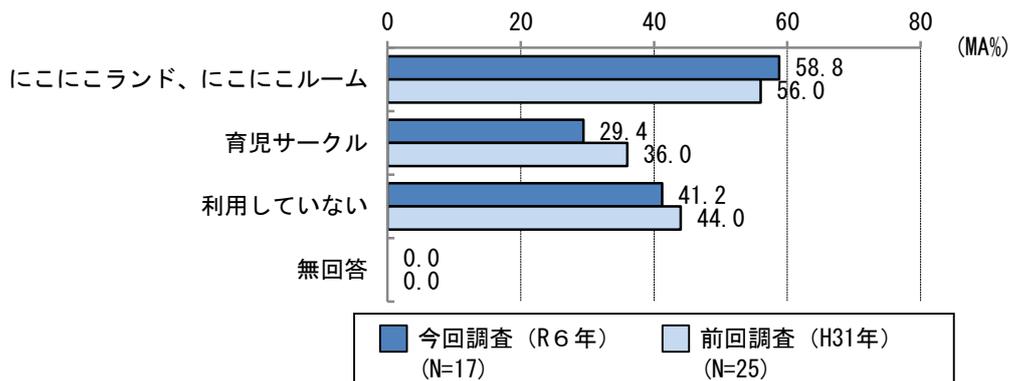
9. 子育て支援事業の利用状況

〔1〕未就園児親子が集まる場の利用

問11で認定こども園・幼稚園・保育所などを「利用していない」に○をつけた方のみ

問19 あて名のお子さんは、現在、未就園児親子が集まる場を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

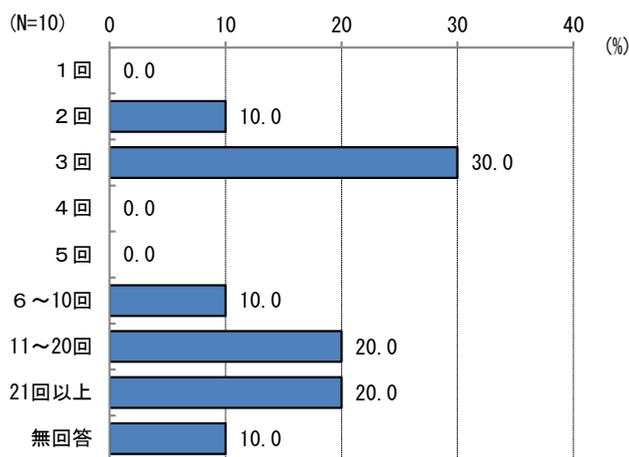
■利用状況



未就園児親子が集まる場の利用状況については、「にこにこランド、にこにこルーム」が 58.8%、「育児サークル」が 29.4%、「利用していない」が 41.2%となっています。前回調査に比べて、「育児サークル」が 6.6 ポイント減少しています。

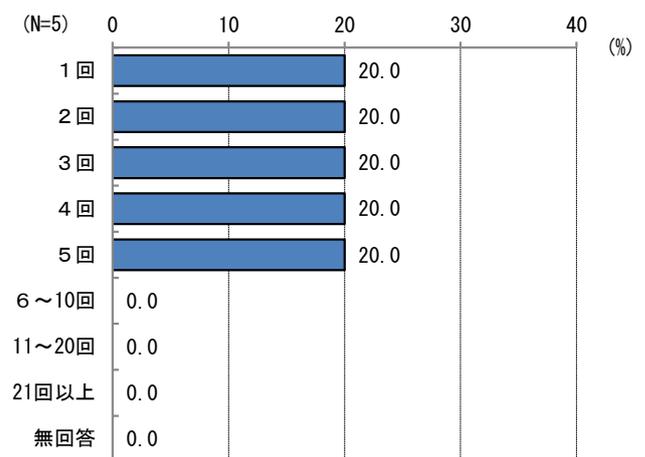
にこにこランド、にこにこルームの利用者のみ

■にこにこランド、にこにこルームの利用頻度



育児サークルの利用者のみ

■育児サークルの利用頻度

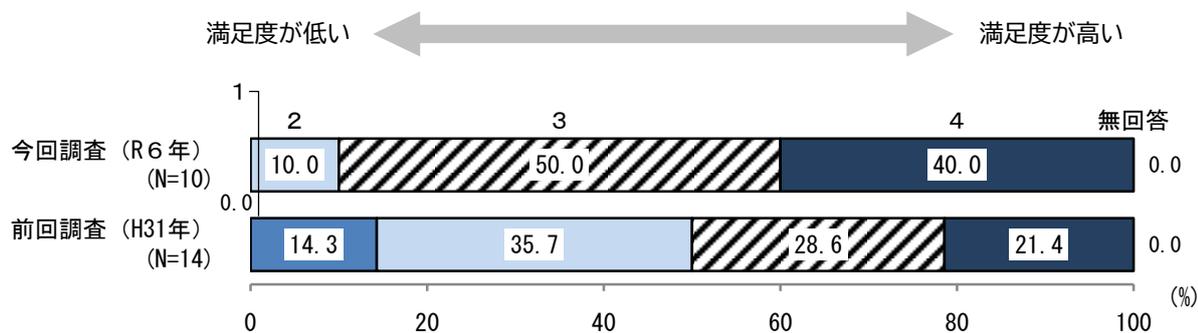


にこにこランド、にこにこルームの利用頻度については、年に「3回」が 30.0%と最も多くなっています。育児サークルの利用頻度については、年に「1回」「2回」「3回」「4回」「5回」がそれぞれ 20.0%となっています。

〔2〕未就園児が集まる場の満足度

問19で「にこにこランド、にこにこルーム」または「育児サークル」に○をつけた方のみ

問19-1 未就園児が集まる場を利用した際の満足度をお聞かせください。(当てはまる番号1つに○)

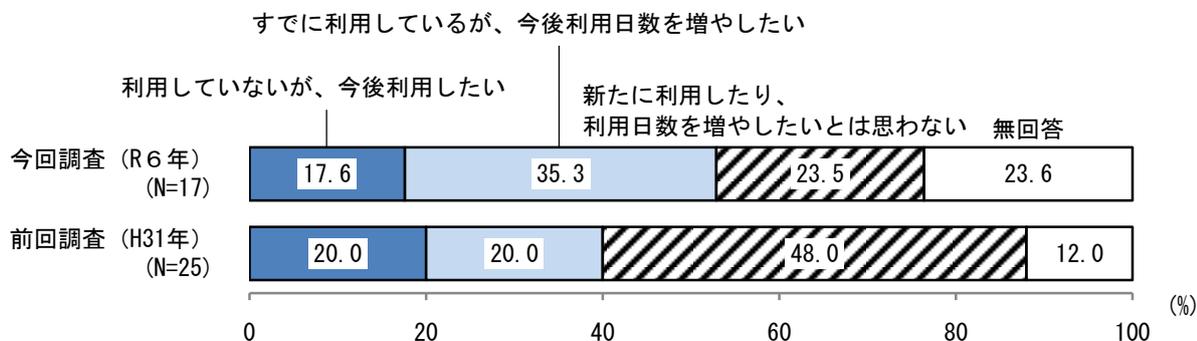


未就園児が集まる場を利用した際の満足度については、「3」が 50.0%と最も多く、次いで、「4」が 40.0%、「2」が 10.0%となっています。前回調査に比べて、『満足度が高い』(「3」と「4」の合計)が 40.0 ポイント増加しています。

〔3〕未就園児が集まる場の今後の利用希望

問11で認定こども園・幼稚園・保育所などを「利用していない」に○をつけた方のみ

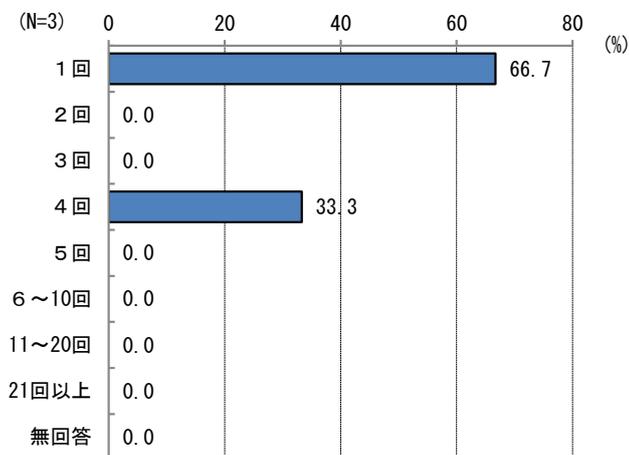
問20 問19のような未就園児が集まる場について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)



未就園児が集まる場の今後の利用希望については、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が35.3%、「利用していないが、今後利用したい」が17.6%で、利用意向のある人は合計52.9%となっています。

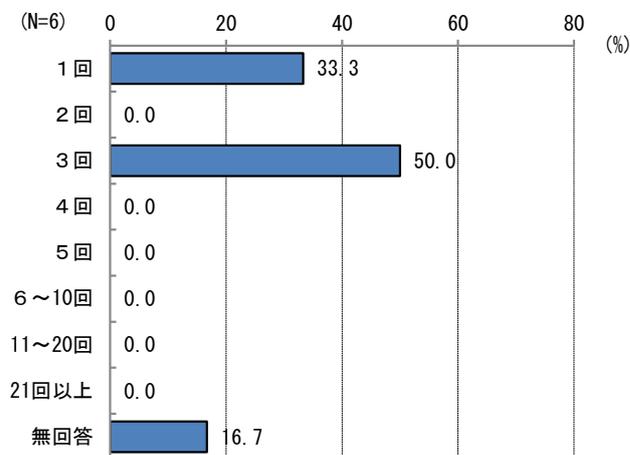
「利用していないが、今後利用したい」人のみ
今後利用日数を増やしたい」人のみ

■1ヶ月当たりの希望利用回数



「すでに利用しているが、

■1ヶ月当たりの希望利用回数



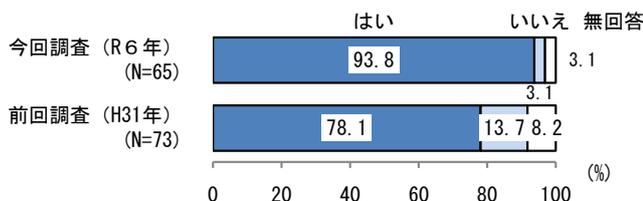
「利用していないが、今後利用したい」人の、1ヶ月あたりの希望利用回数については、「3回」が66.7%と最も多くなっています。「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人の、1ヶ月当たりの希望利用回数については、「3回」が50.0%と最も多くなっています。

[4] 子育て支援事業の認知度・利用経験・今後の利用意向

問21 吉野町の取組で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の取組ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

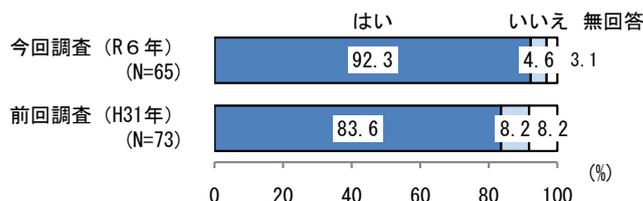
A 認知度(知っている)

①にこにこランド※

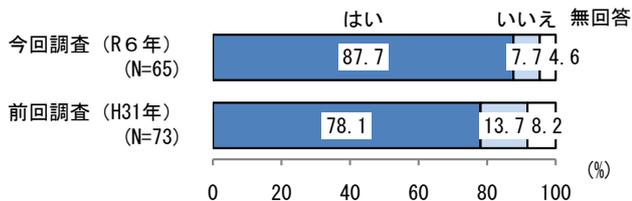


※前回調査では、「①にこにこランド・出前広場」

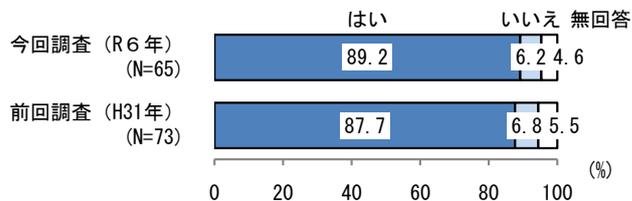
②にこにこルーム



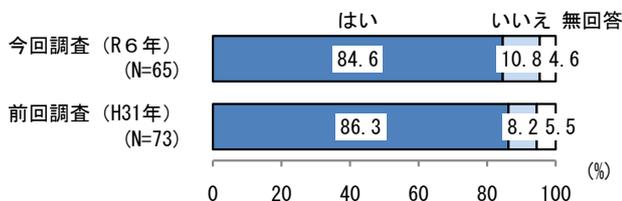
③育児サークル



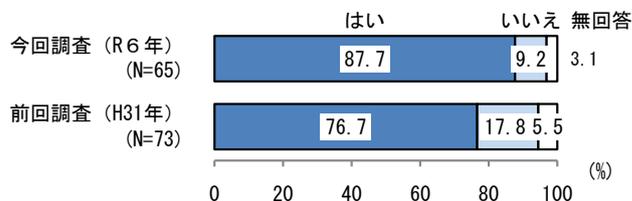
④子育て相談



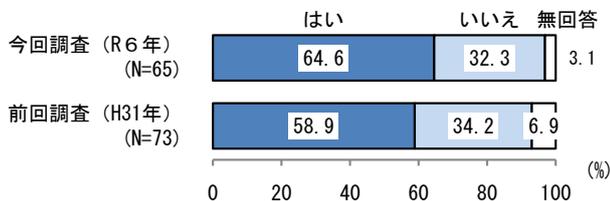
⑤育児相談



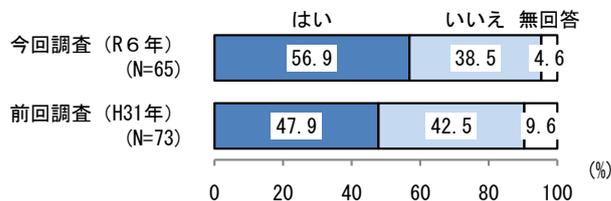
⑥よしの子育てガイドブック



⑦子育てメール

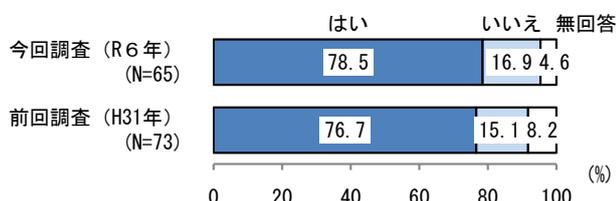


⑧町のフェイスブックやX (旧 Twitter) ※

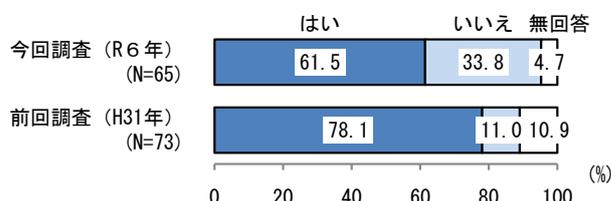


※前回調査では、「⑧町のフェイスブックやツイッター」

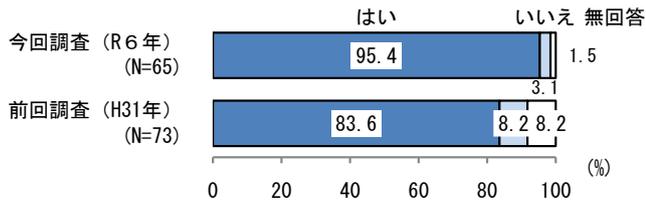
⑨こんにちは赤ちゃん訪問



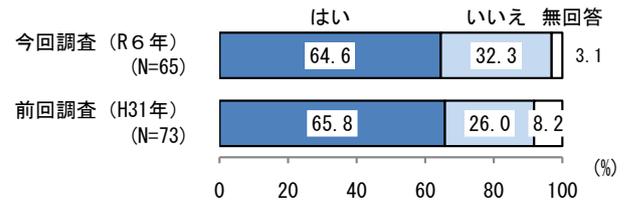
⑩妊婦健康診査の助成



⑪任意の予防接種費用の助成



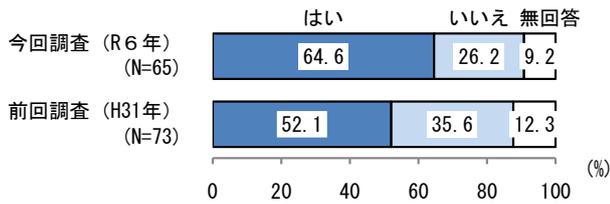
⑫不妊治療費の助成



吉野町で実施している各子育て支援事業の認知度については、「⑪任意の予防接種費用の助成」(95.4%)、「①にこにこランド」(93.8%)、「②にこにこルーム」(92.3%)などで多くなっています。前回調査に比べて、「はい」が「⑩妊婦健康診査の助成」で 16.6 ポイント減少し、「①にこにこランド」で 15.7 ポイント、「⑪任意の予防接種費用の助成」で 11.8 ポイント、「⑥よしの子育てガイドブック」で 11.0 ポイント増加しています。

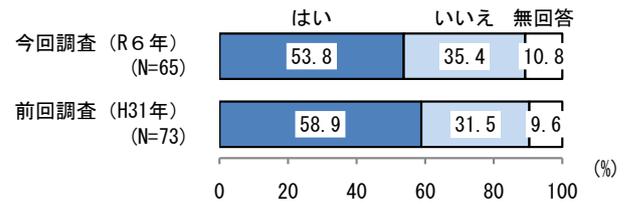
B 利用経験(これまでに利用したことがある)

①にこにこランド※

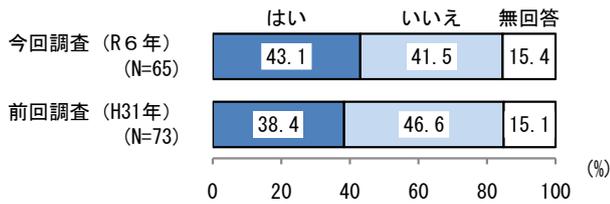


※前回調査では、「①にこにこランド・出前広場」

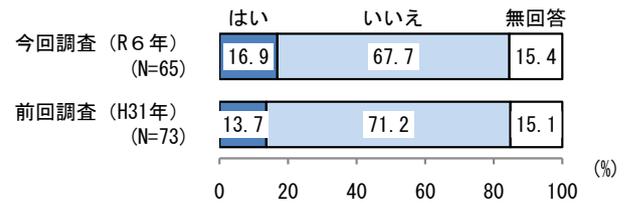
②にこにこルーム



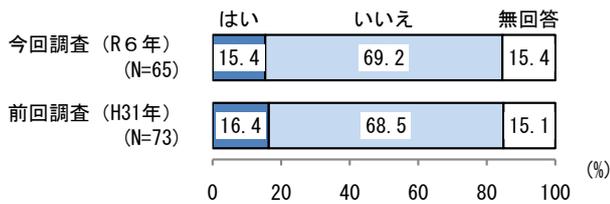
③育児サークル



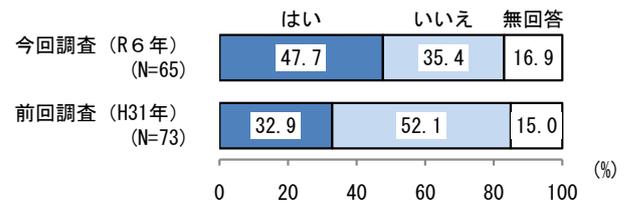
④子育て相談



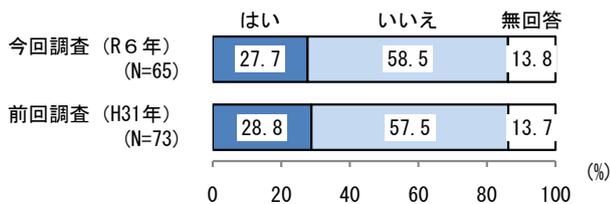
⑤育児相談



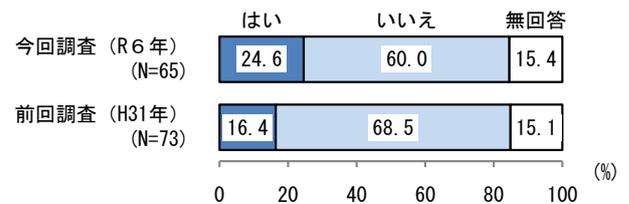
⑥よしの子育てガイドブック



⑦子育てメール

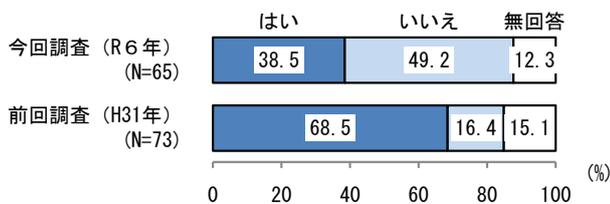


⑧町のフェイスブックやX (旧 Twitter) ※

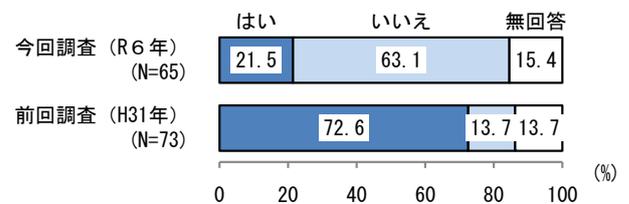


※前回調査では、「⑧町のフェイスブックやツイッター」

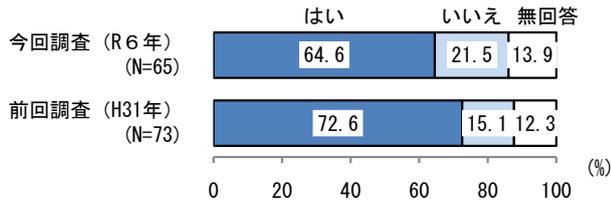
⑨こんにちは赤ちゃん訪問



⑩妊婦健康診査の助成



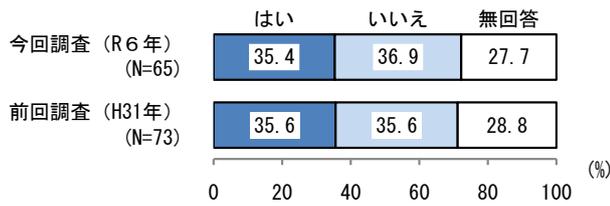
⑪任意の予防接種費用の助成



利用経験については、「①にこにこランド」「⑪任意の予防接種費用の助成」(それぞれ 64.6%)、「②にこにこルーム」(53.8%)などで多くなっています。前回調査に比べて、「はい」が「⑩妊婦健康診査の助成」で 51.1 ポイント、「⑨こんにちは赤ちゃん訪問」で 30.0 ポイント減少し、「⑥よしの子育てガイドブック」で 14.8 ポイント、「①にこにこランド」で 12.5 ポイント増加しています。

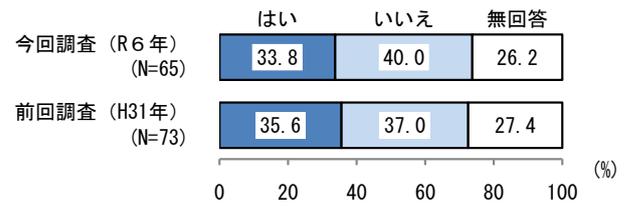
C 今後の利用意向(今後利用したい)

①にこにこランド※

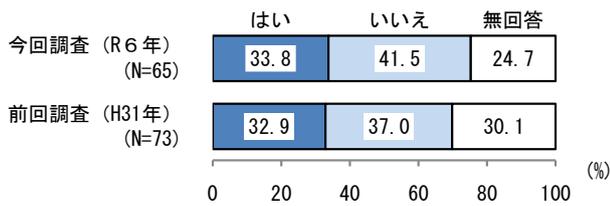


※前回調査では、「①にこにこランド・出前広場」

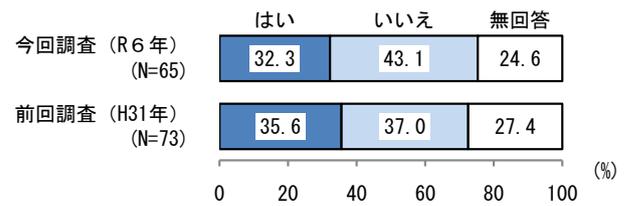
②にこにこルーム



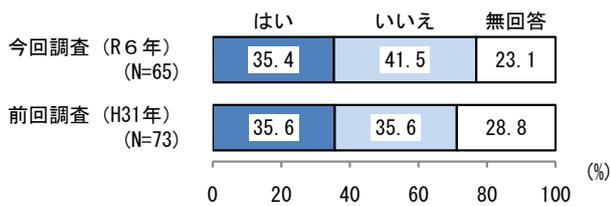
③育児サークル



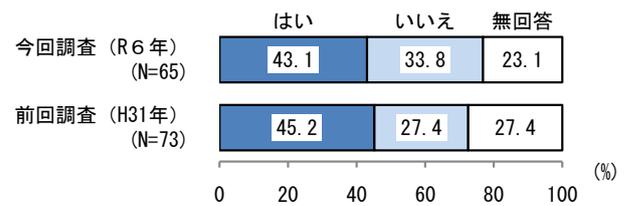
④子育て相談



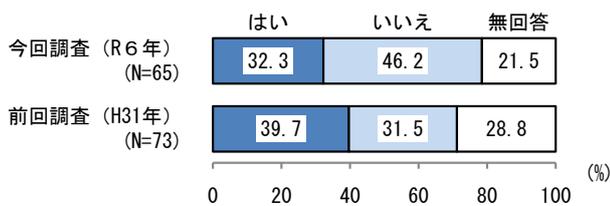
⑤育児相談



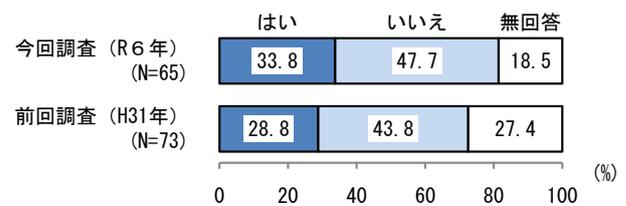
⑥よしの子育てガイドブック



⑦子育てメール

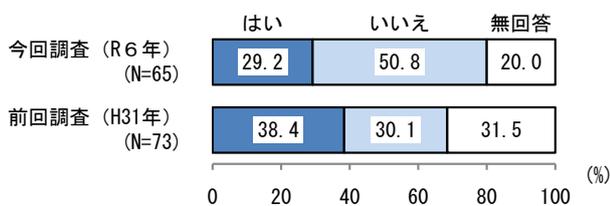


⑧町のフェイスブックやX (旧Twitter) ※

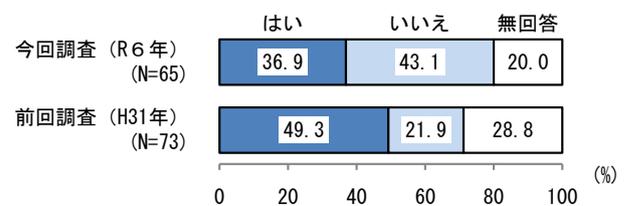


※前回調査では、「⑧町のフェイスブックやツイッター」

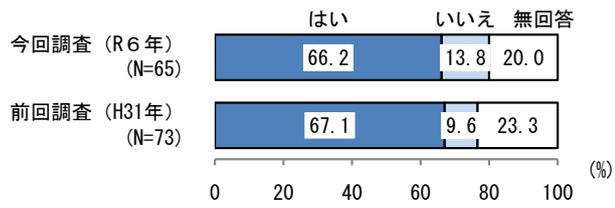
⑨こんにちは赤ちゃん訪問



⑩妊婦健康診査の助成



⑪任意の予防接種費用の助成



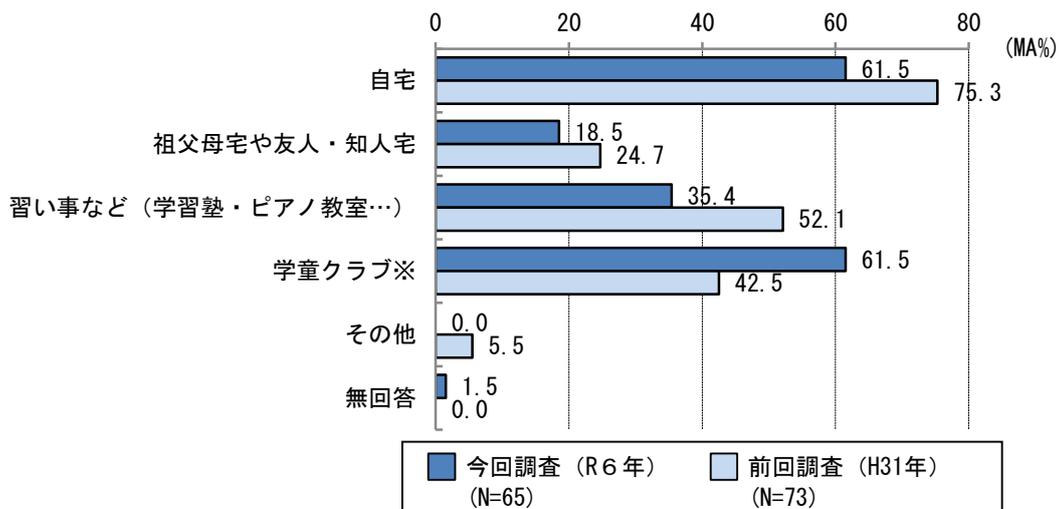
今後の利用意向については、「⑪任意の予防接種費用の助成」(66.2%)、「⑥よしの子育てガイドブック」(43.1%)などで多くなっています。

10. 放課後の過ごし方

〔1〕小学校低学年時（1～3年生）の放課後の過ごし方

問22 あて名のお子さんが、小学校低学年(1～3年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一桁に一字)

※「学童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。



※前回調査では、「学童保育所」

小学校低学年時(1～3年生)に放課後を過ごさせたい場所については、「自宅」「学童クラブ」がそれぞれ61.5%と最も多く、次いで、「習い事など(学習塾・ピアノ教室…)」が35.4%となっています。

【地域ブロック別 小学校低学年時（1～3年生）に放課後を過ごさせたい場所】

		N	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事など(学習塾・ピアノ教室…)	学童クラブ	その他	無回答
全体		65	61.5	18.5	35.4	61.5	0	1.5
地域ブロック別	吉野	32	68.8	21.9	31.3	62.5	0	0
	吉野北	31	51.6	12.9	38.7	64.5	0	3.2

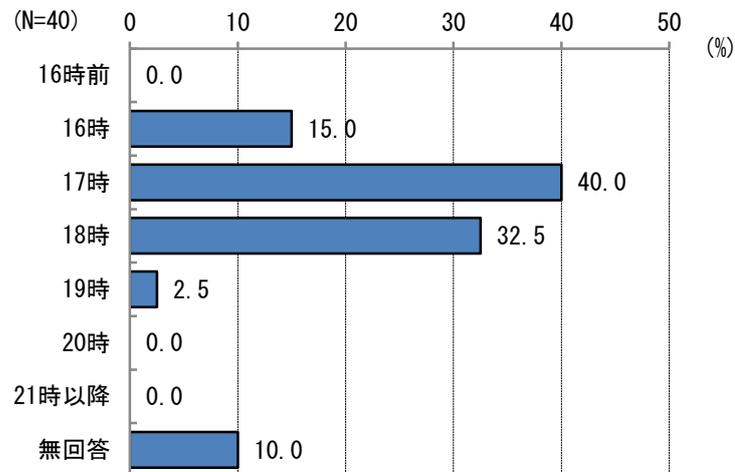
■1週間当たりの希望利用日数

	N	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	平均(日)
自宅	40	15.0	10.0	15.0	10.0	40.0	2.5	2.5	5.0	3.7
祖父母宅や友人・知人宅	12	41.7	33.3	8.3	8.3	8.4	0	0	0	2.1
習い事など	23	60.9	26.1	8.7	0	0	0	0	4.3	1.5
学童クラブ	40	10.0	12.5	12.5	12.5	45.0	0	0	7.5	3.8
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

「自宅」「学童クラブ」は週「5日」、「祖父母宅や友人・知人宅」「習い事など」は週「1日」が最も多くなっています。

「学童クラブ」と回答した方のみ

■学童クラブの希望利用終了時間

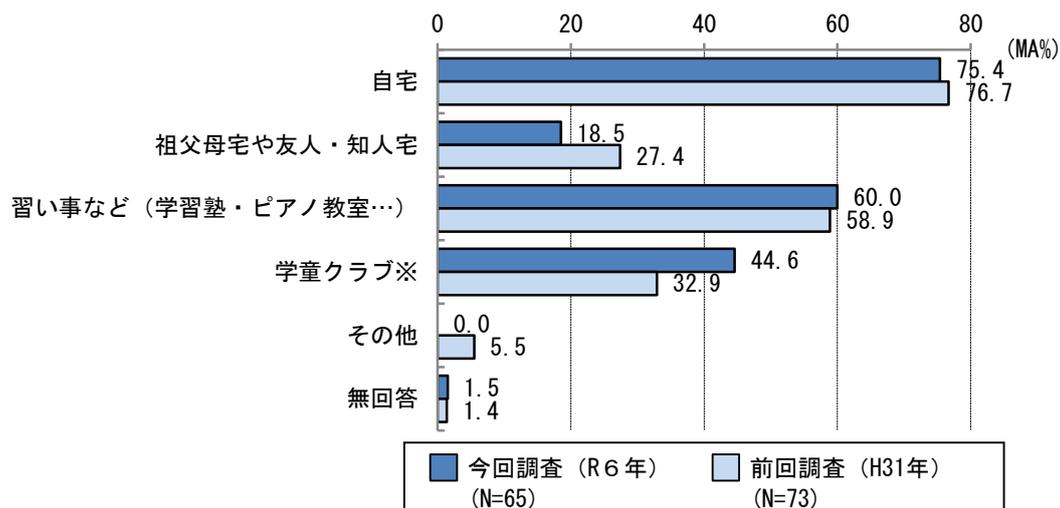


小学校低学年時(1~3年生)に放課後を過ごさせたい場所で「学童クラブ」と回答した方の、希望利用終了時間については、「17時」が40.0%と最も多く、次いで、「18時」が32.5%となっています。

〔2〕小学校高学年時（4～6年生）の放課後の過ごし方

問23 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一桁に一字)

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。



※前回調査では、「学童保育所」

小学校高学年時(4～6年生)に放課後を過ごさせたい場所については、「自宅」が75.4%と最も多く、次いで、「習い事など(学習塾・ピアノ教室…)」が60.0%、「学童クラブ」が44.6%となっています。

【地域ブロック別 小学校高学年時（4～6年生）に放課後を過ごさせたい場所】

		N	(MA%)					
			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事など(学習塾・ピアノ教室…)	学童クラブ	その他	無回答
全体		65	75.4	18.5	60.0	44.6	0	1.5
地域ブロック別	吉野	32	84.4	15.6	56.3	40.6	0	0
	吉野北	31	64.5	19.4	61.3	51.6	0	3.2

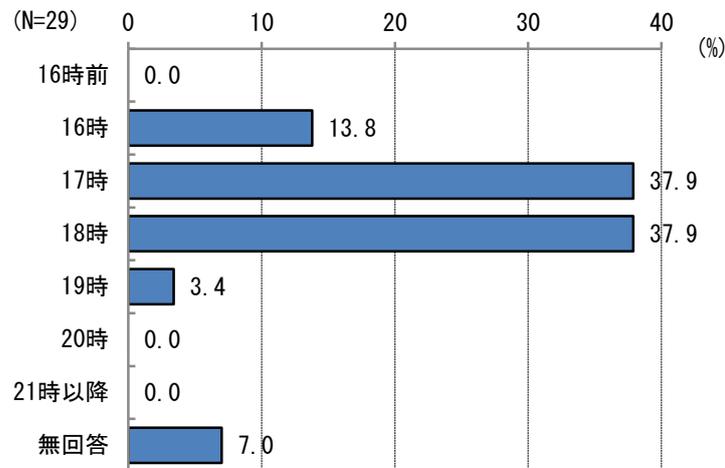
■1 週間当たりの希望利用日数

	N	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	平均(日)
自宅	49	8.2	18.4	16.3	20.4	28.6	2.0	2.0	4.1	3.6
祖父母宅や友人・知人宅	12	33.3	33.3	8.3	0	8.3	0	0	16.8	2.0
習い事など	39	41.0	41.0	12.8	0	0	0	0	5.2	1.7
学童クラブ	29	24.1	3.4	20.7	3.4	37.9	0	0	10.5	3.3
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

「自宅」「学童クラブ」は週「5日」、「祖父母宅や友人・知人宅」「習い事など」は週「1日」「2日」が最も多くなっています。

「学童クラブ」と回答した方のみ

■学童クラブの希望利用終了時間



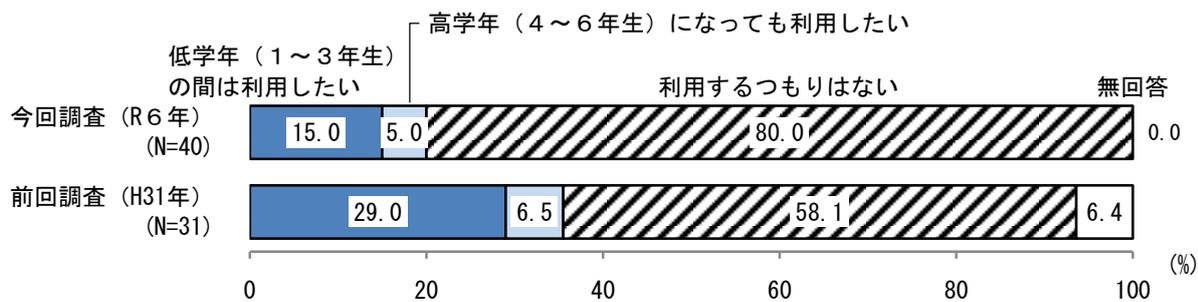
小学校高学年時(4~6年生)に放課後を過ごさせたい場所で「学童クラブ」と回答した方の、希望利用終了時間については、「17時」「18時」がそれぞれ37.9%と最も多くなっています。

〔3〕土曜日と日曜日・祝日の学童クラブの利用希望

問22または問23で「学童クラブ」に○をつけた方のみ

問24 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。(1)(2) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、□内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)

(1)土曜日の利用希望



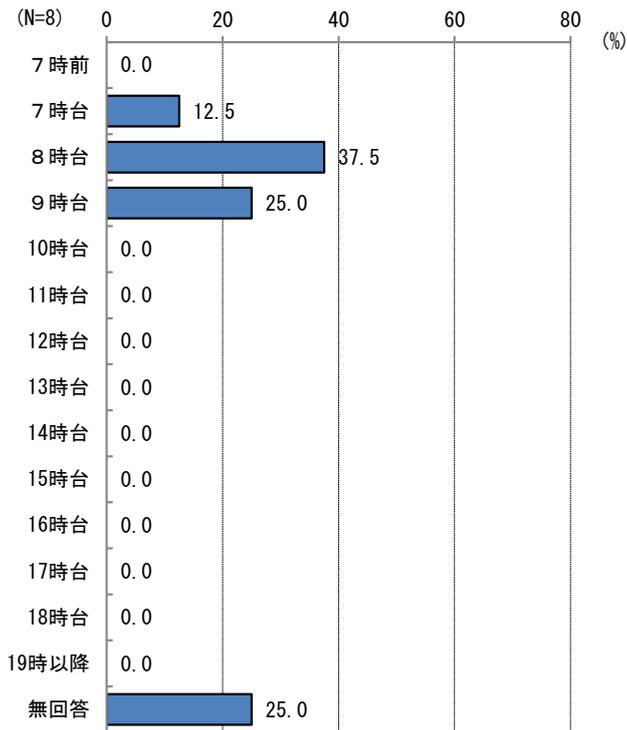
放課後を過ごさせたい場所で「学童クラブ」と回答した方の、土曜日の利用希望については、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が15.0%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が5.0%で、利用希望者は合計20.0%となっています。

【地域ブロック別 土曜日の学童クラブの利用希望】

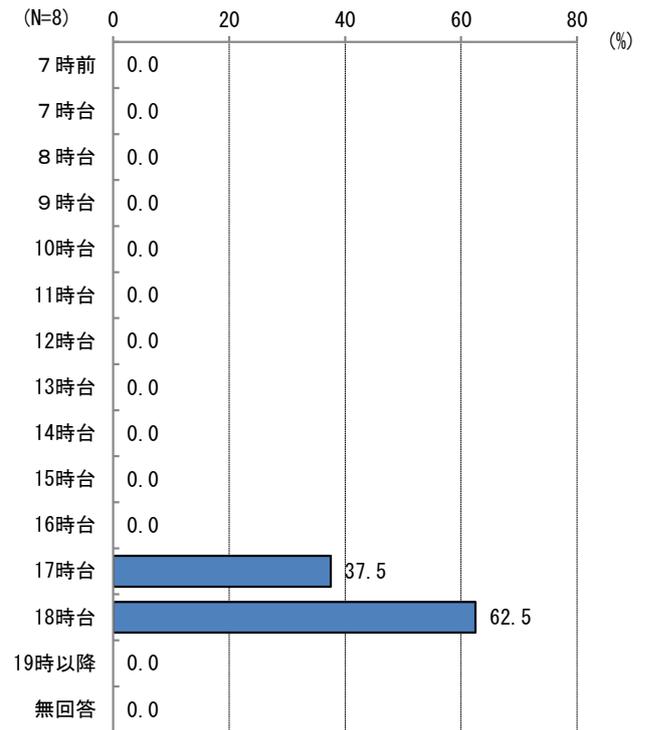
		N	の低学年は利用したい(1~3年生)	に高学年になっても利用したい(4~6年生)	利用するつもりはない	無回答
全体		40	15.0	5.0	80.0	0
地域ブロック別	吉野	20	20.0	10.0	70.0	0
	吉野北	20	10.0	0	90.0	0

土曜日の利用希望者のみ

■ 希望利用開始時間

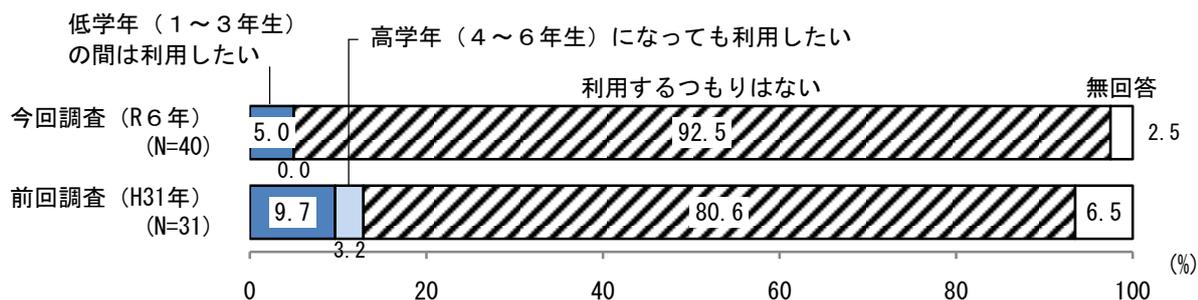


■ 希望利用終了時間



土曜日の利用希望者の希望利用開始時間については、「8時台」が37.5%と最も多くなっています。希望利用終了時間については、「18時台」が62.5%と最も多くなっています。

(2)日曜日・祝日の利用希望



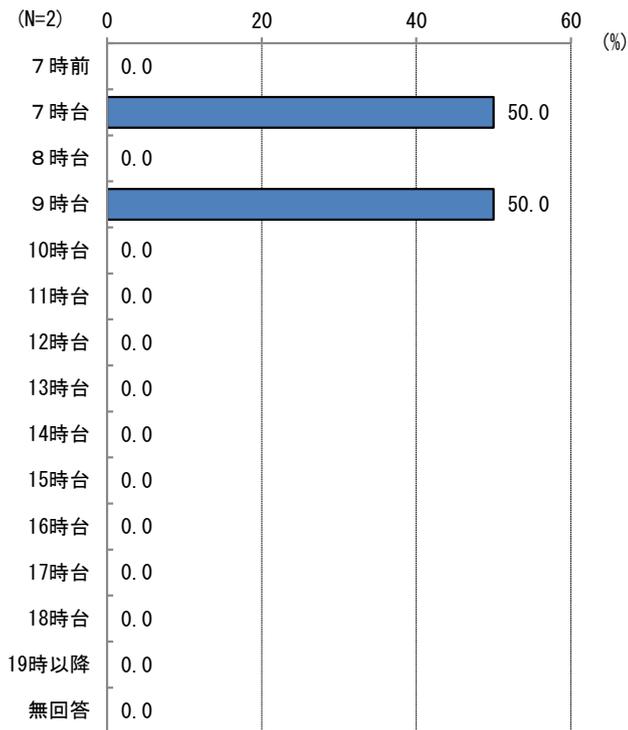
放課後を過ごさせたい場所で「学童クラブ」と回答した方の、日曜日・祝日の利用希望については、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が5.0%となっています。前回調査に比べて、「利用するつもりはない」が11.9ポイント増加しています。

【地域ブロック別 日曜日・祝日の学童クラブの利用希望】

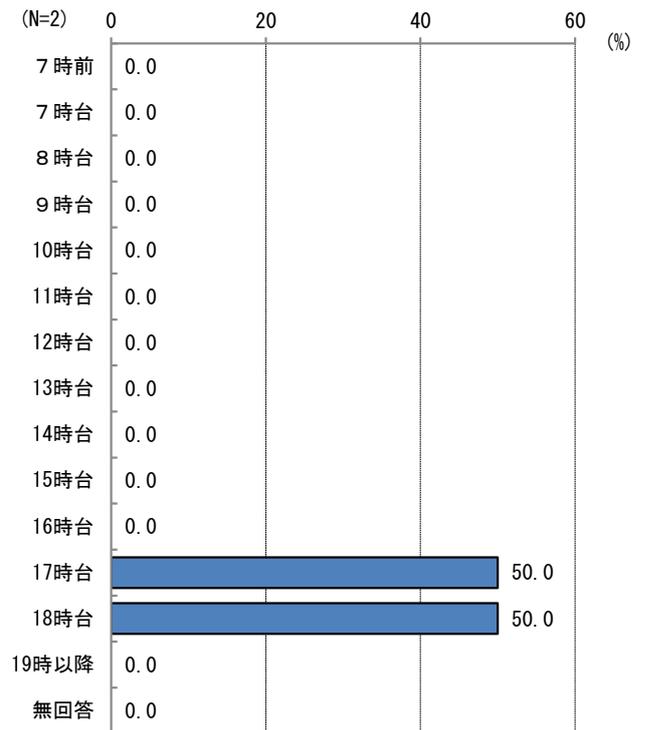
		N	の低学年 (1~3年生) 間は利用したい (%)	に高学年 (4~6年生) になっても利用したい (%)	利用するつもりはない (%)	無回答 (%)
全体		40	5.0	0	92.5	2.5
地域ブロック別	吉野	20	5.0	0	90.0	5.0
	吉野北	20	5.0	0	95.0	0

日曜日・祝日の利用希望者のみ

■希望利用開始時間



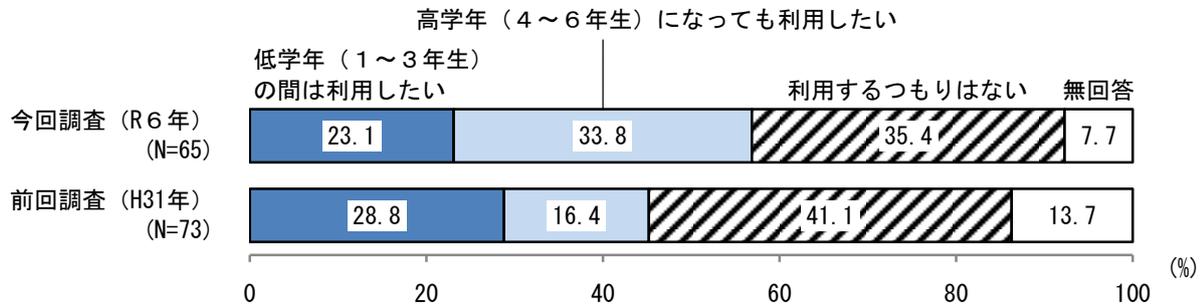
■希望利用終了時間



日曜日・祝日の利用希望者の希望利用開始時間については、「7時台」「9時台」がそれぞれ50.0%となっています。希望利用終了時間については、「17時台」「18時台」がそれぞれ50.0%となっています。

〔4〕長期休暇中の学童クラブの利用希望

問25 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。



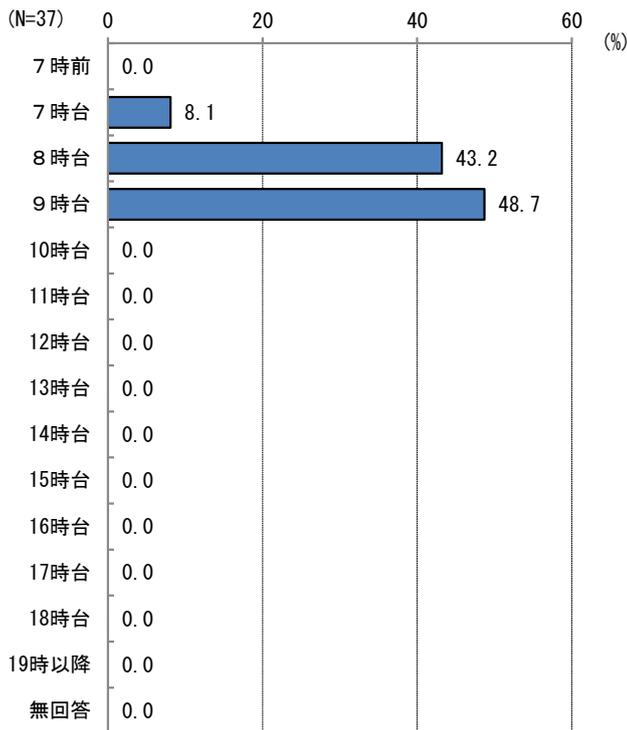
夏休み・冬休みなどの長期休暇中の学童クラブの利用希望については、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が 23.1%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が 33.8%で、利用希望者は合計 56.9%となっています。

【地域ブロック別 長期休暇中の学童クラブの利用希望】

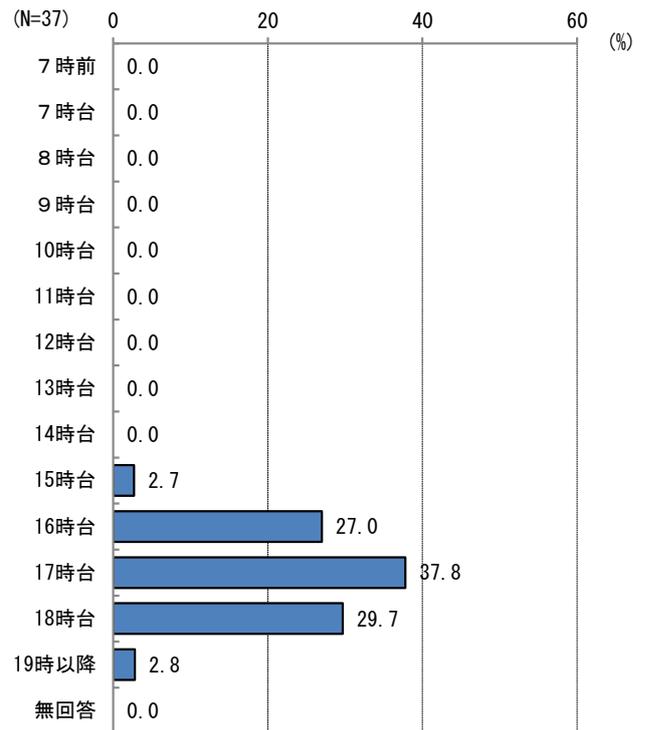
		N	の低学年は利用したい(1～3年生)	に高学年になっても利用したい(4～6年生)	利用するつもりはない	無回答
全体		65	23.1	33.8	35.4	7.7
地域ブロック別	吉野	32	21.9	40.6	31.3	6.2
	吉野北	31	22.6	29.0	38.7	9.7

長期休暇中の利用希望者のみ

■ 希望利用開始時間



■ 希望利用終了時間



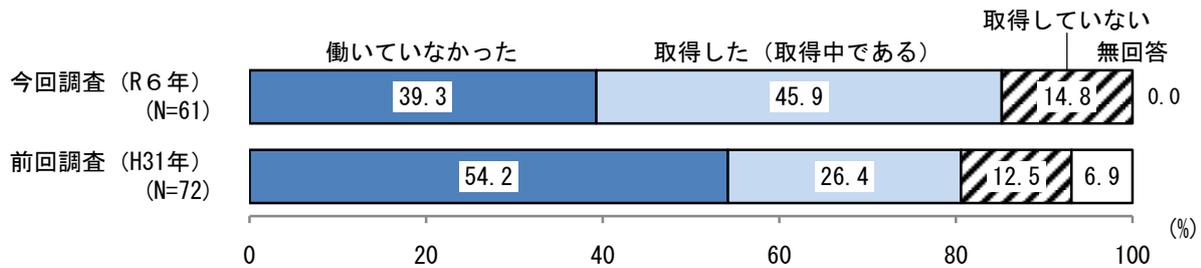
長期休暇中の利用希望者の希望利用開始時間については、「9時台」が 48.7%と最も多く、次いで、「8時台」が 43.2%となっています。希望利用終了時間については、「17時台」が 37.8%と最も多く、次いで、「18時台」が 29.7%、「16時台」が 27.0%となっています。

11. 育児休業など職場の両立支援制度

〔1〕育児休業の取得状況

問26 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する□内に数字をご記入ください。(数字は一枠に一字) また、取得していない方はその理由をご記入ください。

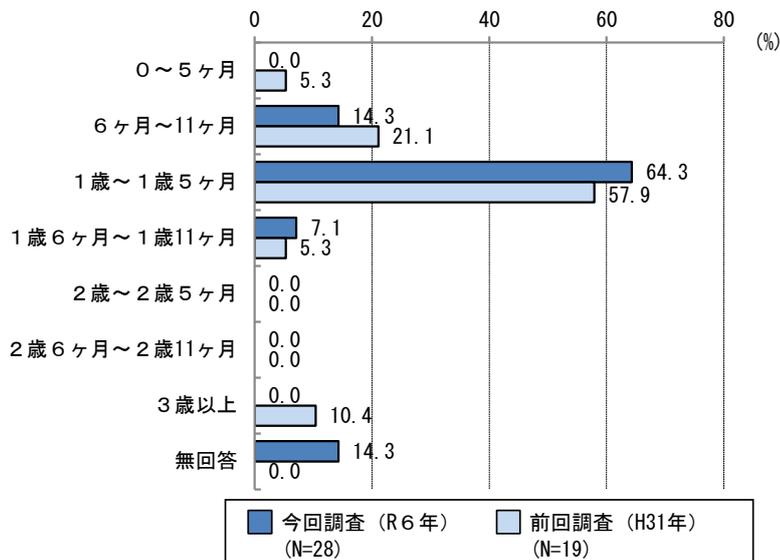
■母親の取得状況



母親の育児休業取得状況については、「取得した(取得中である)」が45.9%、「取得していない」が14.8%、「働いていなかった」が39.3%となっています。

「取得した(取得中である)」と回答した方のみ

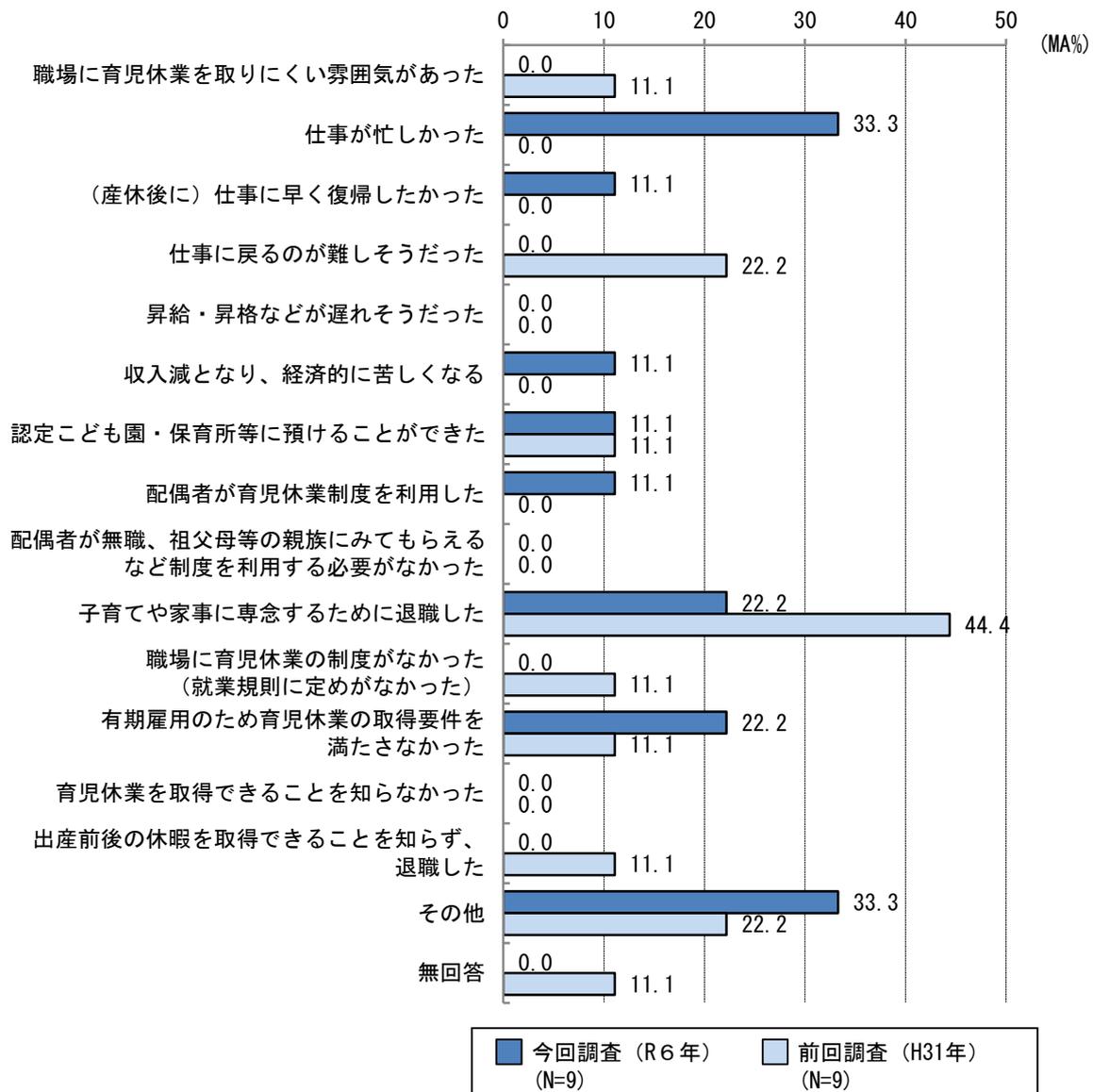
■取得期間



育児休業を「取得した(取得中である)」母親の取得期間については、「1歳～1歳5ヶ月」が64.3%と最も多くなっています。

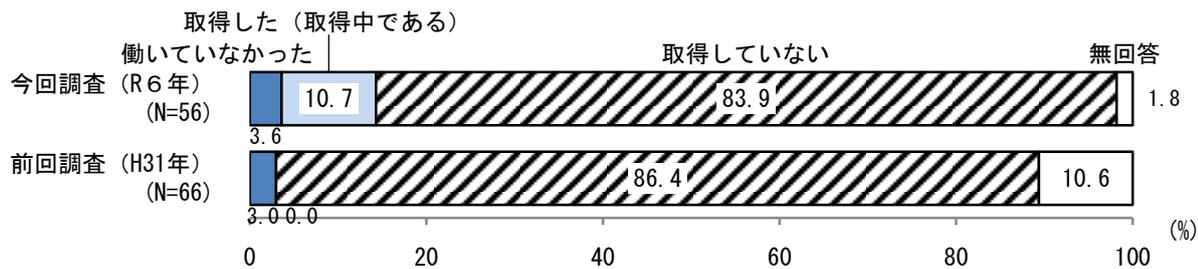
「取得していない」と回答した方のみ

■取得していない理由



母親の育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が 33.3%と最も多くなっています。

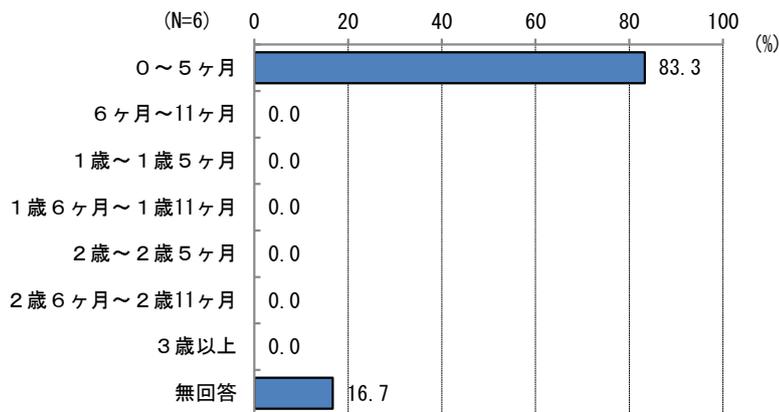
■父親の取得状況



父親の育児休業取得状況については、「取得していない」が83.9%と最も多くなっています。

「取得した（取得中である）」と回答した方のみ

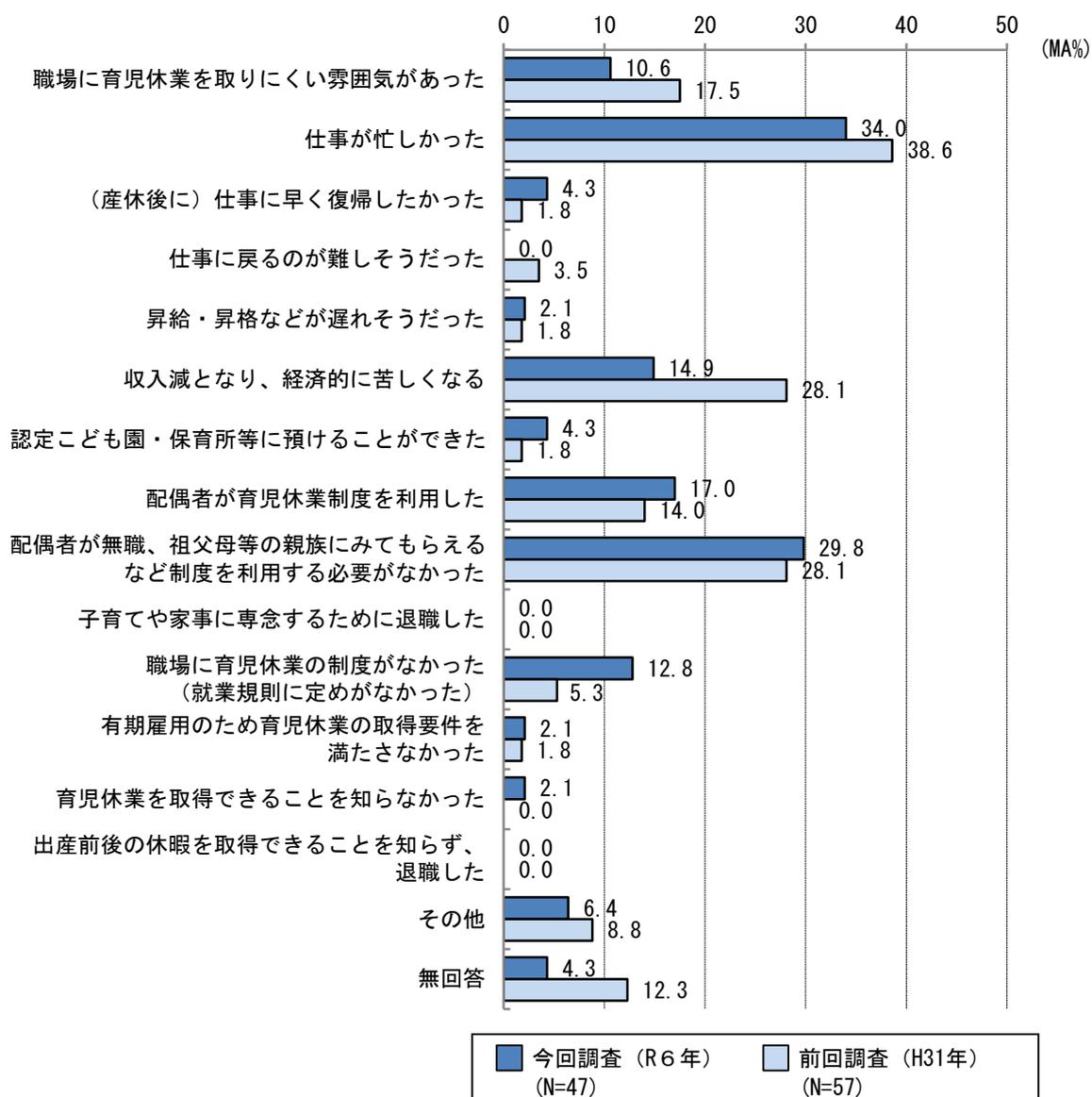
■取得期間



育児休業を「取得した（取得中である）」父親の取得期間については、「0～5ヶ月」が83.3%と最も多くなっています。

「取得していない」と回答した方のみ

■取得していない理由



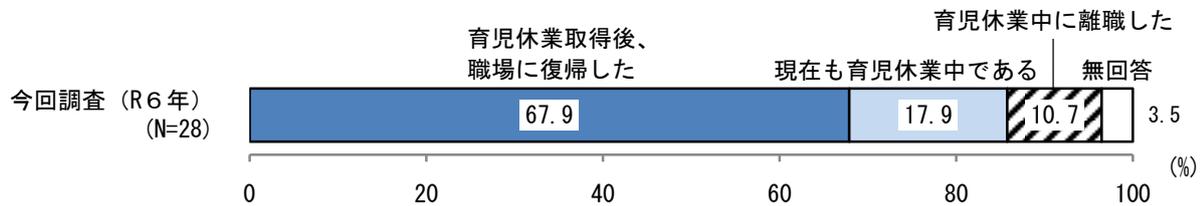
父親の育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が34.0%と最も多く、次いで、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった」が29.8%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が17.0%となっています。

〔2〕育児休業後の職場復帰の状況

問 26 で「取得した(取得中である)」と回答した方のみ

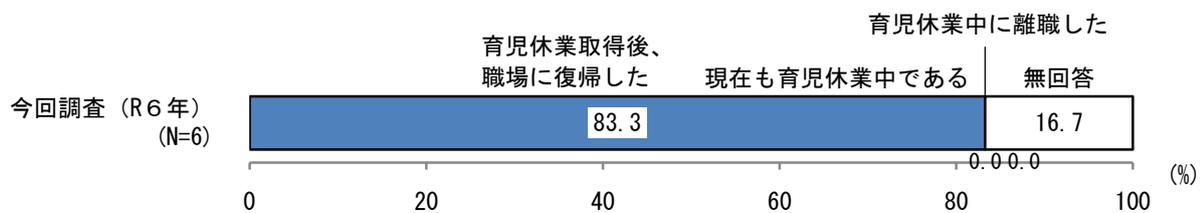
問26-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

■母親の職場復帰状況



育児休業を「取得した(取得中である)」と回答した母親に、育児休業後の職場復帰についてたずねたところ、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 67.9%、「現在も育児休業中である」が 17.9%、「育児休業中に離職した」が 10.7%となっています。

■父親の職場復帰状況



育児休業を「取得した(取得中である)」と回答した父親に、育児休業後の職場復帰についてたずねたところ、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 83.3%となっています。

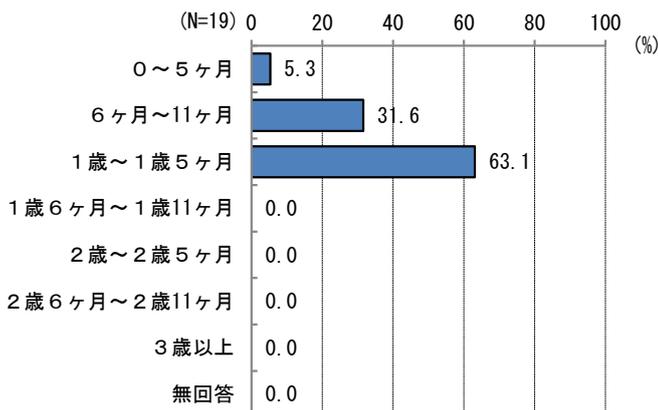
〔3〕 職場復帰の時期

問 26-1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方のみ

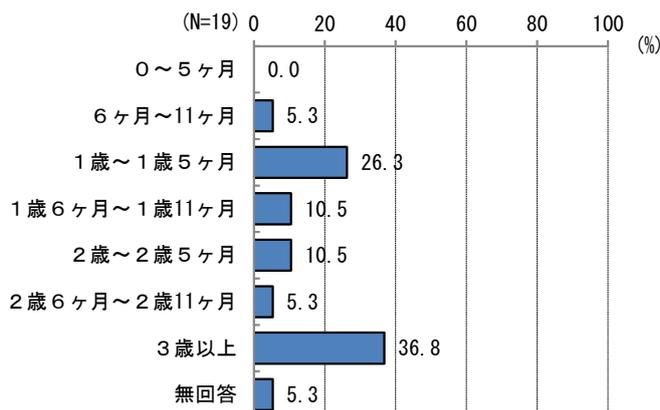
問26-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

(1) 母親

■ 実際の取得期間



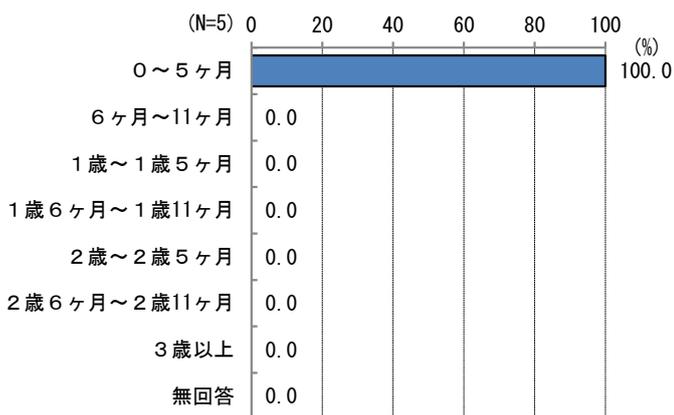
■ 希望の取得期間



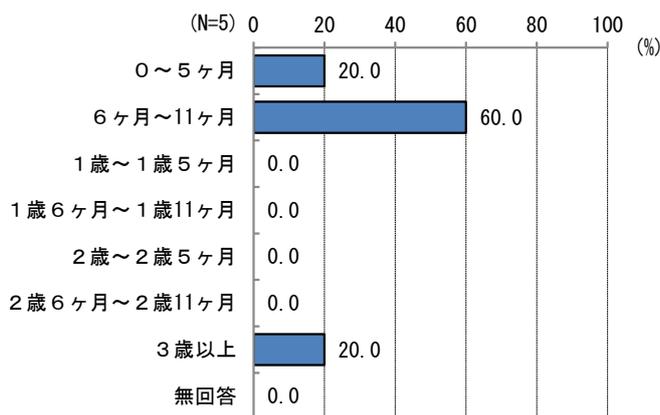
「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した母親の、実際の取得期間については、「1歳～1歳5ヶ月」が63.1%と最も多くなっています。希望の取得期間については、「3歳以上」が36.8%と最も多くなっています。

(2) 父親

■ 実際の取得期間



■ 希望の取得期間



「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した父親の、実際の取得期間については、「0～5ヶ月」が100.0%となっています。希望の取得期間については、「6ヶ月～11ヶ月」が60.0%と最も多くなっています。

〔4〕希望の時期に職場復帰しなかった理由

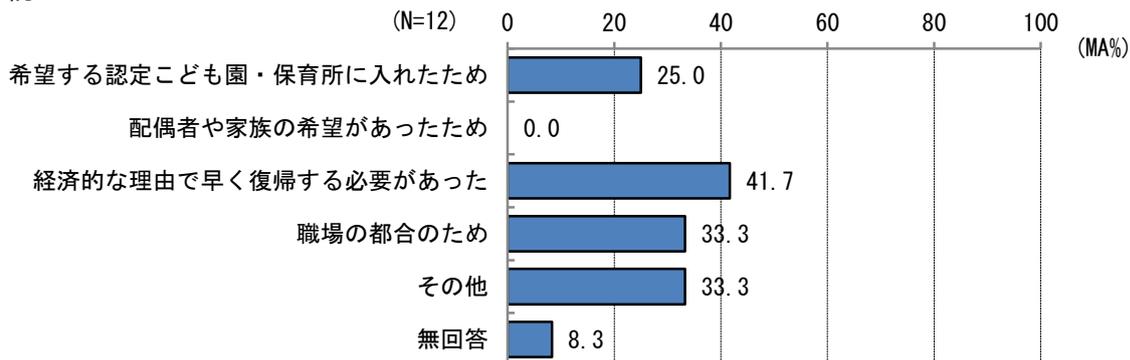
問 26-2 で実際の復帰と希望が異なる方のみ

問26-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

- (1) 希望より早く復帰した方にうかがいます。その理由は何ですか。
 - (2) 希望より遅く復帰した方にうかがいます。その理由は何ですか。
- (当てはまるものすべてに○)

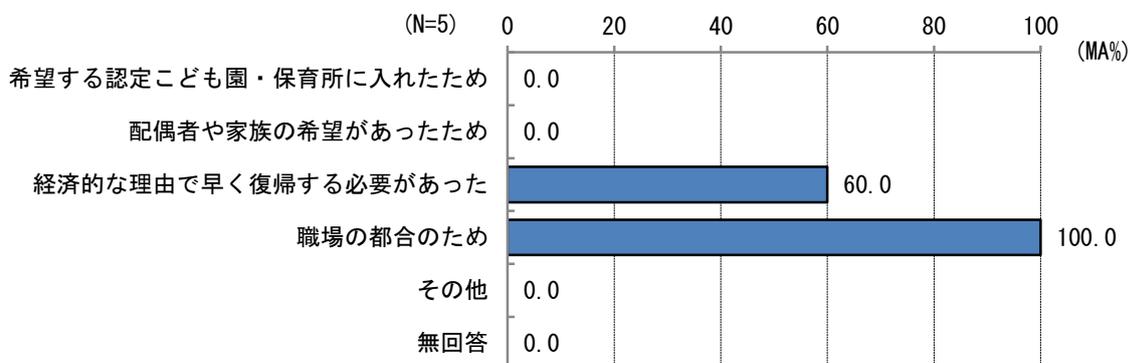
(1)希望より早く復帰した理由

■母親



母親が育児休業取得後、希望より早く職場に復帰した理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要がある」が41.7%と最も多くなっています。

■父親



父親が育児休業取得後、希望より早く職場に復帰した理由については、「職場の都合のため」が100.0%、「経済的な理由で早く復帰する必要がある」が60.0%となっています。

(2)希望より遅く復帰した理由

■母親

→ 該当者なし

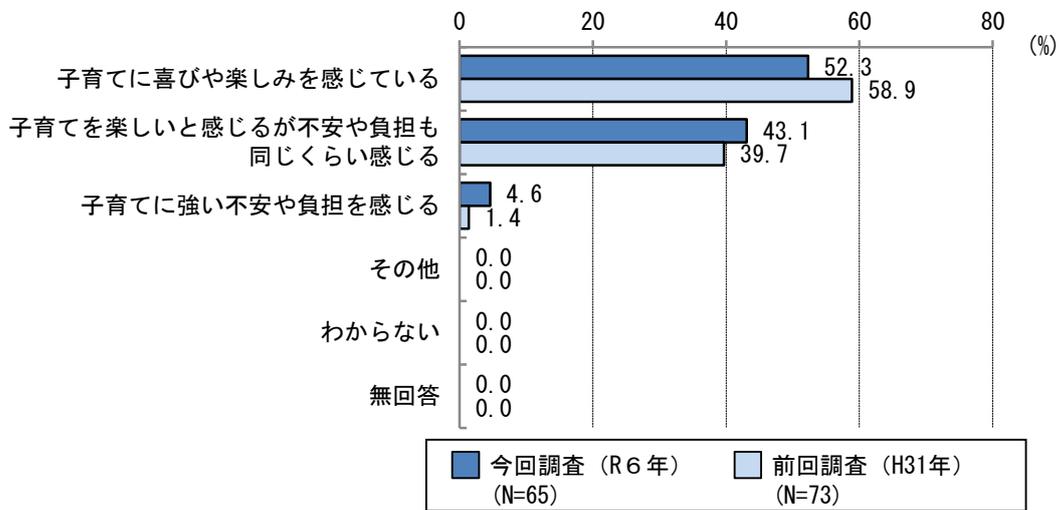
■父親

→ 該当者なし

12. 子育てのイメージ・子育ての不安や悩み

〔1〕子育てをどのように感じるか

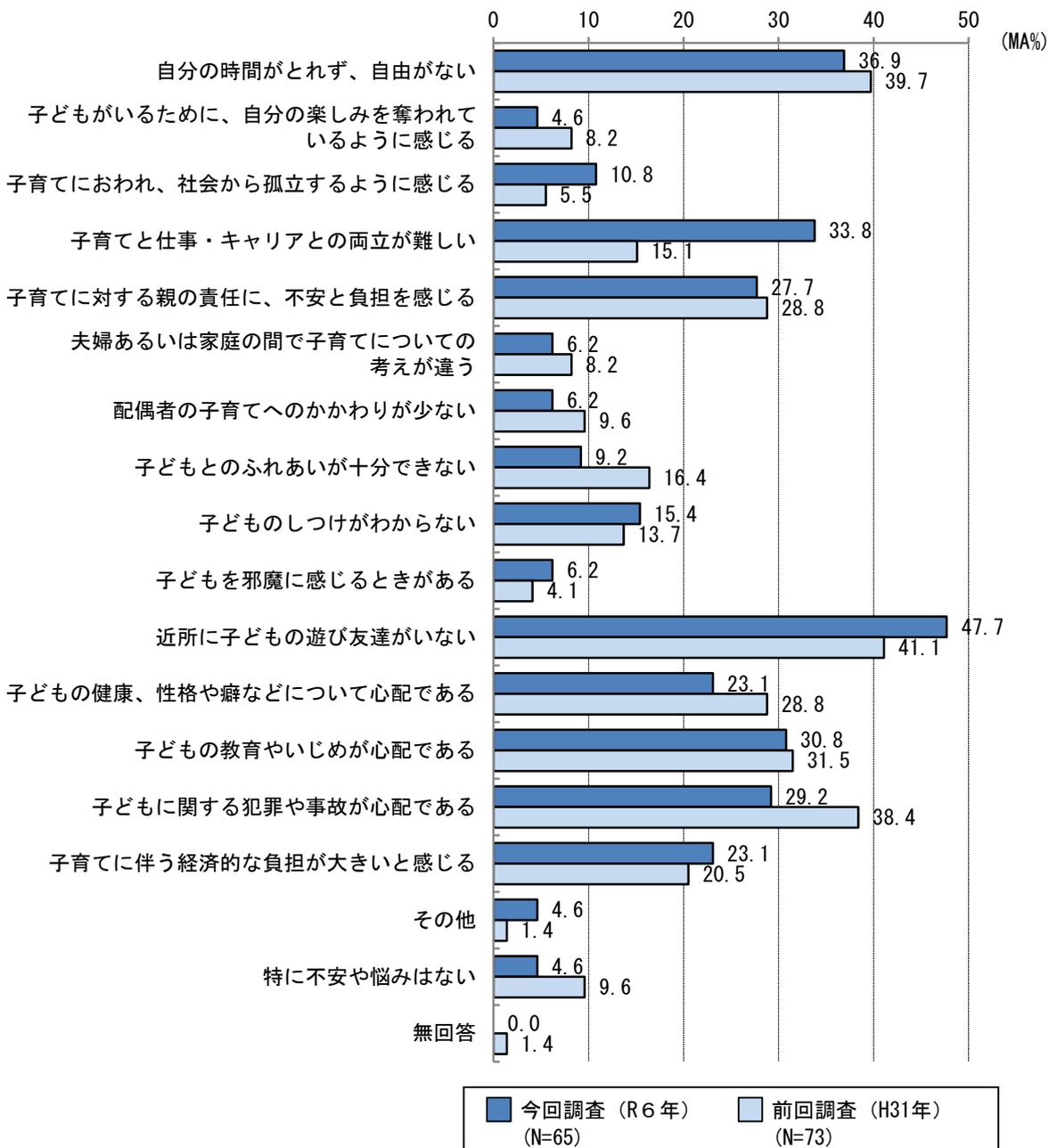
問27 あなたは、子育てについてどのように感じられますか。(1つに○)



子育てをどのように感じるかについては、「子育てに喜びや楽しみを感じている」が52.3%と最も多く、次いで、「子育てを楽しんでいるが不安や負担も同じくらい感じる」が43.1%となっています。前回調査に比べて、「子育てに喜びや楽しみを感じている」が6.6ポイント減少しています。

〔2〕子育ての不安や負担、悩み

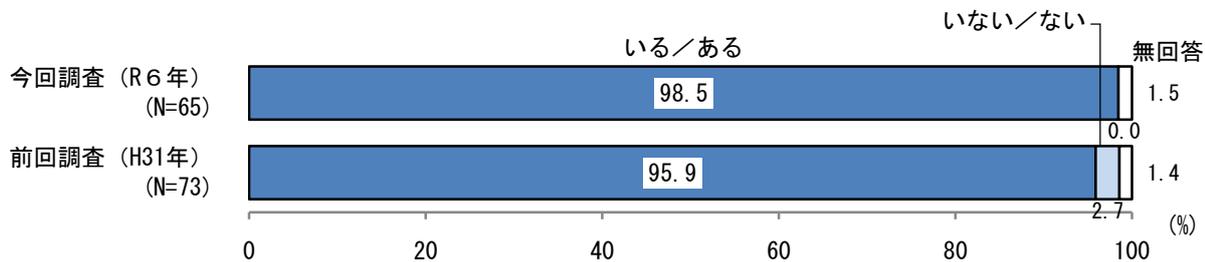
問28 あなたは、子育てをする上でどのような不安や負担、悩みをもっていますか。
(当てはまるものすべてに○)



子育てをする上で持っている不安や負担、悩みについては、「近所に子どもの遊び友達がいない」が47.7%と最も多く、次いで、「自分の時間がとれず、自由がない」が36.9%、「子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい」が33.8%となっています。前回調査に比べて、「子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい」が18.7ポイント、「近所に子どもの遊び友達がいない」が6.6ポイント、「子育てにおわれ、社会から孤立するようになる」が5.3ポイント増加し、「子どもに関する犯罪や事故が心配である」が9.2ポイント、「子どもとのふれあいが十分できない」が7.2ポイント、「子どもの健康、性格や癖などについて心配である」が5.7ポイント、「特に不安や悩みはない」が5.0ポイント減少しています。

〔3〕子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所の有無

問29 お子さんの子育て(教育含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

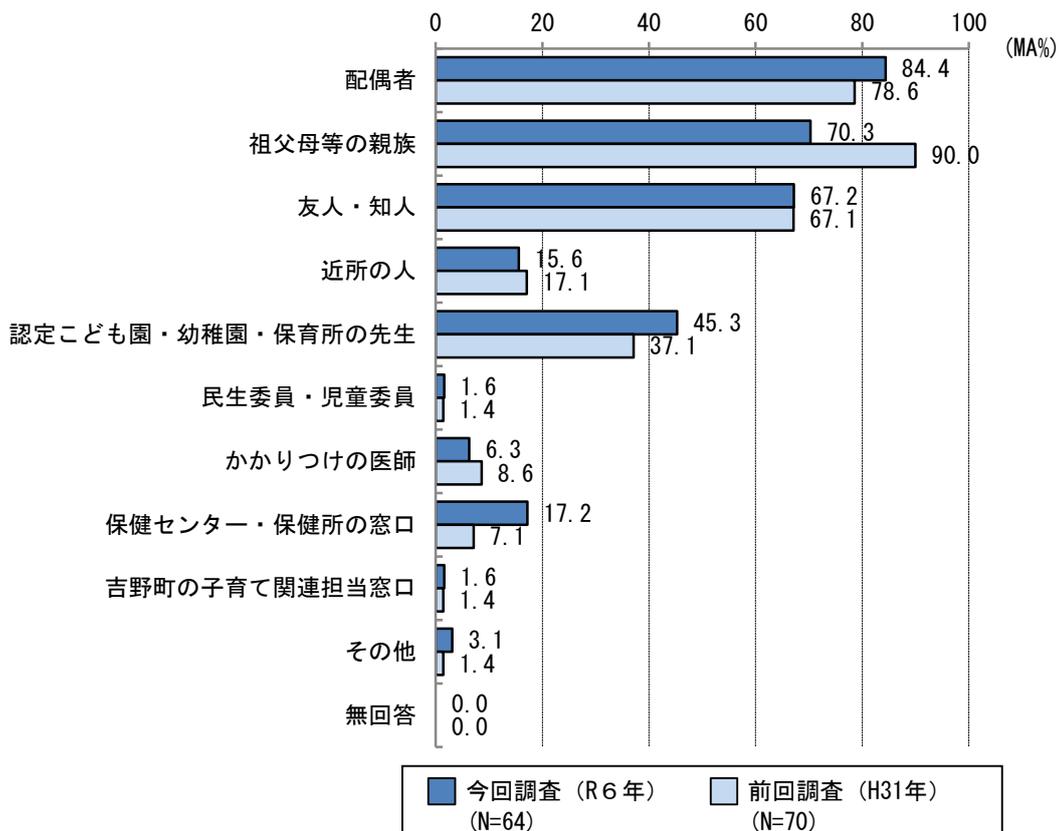


子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所が「いる／ある」は 98.5%となっています。

〔4〕子育てに関する悩みや不安の相談先

問 29 で「いる／ある」と回答した方のみ

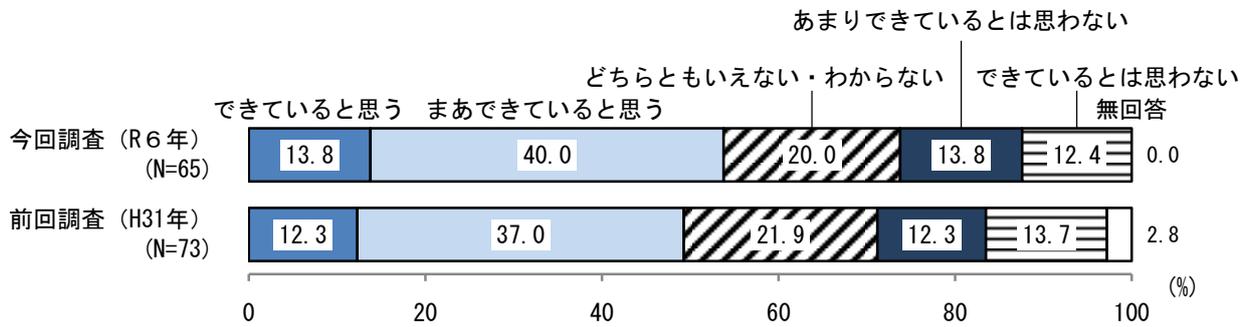
問29-1 お子さんの子育てに関して気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。(当てはまるものすべてに○)



子育てをする上で、気軽に相談できる先が「いる／ある」と回答した方の相談先については、「配偶者」が 84.4%と最も多く、次いで、「祖父母等の親族」が 70.3%、「友人・知人」が 67.2%、「認定こども園・幼稚園・保育所の先生」が 45.3%となっています。前回調査に比べて、「祖父母等の親族」が 19.7 ポイント減少し、「保健センター・保健所の窓口」が 10.1 ポイント、「認定こども園・幼稚園・保育所の先生」が 8.2 ポイント、「配偶者」が 5.8 ポイント増加しています。

〔5〕時間の使い方について

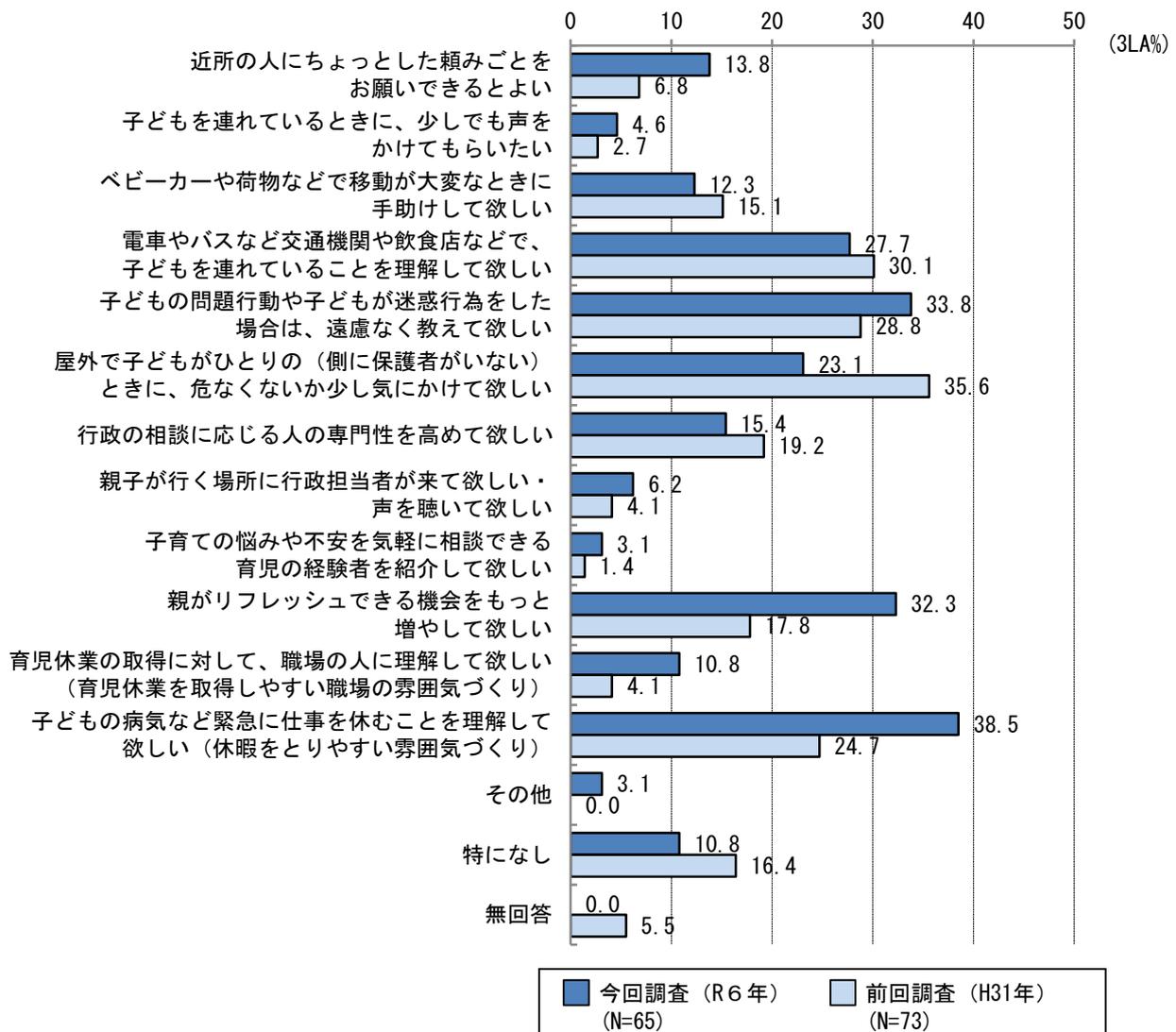
問30 あなたは普段、仕事、家事や育児等、趣味・娯楽、地域活動など、自分が希望する時間の使い方ができていると思いますか。(1つに○)



自分が希望する時間の使い方が『できている』(「できていると思う」と「まあできていると思う」の合計)が53.8%、『できているとは思わない』(「できているとは思わない」と「あまりできているとは思わない」の合計)が26.2%となっています。

〔6〕子育てをする上であればよいサポート

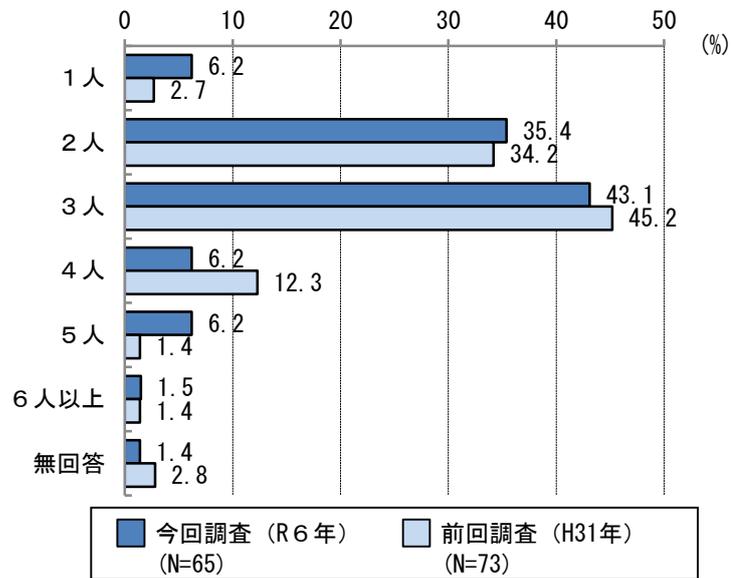
問31 子育て(教育を含む)をする上で、周囲の身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいと思いますか。(〇は3つまで)



子育てをする上であればよいサポートについては、「子どもの病気など緊急に仕事を休むことを理解して欲しい(休暇をとりやすい雰囲気づくり)」が 38.5%と最も多く、次いで、「子どもの問題行動や子どもが迷惑行為をした場合は、遠慮なく教えて欲しい」が 33.8%、「親がリフレッシュできる機会をもっと増やして欲しい」が 32.3%となっています。

〔7〕理想の子どもの人数

問32 あなたが理想であると思う子どもの人数は何人ですか。□内に数字を記入してください。



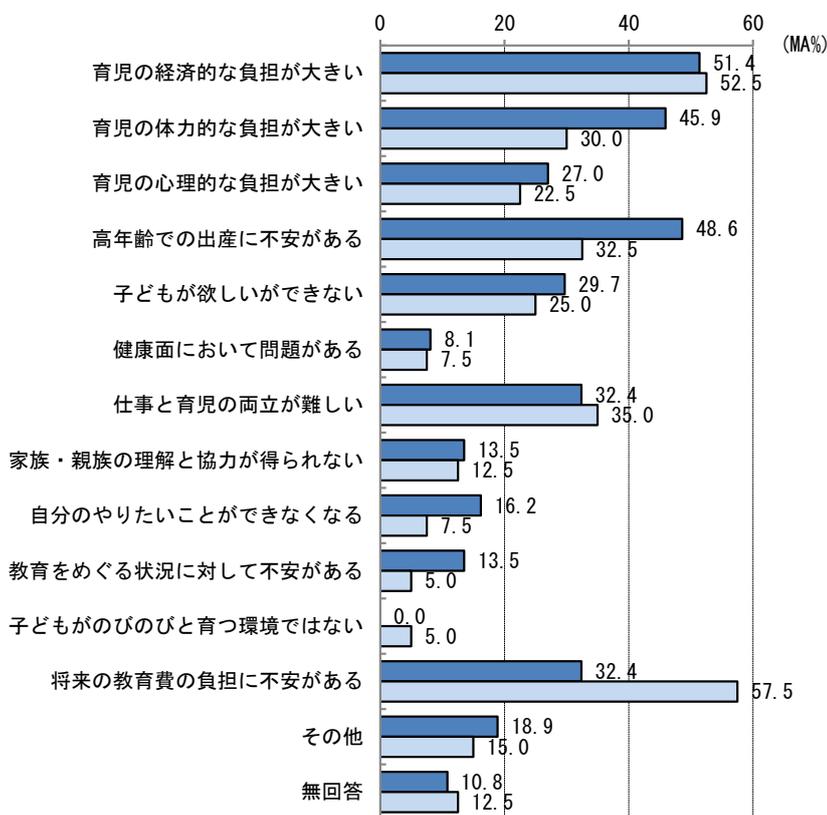
理想の子どもの人数については、「3人」が43.1%と最も多く、次いで、「2人」が35.4%となっています。前回調査に比べて、「4人」が6.1ポイント減少しています。

〔8〕理想の子どもの人数に満たない理由

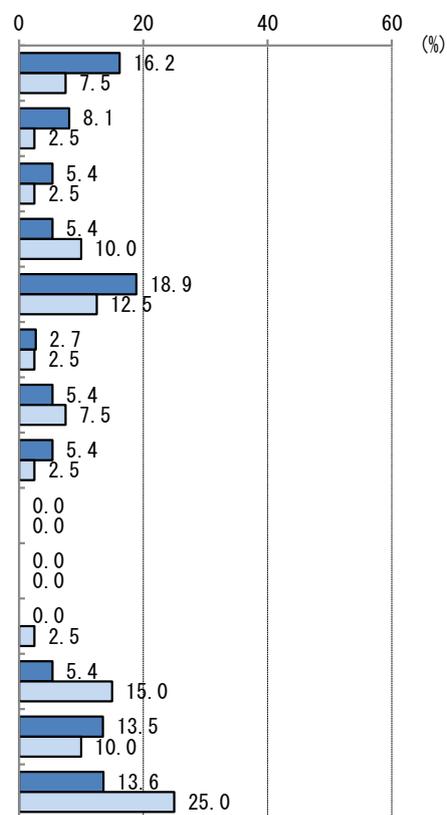
理想の子どもの人数より実際の人数が少ない方のみ

問32-1 理想の人数に満たない理由は何ですか。下記の1～13の中から、当てはまる番号をすべてお答えください。また、最大の理由を1つお答えください。

■当てはまる理由(複数回答)



■最大の理由



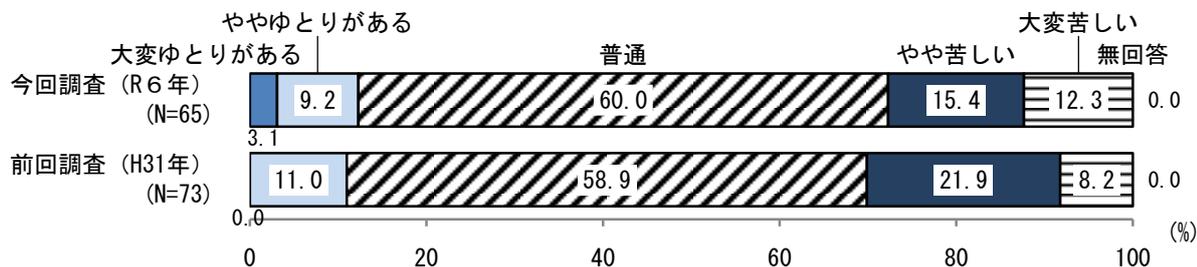
■今回調査 (R6年) (N=37) ■前回調査 (H31年) (N=40)

理想の子どもの人数より実際の人数が少ない方の、理想の子どもの人数に満たない理由については、「育児の経済的な負担が大きい」が 51.4%と最も多く、次いで、「高年齢での出産に不安がある」が 48.6%、「育児の体力的な負担が大きい」が 45.9%となっています。前回調査に比べて、「将来の教育費の負担に不安がある」が 25.1 ポイント減少し、「高年齢での出産に不安がある」が 16.1 ポイント、「育児の体力的な負担が大きい」が 15.9 ポイント増加しています。

また、最大の理由については、「子どもが欲しいができない」が 18.9%と最も多く、次いで、「育児の経済的な負担が大きい」が 16.2%となっています。

〔9〕現在の暮らしの経済状況

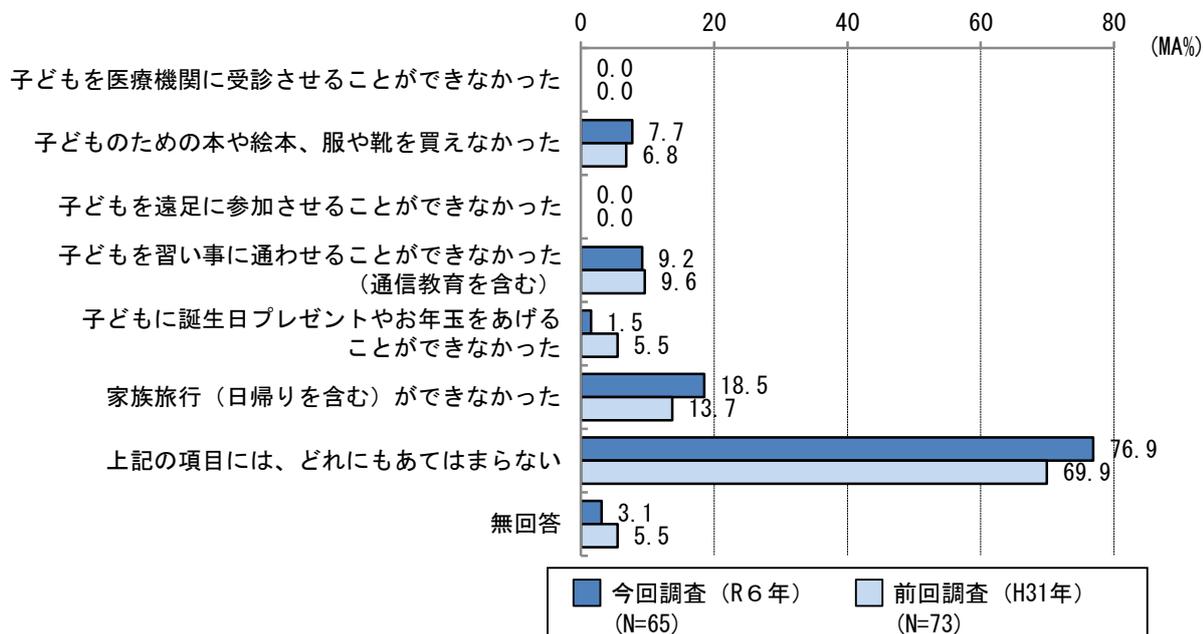
問33 現在の暮らしの経済状況をどのように感じていますか。(ひとつに○)



現在の暮らしの経済状況については、「普通」が 60.0%と最も多く、『ゆとりがある』（「大変ゆとりがある」と「ややゆとりがある」の合計）が 12.3%、『苦しい』（「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計）が 27.7%となっています。前回調査に比べて、「やや苦しい」が 6.5 ポイント減少しています。

〔10〕経済的な理由で経験したこと

問34 あなたの世帯では、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。(当てはまるものすべてに○)

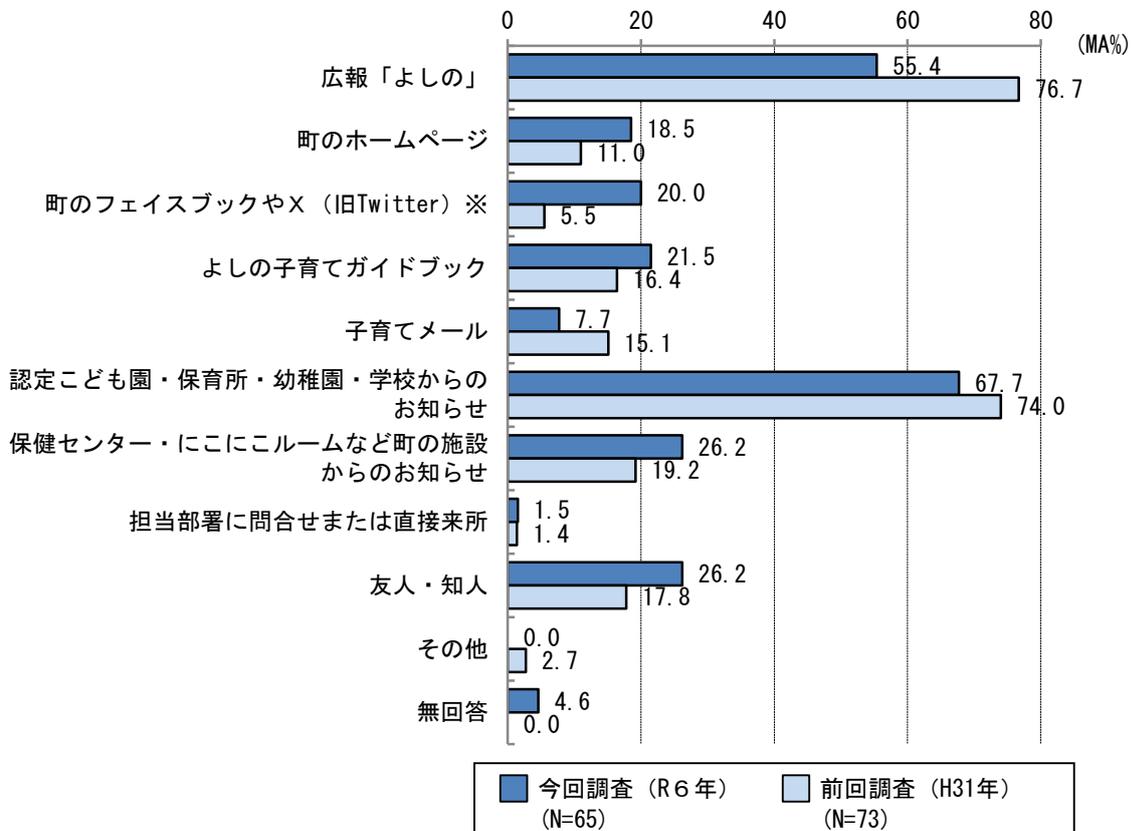


1年の間に、経済的な理由で経験したことについては、「家族旅行(日帰りを含む)ができなかった」で 18.5%、「子どもを習い事に通わせることができなかった(通信教育を含む)」で 9.2%みられますが、「どれにもあてはまらない」が 76.9%と最も多くなっています。前回調査に比べて、「どれにもあてはまらない」が 7.0 ポイント増加しています。

13. 子育て支援について

〔1〕子育て支援サービスについての情報の入手先

問35 町の子育て支援についての情報を何によって入手していますか。(当てはまるものすべてに○)

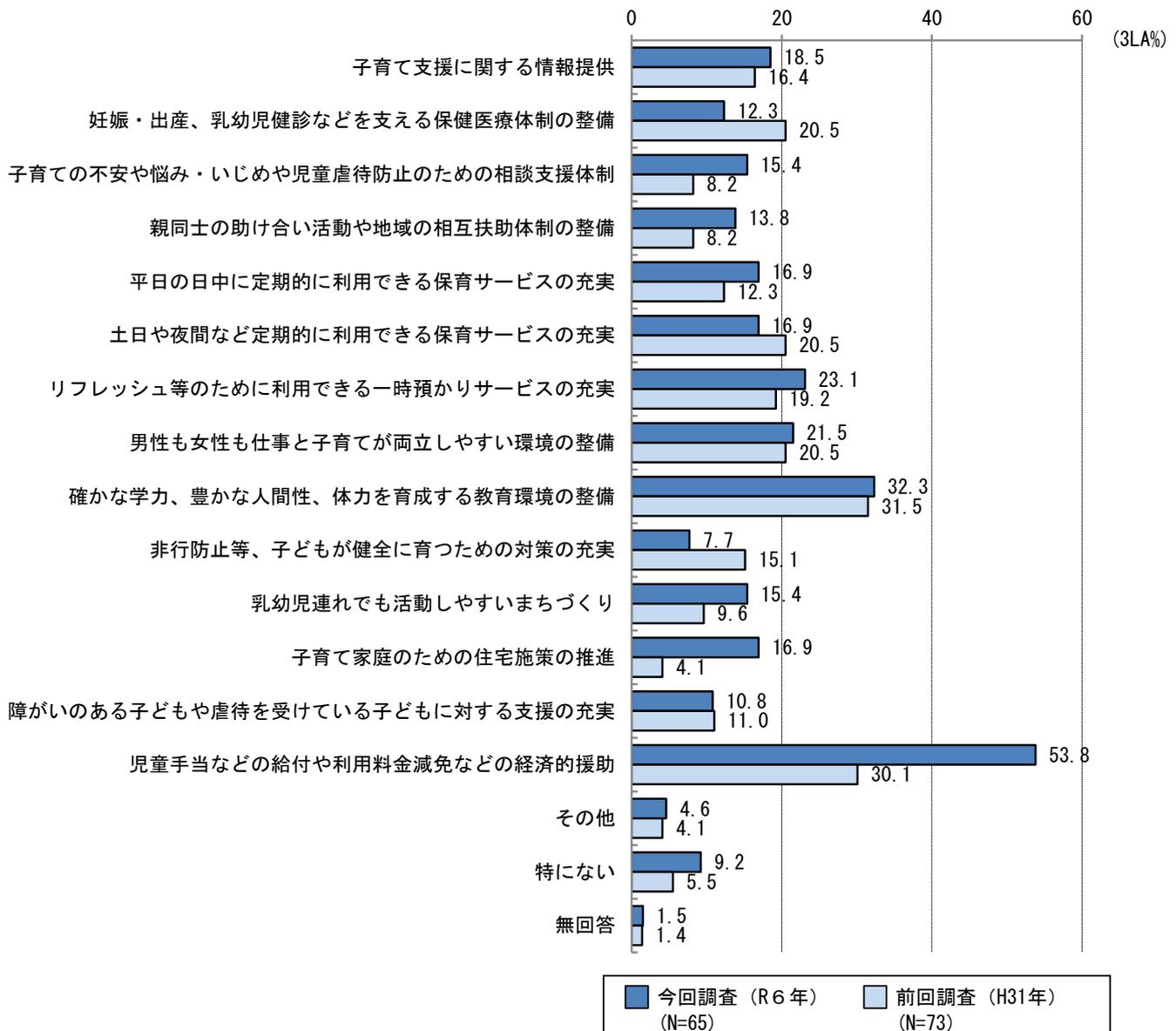


※前回調査では、「町のフェイスブックやツイッター」

子育て支援サービスについての情報の入手先については、「認定こども園・保育所・幼稚園・学校からのお知らせ」が67.7%と最も多く、次いで、「広報「よしの」」が55.4%となっています。前回調査に比べて、「広報「よしの」」が21.3ポイント、「子育てメール」が7.4ポイント、「認定こども園・保育所・幼稚園・学校からのお知らせ」が6.3ポイント減少し、「町のフェイスブックやX(旧Twitter)」が14.5ポイント、「友人・知人」が8.4ポイント、「町のホームページ」が7.5ポイント、「保健センター・にこにこルームなど町の施設からのお知らせ」が7.0ポイント、「よしの子育てガイドブック」が5.1ポイント増加しています。

〔2〕 充実してほしい子育て支援サービス

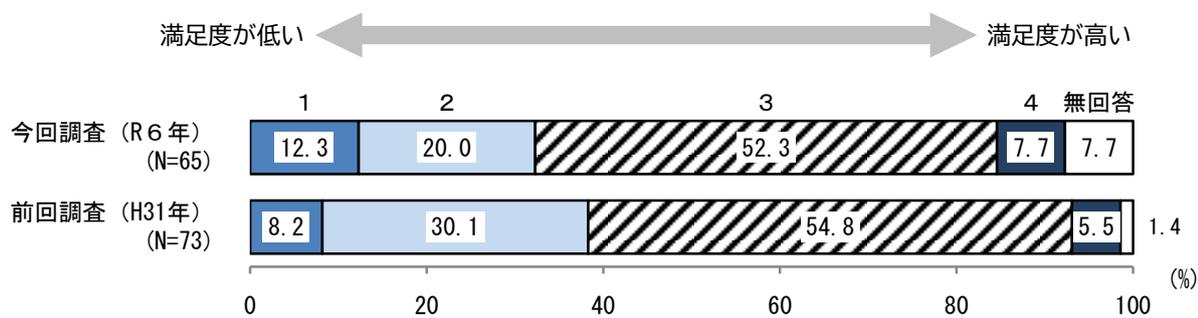
問36 あなたはどのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。(〇は3つまで)



充実してほしい子育て支援サービスについては、「児童手当などの給付や利用料金減免などの経済的援助」が 53.8%と最も多く、次いで、「確かな学力、豊かな人間性、体力を育成する教育環境の整備」が 32.3%となっています。前回調査に比べて、「児童手当などの給付や利用料金減免などの経済的援助」が 23.7 ポイント、「子育て家庭のため住宅施策の推進」が 12.8 ポイント、「子育ての不安や悩み・いじめや児童虐待防止のための相談支援体制」が 7.2 ポイント、「乳幼児連れでも活動しやすいまちづくり」が 5.8 ポイント、「親同士の助け合い活動や地域の相互扶助体制の整備」が 5.6 ポイント増加し、「妊娠・出産、乳幼児健診などを支える保健医療体制の整備」が 8.2 ポイント、「非行防止等、子どもが健全に育つための対策の充実」が 7.4 ポイント減少しています。

〔3〕子育て環境や支援の満足度

問37 お住まいの地域における子育て環境や支援の満足度をお聞かせください。
 (当てはまる番号1つに○)

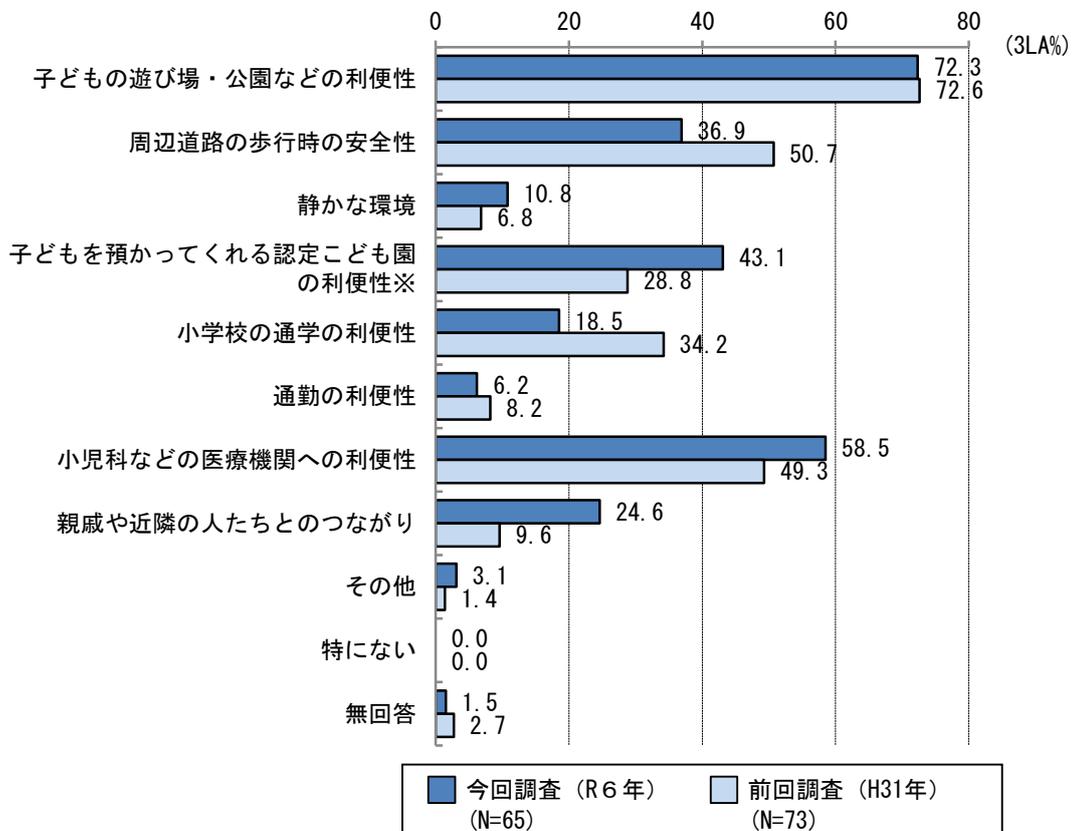


お住まいの地域の子育て環境や支援の満足度については、「3」が 52.3%と最も多く、次いで、「2」が 20.0%となっています。

14. 住環境・まちづくり・子育て環境について

〔1〕住宅の周りの環境で重要なこと

問38 子育てをする上で住宅の周りの環境について、どのような点が重要だと思いますか。(〇は3つまで)

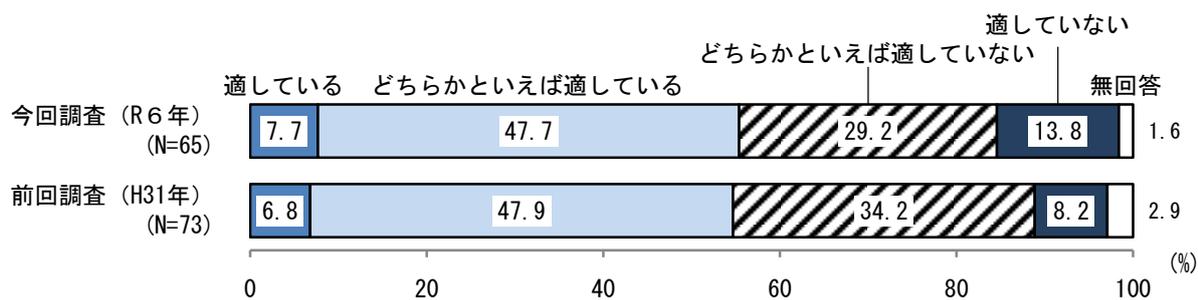


※前回調査では、「子どもを預かってくれる認定こども園・幼稚園・保育所の利便性」

子育てをする上で、住宅の周りの環境で重要だと思うことについては、「子どもの遊び場・公園などの利便性」が72.3%と最も多く、次いで、「小児科などの医療機関への利便性」が58.5%、「子どもを預かってくれる認定こども園の利便性」が43.1%となっています。前回調査に比べて、「小学校の通学の利便性」が15.7ポイント、「周辺道路の歩行時の安全性」が13.8ポイント減少し、「親戚や近隣の人たちとのつながり」が15.0ポイント、「子どもを預かってくれる認定こども園の利便性」が14.3ポイント、「小児科などの医療機関への利便性」が9.2ポイント増加しています。

〔2〕 自宅周辺は、子育てに適しているか

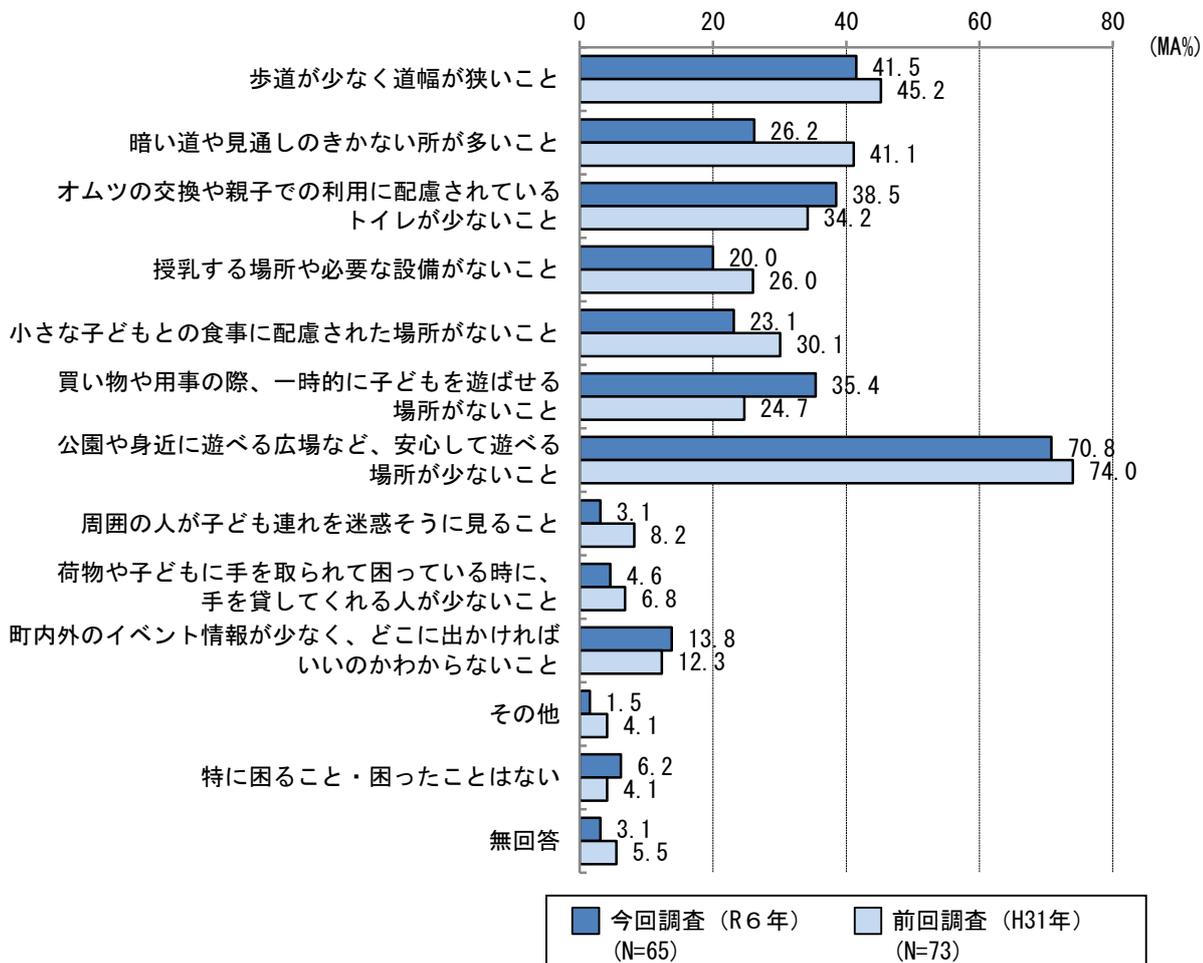
問39 あなたの住宅の周りは、子育てする上で適していると思いますか。(1つに○)



自宅周辺が子育てに『適している』(「適している」と「どちらかといえば適している」の合計)が55.4%、『適していない』(「適していない」と「どちらかといえば適していない」の合計)が43.0%となっています。前回調査に比べて、「適していない」が5.6ポイント増加し、「どちらかといえば適していない」が5.0ポイント減少しています。

〔3〕外出の際に困ること・困ったこと

問40 あなたが子どもとの外出の際に、困ること・困ったことは何ですか。(当てはまるものすべてに○)



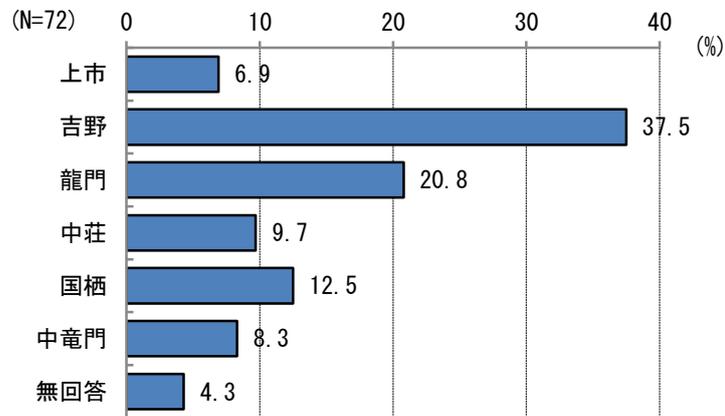
子どもとの外出の際に困ること・困ったことについては、「公園や身近に遊べる広場など、安心して遊べる場所が少ないこと」が 70.8%と最も多く、次いで、「歩道が少なく道幅が狭いこと」が 41.5%、「オムツの交換や親子での利用に配慮されているトイレが少ないこと」が 38.5%となっています。前回調査に比べて、「暗い道や見通しのきかない所が多いこと」が 14.9 ポイント、「小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと」が 7.0 ポイント、「授乳する場所や必要な設備がないこと」が 6.0 ポイント、「周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見ること」が 5.1 ポイント減少し、「買い物や用事の際、一時的に子どもを遊ばせる場所がないこと」が 10.7 ポイント増加しています。

Ⅱ-2 調査結果(就学児童)

1. お住まいの地域

〔1〕 居住地域

問1 お住まいの地域はどちらですか。(1つに○)

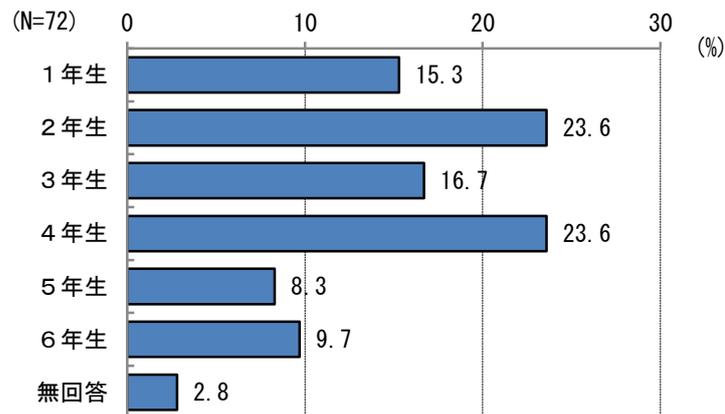


回答者の居住地域については、「吉野」が37.5%と最も多く、次いで、「龍門」が20.8%となっています。

2. お子さんご家族の状況

〔1〕 子どもの学年

問2 あて名のお子さんの学年をお答えください。(1つに○)

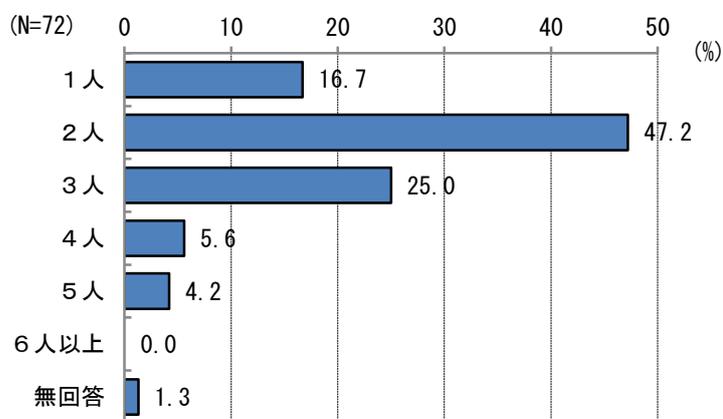


対象の子どもの学年については、「2年生」「4年生」がそれぞれ23.6%と最も多く、次いで、「3年生」が16.7%となっています。

〔2〕きょうだいの人数と末子の年齢

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。また末子のお子さんの生年月をご記入ください。(数字は一桁に一字)

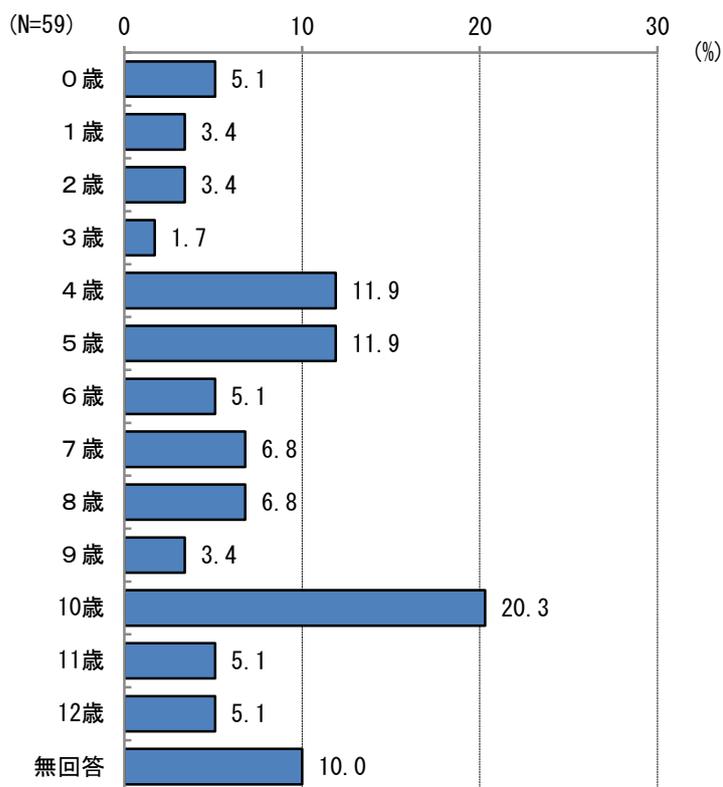
■きょうだいの人数



きょうだいの人数については、「2人」が47.2%と最も多く、次いで、「3人」が25.0%、「1人」が16.7%となっています。

2人以上の子どもがいる場合のみ

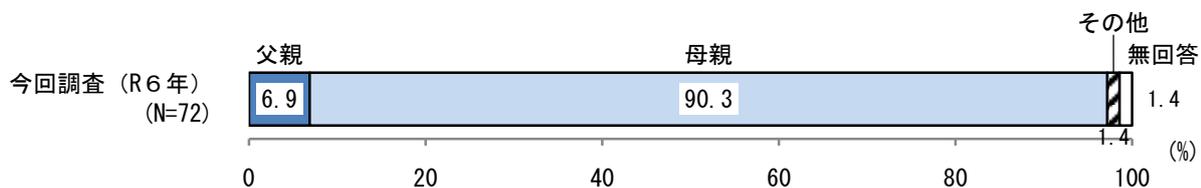
■末子の年齢



末子の年齢(令和6年3月1日時点)については、「10歳」が20.3%と最も多く、次いで、「4歳」「5歳」がそれぞれ11.9%となっています。

〔3〕 調査票の回答者

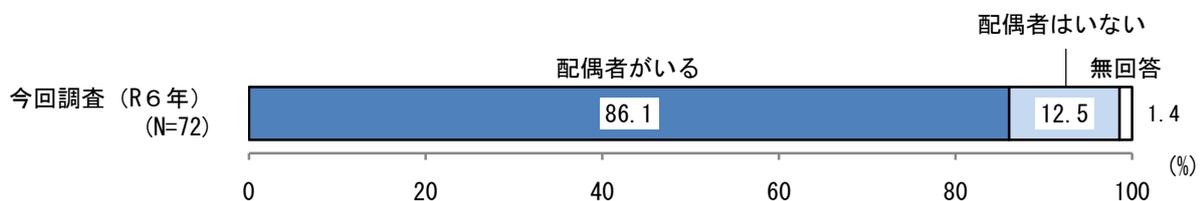
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。
あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)



調査票の回答者については、「父親」が6.9%、「母親」が90.3%となっています。

〔4〕 回答者の配偶関係

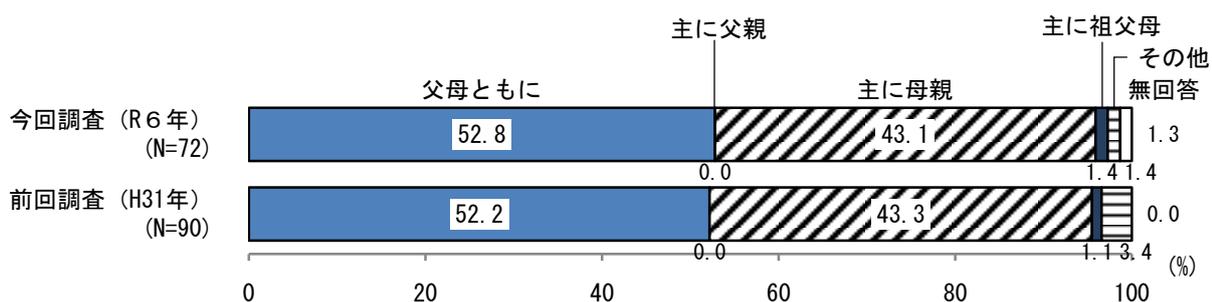
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(どちらかに○)



回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が86.1%、「配偶者がいない」が12.5%となっています。

〔5〕 子育ての主体

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)



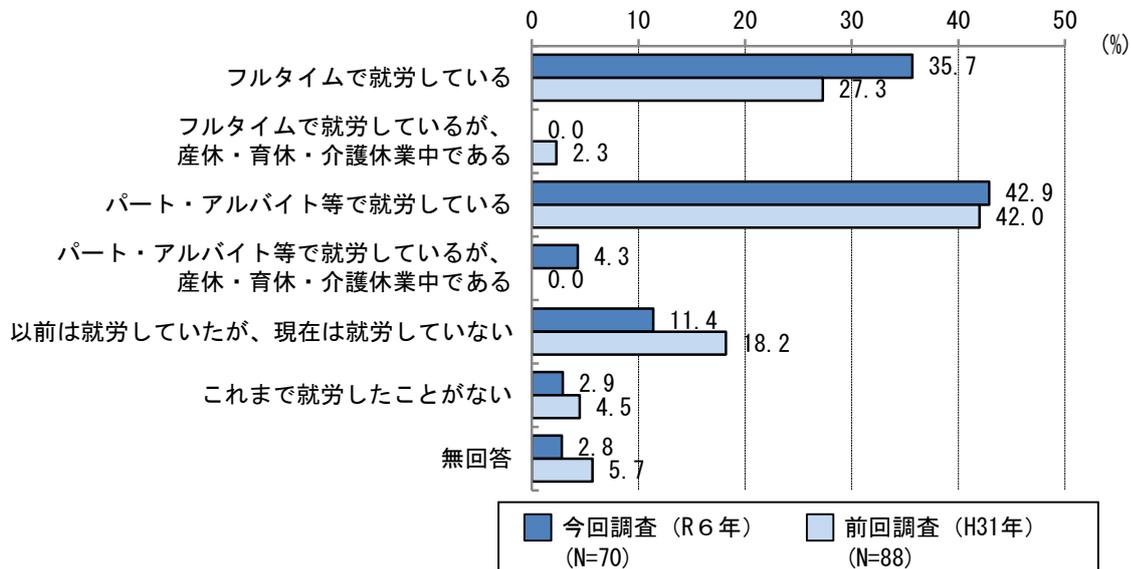
子育ての主体については、「父母ともに」が52.8%と最も多く、次いで、「主に母親」が43.1%となっています。

3. 保護者の就労状況

〔1〕母親の就労状況

問7 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1)母親の就労状況をお答えください。(1つに○)【父子家庭の場合は記入不要】



母親の就労状況については、「パート・アルバイト等で就労している」が 42.9%と最も多く、次いで、「フルタイムで就労している」が 35.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 11.4%となっています。就労している母親(休業中含む)は合計 82.9%で、前回調査に比べて 11.3 ポイント増加しています。

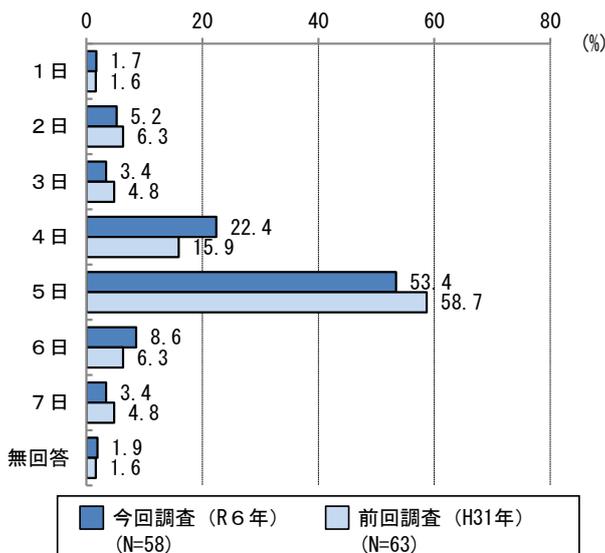
〔2〕母親の就労日数・就労時間

問7(1)で「1～4」(就労している)に○をつけた方のみ

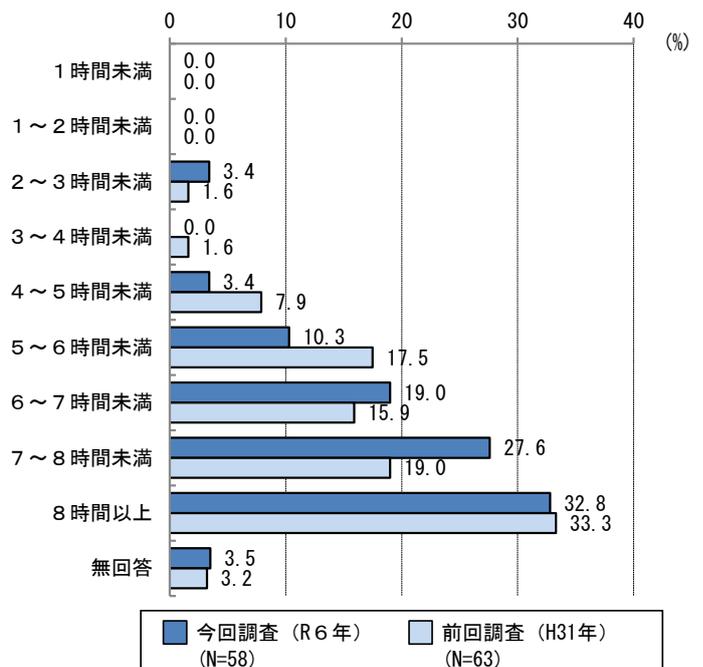
問7(1)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(□内に数字をご記入ください。数字は一枠に一字)

■母親の1週当たりの就労日数



■母親の1日当たりの就労時間



就労している母親の、1週当たりの就労日数については、「5日」が53.4%と最も多くなっています。1日当たりの就労時間については、「8時間以上」が32.8%と最も多くなっています。前回調査に比べて、就労日数は「4日」が6.5ポイント増加し、「5日」が5.3ポイント減少しています。また、就労時間は「7～8時間未満」が8.6ポイント増加し、「5～6時間未満」が7.2ポイント減少しています。

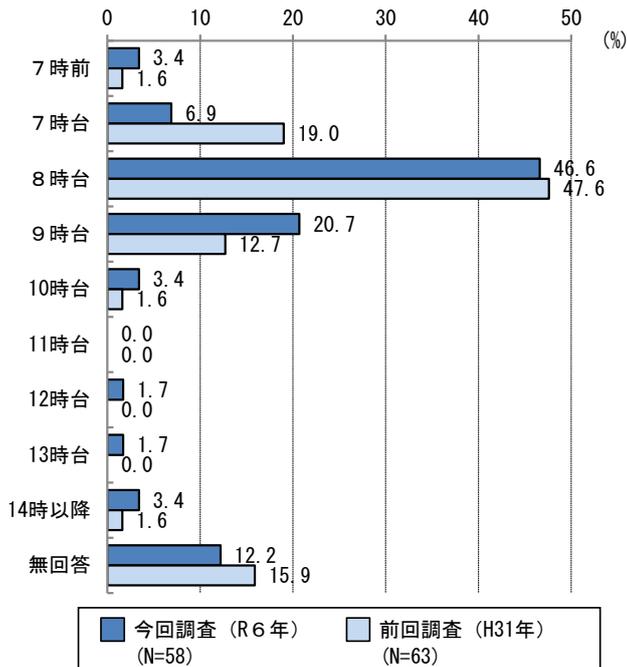
〔3〕 母親の家を出る時間・帰宅時間

問7(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方のみ

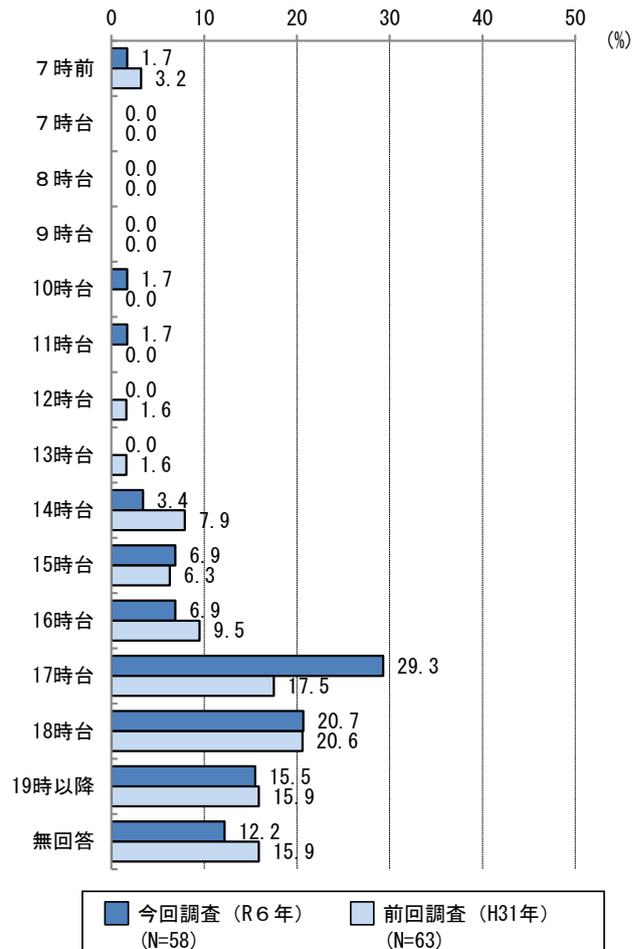
問7(1)-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

■ 母親の家を出る時間



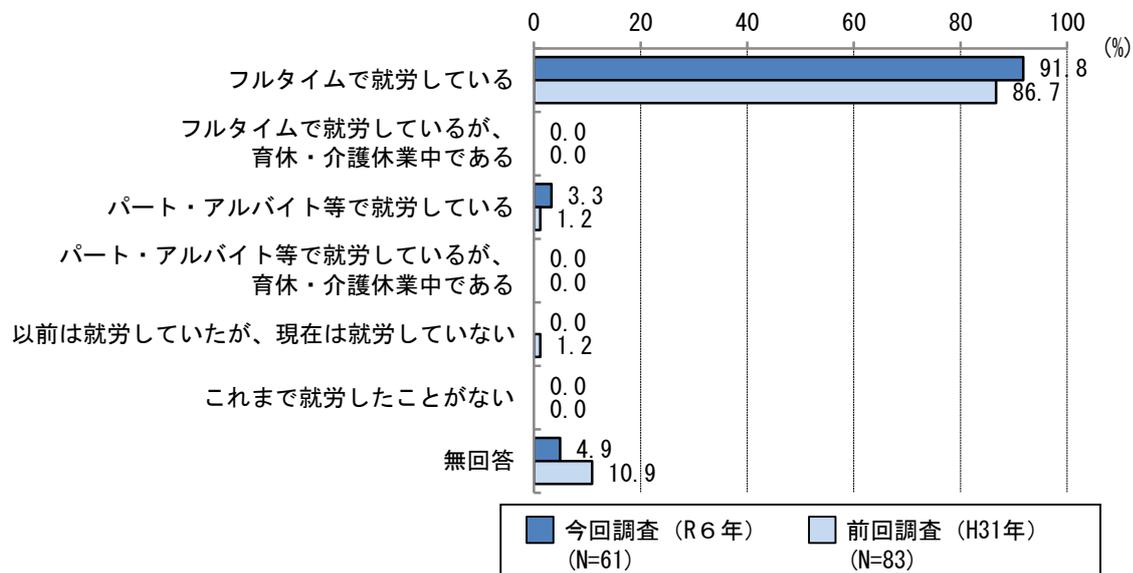
■ 母親の帰宅時間



就労している母親の、家を出る時間については、「8時台」が46.6%と最も多くなっています。帰宅時間については、「17時台」が29.3%と最も多く、次いで、「18時台」が20.7%となっています。前回調査に比べて、家を出る時間は「7時台」が12.1ポイント減少し、「9時台」が8.0ポイント増加しています。また、帰宅時間は「17時台」が11.8ポイント増加しています。

〔4〕父親の就労状況

問7 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。
 (2)父親の就労状況をお答えください。(1つに○)【母子家庭の場合は記入不要】



父親の就労状況については、「フルタイムで就労している」が91.8%と最も多くなっています。

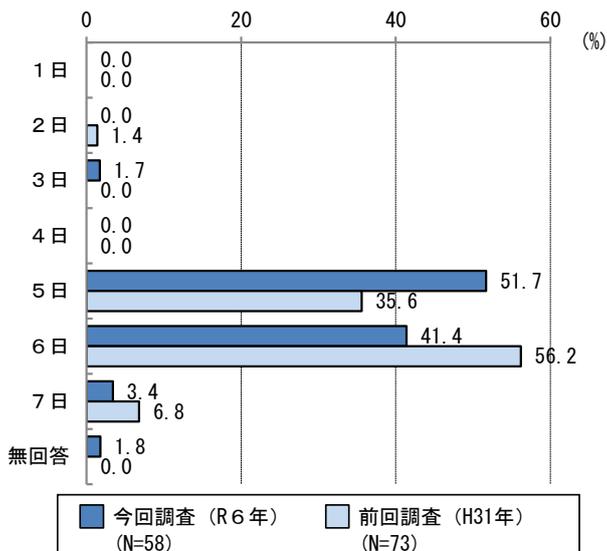
〔5〕 父親の就労日数・就労時間

問7(2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方のみ

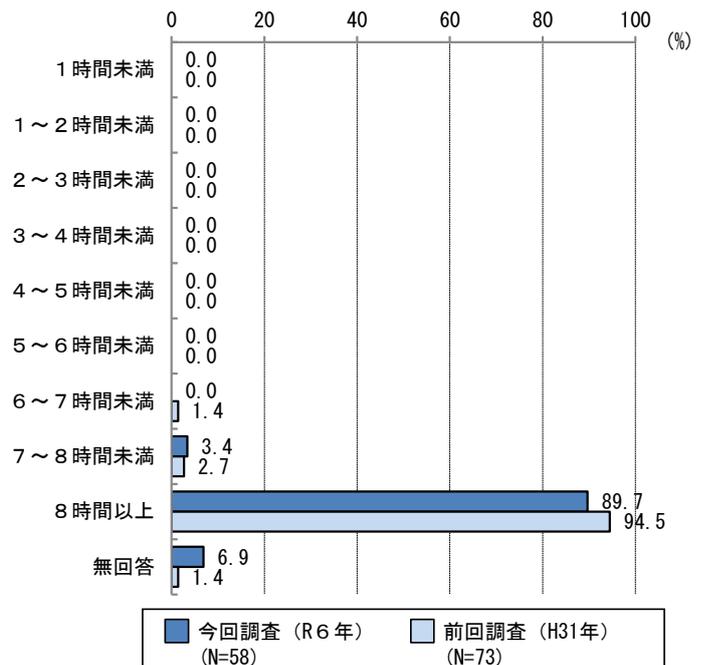
問7(2)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(□内に数字をご記入ください。数字は一枠に一字)

■父親の1週当たりの就労日数



■父親の1日当たりの就労時間



就労している父親の、1週当たりの就労日数については、「5日」が 51.7%と最も多く、次いで、「6日」が 41.4%となっています。1日当たりの就労時間については、「8時間以上」が 89.7%と最も多くなっています。前回調査に比べて、就労日数で「5日」が 16.1 ポイント増加し、「6日」が 14.8 ポイント減少しています。

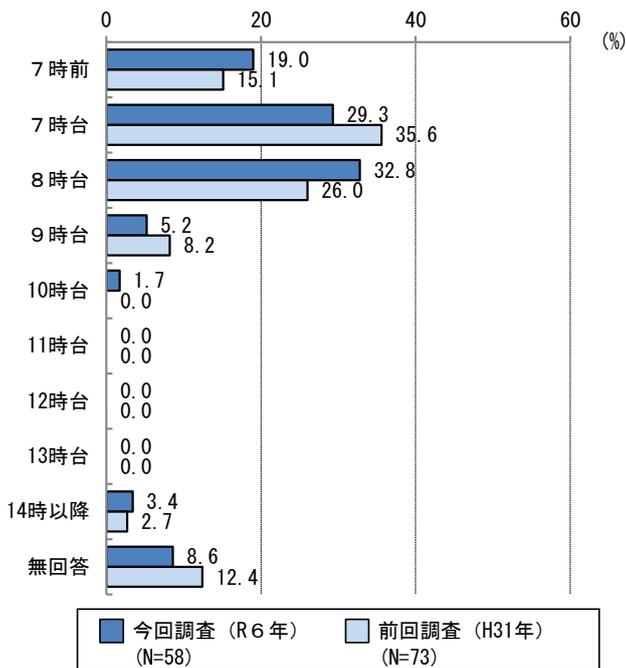
〔6〕父親の家を出る時間・帰宅時間

問7(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方のみ

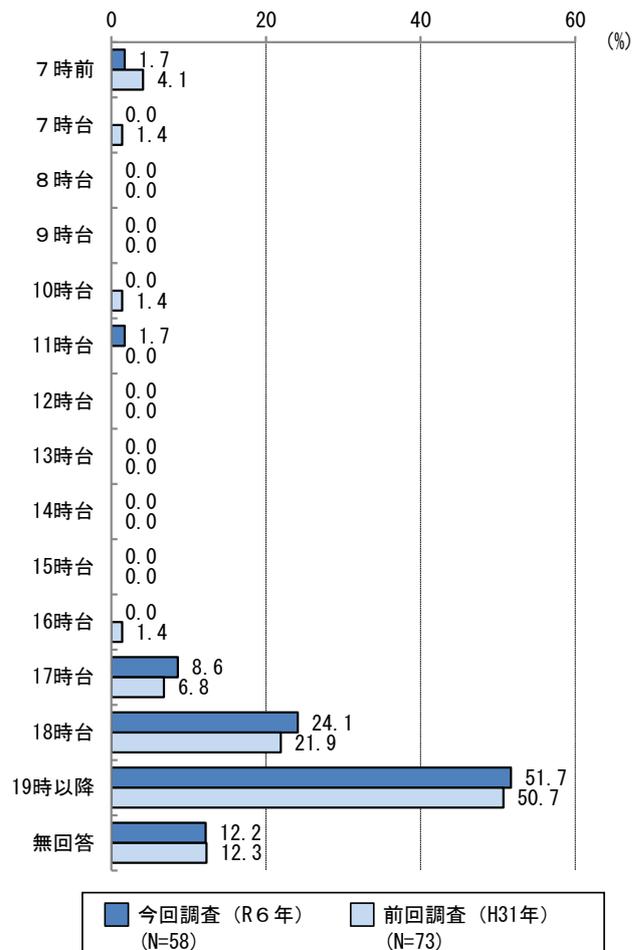
問7(2)-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)

■父親の家を出る時間



■父親の帰宅時間



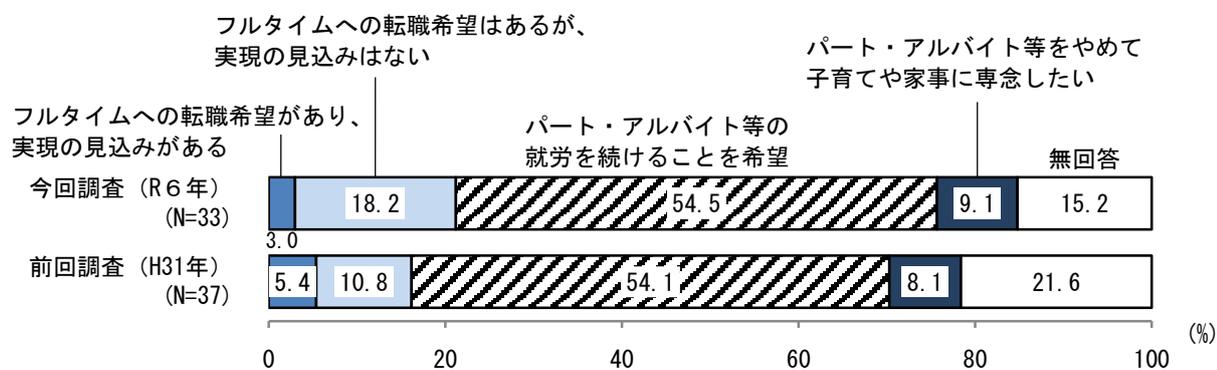
就労している父親の、家を出る時間については、「8時台」が 32.8%と最も多く、次いで、「7時台」が 29.3%となっています。帰宅時間については、「19 時以降」が 51.7%と最も多く、次いで、「18 時台」が 24.1%となっています。前回調査に比べて、家を出る時間は「8時台」が 6.8 ポイント増加し、「7時台」が 6.3 ポイント減少しています。

〔7〕フルタイムへの転職希望

問7の(1)または(2)で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ

問8 フルタイムへの転職希望はありますか。(当てはまるもの1つに○)

(1)母親の転職希望



パート・アルバイト等で就労している母親の、フルタイムへの転職希望をたずねたところ、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が54.5%と最も多く、次いで、「フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない」が18.2%となっています。

(2)父親の転職希望

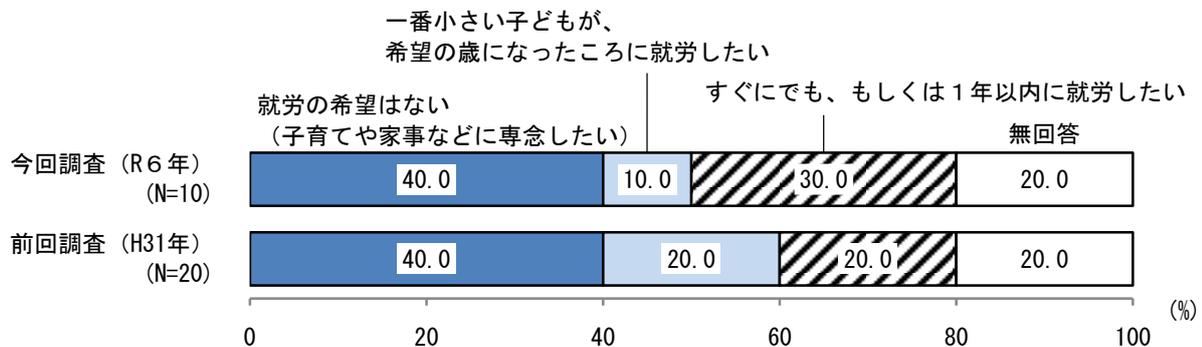
→ 該当者なし

〔8〕就労の希望

問7の(1)または(2)で「5」「6」(就労していない)に○をつけた方のみ

問9 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一桁に一字)

(1)母親の就労希望



「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」母親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 30.0%、「一番小さい子どもが、希望の歳になったところに就労したい」が 10.0%で、就労希望者は合計 40.0%となっています。前回調査に比べて、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 10.0ポイント増加し、「一番小さい子どもが、希望の歳になったところに就労したい」が 10.0ポイント減少しています。

【子どもの学年別 母親の就労希望】

		N	就労の希望はない (子育てや家事などに専念したい)	一番小さい子どもが、 希望の歳になったところに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答
全体		10	40.0	10.0	30.0	20.0
学年別	1年生	1	100.0	0	0	0
	2年生	2	50.0	0	0	50.0
	3年生	1	0	100.0	0	0
	4年生	5	20.0	0	60.0	20.0
	5年生	0	0	0	0	0
	6年生	1	100.0	0	0	0

「一番小さい子どもが、希望の歳になったころに就労したい」と回答した方のみ

■就労したいと考える子どもの年齢

→ 該当者は1名で、「5歳」が1件(100.0%)となっています。

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方のみ

■希望する就労形態

→ 該当者は3名で、「パートタイム、アルバイト等」が2件(66.7%)、無回答が1件(33.3%)となっています。

「パートタイム、アルバイト等」での就労を希望する方のみ

■1週当たりの希望就労日数

→ 該当者は2名で、「4日」が2件(100.0%)となっています。

■1日当たりの希望就労時間

→ 該当者は2名で、「5～6時間未満」が2件(100.0%)となっています。

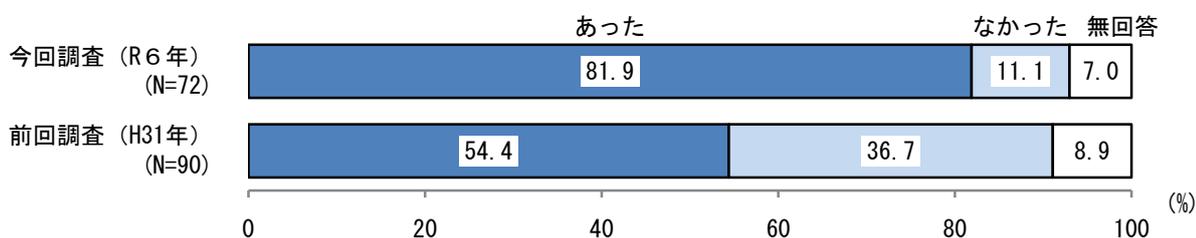
(2)父親の就労希望

→ 該当者なし

4. 病気の際の対応

〔1〕子どもが病気やケガで学校を休んだこと

問10 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

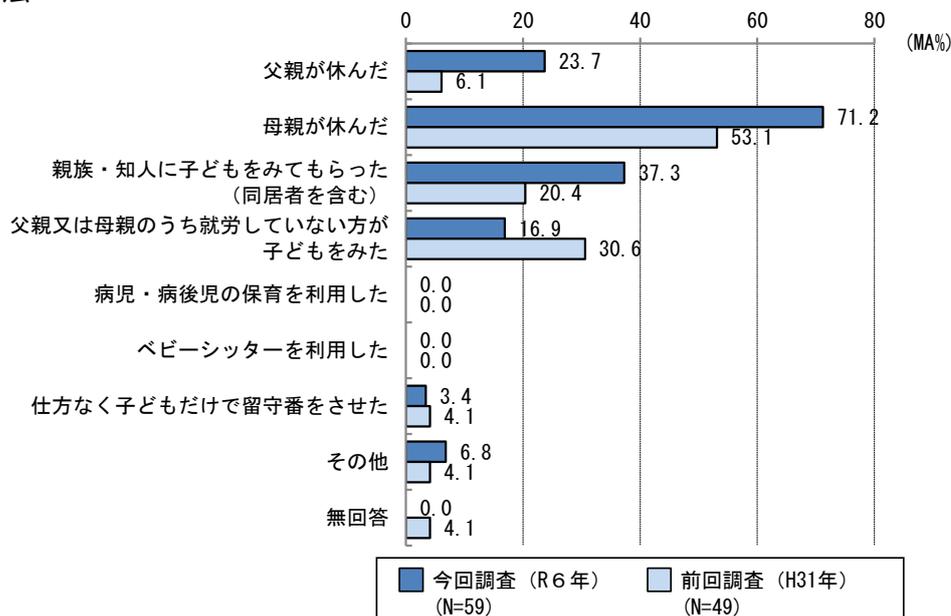


この1年間に、子どもが病気やケガで学校を休んだことが「あった」は 81.9%、「なかった」は 11.1%となっています。前回調査に比べて、「あった」は 27.5 ポイント増加しています。

〔2〕病気やケガの際の対処方法

問10-1 あて名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字)

■対処方法



子どもが病気やケガで学校を休んだときの対処方法については、「母親が休んだ」が 71.2%と最も多く、次いで、「親族・知人に子どもをみてもらった(同居者を含む)」が 37.3%となっています。前回調査に比べて、「母親が休んだ」が 18.1 ポイント、「父親が休んだ」が 17.6 ポイント、「親族・知人に子どもをみてもらった(同居者を含む)」が 16.9 ポイント増加し、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が 13.7 ポイント減少しています。

■この1年間に対処した日数

(%)

	N	1日	2日	3日	4日	5日	6 ~ 10日	1 ~ 20日	2 ~ 30日	3 1日 以上	無 回 答	平 均 (日)
父親が休んだ	14	35.7	21.4	21.4	0	14.3	0	7.2	0	0	0	3.1
母親が休んだ	42	2.4	14.3	7.1	2.4	21.4	21.4	16.7	2.4	0	11.9	7.7
親族・知人に子どもをみてもらった (同居者を含む)	22	18.2	22.7	13.6	0	0	22.7	9.1	0	0	13.7	5.2
父親又は母親のうち就労していない 方が子どもをみた	10	0	10.0	0	10.0	30.0	20.0	10.0	0	0	20.0	7.3
病児・病後児の保育を利用した	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベビーシッターを利用した	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	0	50.0	0	0	0	0	0	0	0	50.0	2.0
その他	4	0	25.0	0	0	0	25.0	25.0	0	0	25.0	10.7

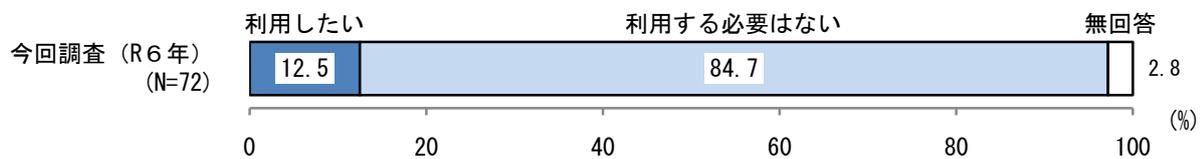
この1年間に対処した日数については、「母親が休んだ」で「5日」「6~10日」、「親族・知人に子どもをみてもらった(同居者を含む)」で「2日」「6~10日」が最も多くなっています。

5. 宿泊を伴う一時預かり

〔1〕短期入所生活援助事業の利用希望【新規設問】

問11 あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○を付け、必要な泊数をご記入ください。(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

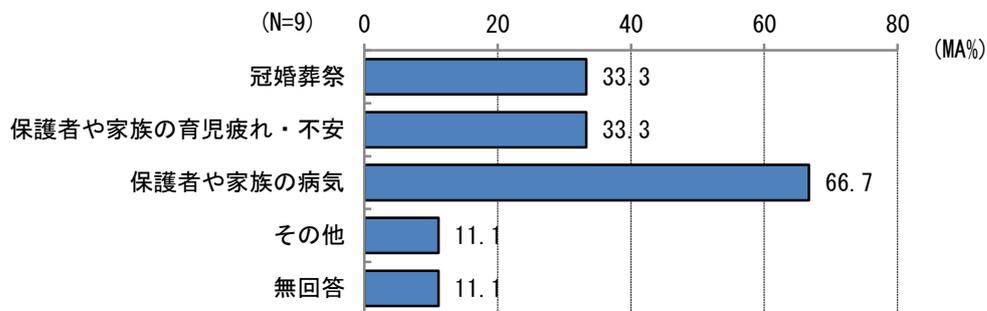
■利用希望の有無



短期入所生活援助事業については、「利用したい」が12.5%、「利用する必要はない」が84.7%となっています。

「利用したい」と回答した方のみ

■利用目的



短期入所生活援助事業を利用したい場合の利用目的については、「保護者や家族の病気」が66.7%と最も多くなっています。

■1年間の希望利用泊数

	N	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6 ～ 10泊	11 ～ 20泊	21 ～ 30泊	31泊以上	無回答	平均(泊)
希望利用泊数計	9	11.1	11.1	33.3	0	11.1	22.2	0	0	11.2	0	8.8
冠婚葬祭	3	33.3	33.3	0	0	0	0	0	0	0	33.4	1.0
保護者や家族の育児疲れ・不安	3	33.3	0	0	0	0	33.3	33.4	0	0	0	7.0
保護者や家族の病気	6	33.3	16.7	16.7	0	0	16.7	0	16.6	0	0	7.8
その他	1	0	0	100.0	0	0	0	0	0	0	0	3.0

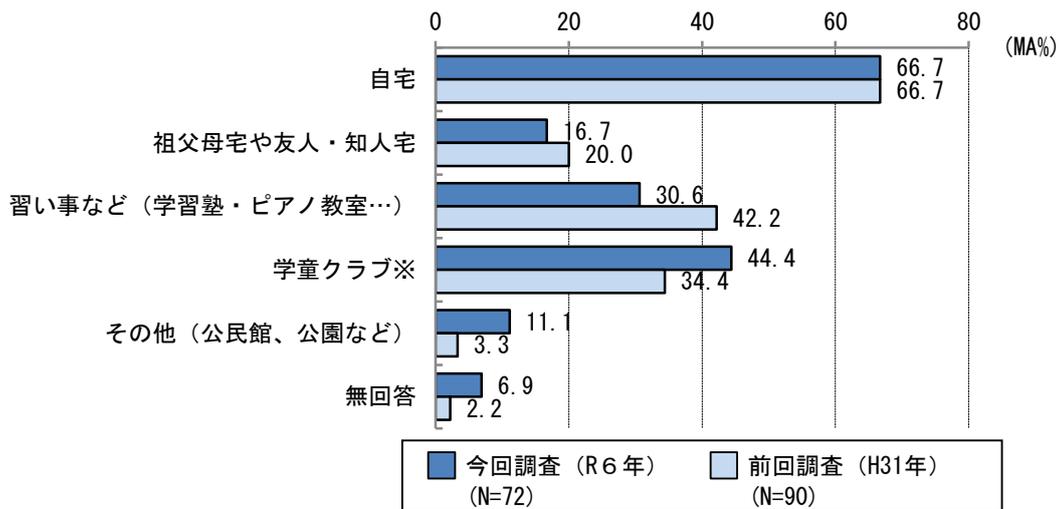
短期入所生活援助事業を利用したい泊数については、「保護者や家族の病気」で「1泊」が最も多くなっています。希望利用泊数の合計は、年平均 8.8 泊となっています。

6. 放課後の過ごし方

〔1〕小学校低学年時（1～3年生）の放課後の過ごし方

すべての方が対象。子どもが設問の学年に当てはまらない場合も「希望」として記入

問12 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一桁に一字)



※前回調査では、「学童保育所」

小学校低学年時(1～3年生)に放課後を過ごさせたい場所については、「自宅」が 66.7%と最も多く、次いで、「学童クラブ」が 44.4%、「習い事など(学習塾・ピアノ教室…)」が 30.6%となっています。前回調査に比べて、「習い事など(学習塾・ピアノ教室…)」が 11.6 ポイント減少し、「学童クラブ」が 10.0 ポイント、「その他(公民館、公園など)」が 7.8 ポイント増加しています。

【地域ブロック別 小学校低学年時（1～3年生）に放課後を過ごさせたい場所】

		N	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事など(学習塾・ピアノ教室…)	学童クラブ	その他(公民館、公園など)	無回答
全体		72	66.7	16.7	30.6	44.4	11.1	6.9
地域ブロック別	吉野	32	62.5	18.8	43.8	37.5	9.4	9.4
	吉野北	37	70.3	13.5	18.9	51.4	10.8	5.4

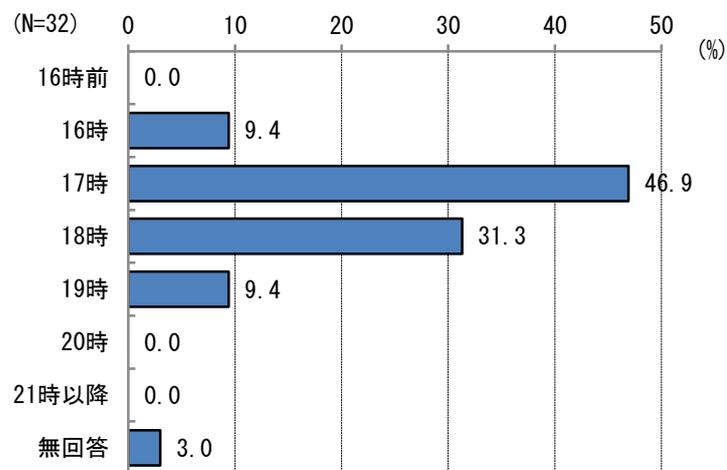
■1 週間当たりの希望利用日数

	N	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	平均(日)
自宅	48	2.1	18.8	12.5	16.7	33.3	0	6.3	10.3	4.0
祖父母宅や友人・知人宅	12	41.7	25.0	16.7	0	0	8.3	0	8.3	2.1
習い事など	22	45.5	22.7	13.6	0	4.5	0	0	13.7	1.8
学童クラブ	32	15.6	18.8	21.9	9.4	34.3	0	0	0	3.3
その他	8	50.0	12.5	12.5	12.5	0	0	0	12.5	1.9

「自宅」「学童クラブ」は週「5日」、「祖父母宅や友人・知人宅」「習い事など」は週「1日」が最も多くなっています。

「学童クラブ」と回答した方のみ

■学童クラブの希望利用終了時間

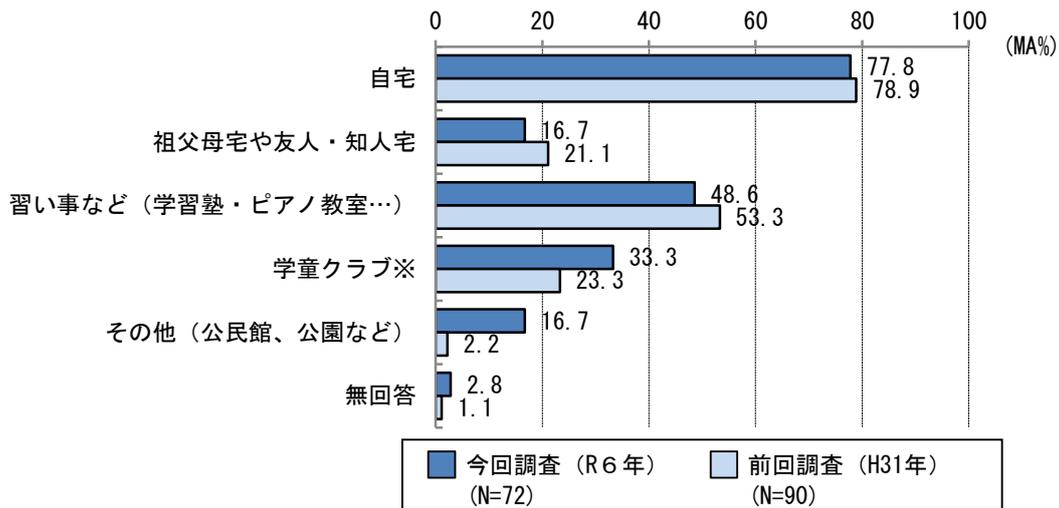


小学校低学年時(1~3年生)に放課後を過ごさせたい場所で「学童クラブ」と回答した方の、希望利用終了時間については、「17時」が46.9%と最も多く、次いで、「18時」が31.3%となっています。

〔2〕小学校高学年時（4～6年生）の放課後の過ごし方

すべての方が対象。子どもが設問の学年に当てはまらない場合も「希望」として記入

問13 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所ですごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一桁に一字)



※前回調査では、「学童保育所」

小学校高学年時(4～6年生)に放課後を過ごさせたい場所については、「自宅」が77.8%と最も多く、次いで、「習い事など(学習塾・ピアノ教室…)」が48.6%、「学童クラブ」が33.3%となっています。前回調査に比べて、「その他(公民館、公園など)」が14.5ポイント、「学童クラブ」が10.0ポイント増加しています。

【地域ブロック別 小学校高学年時（4～6年生）に放課後を過ごさせたい場所】

		N	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事など(学習塾・ピアノ教室…)	学童クラブ	その他(公民館、公園など)	無回答
全体		72	77.8	16.7	48.6	33.3	16.7	2.8
地域ブロック別	吉野	32	81.3	15.6	56.3	31.3	15.6	0
	吉野北	37	75.7	16.2	40.5	35.1	16.2	5.4

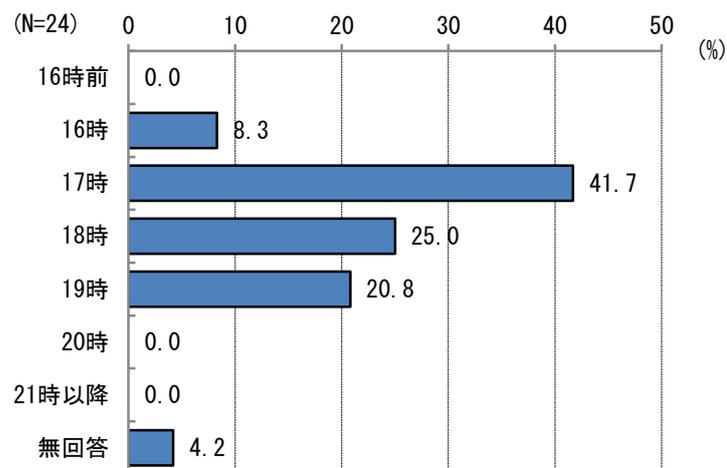
■1 週間当たりの希望利用日数

	N	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	平均(日)
自宅	56	1.8	23.2	10.7	16.1	32.1	3.6	1.8	10.7	3.8
祖父母宅や友人・知人宅	12	50.0	8.3	8.3	0	0	8.3	0	25.1	1.9
習い事など	35	31.4	34.3	11.4	2.9	2.9	0	0	17.1	1.9
学童クラブ	24	37.5	12.5	12.5	8.3	25.0	0	0	4.2	2.7
その他	12	50.0	16.7	8.3	8.3	0	0	0	16.7	1.7

「自宅」は週「5日」、「習い事など」は週「2日」が最も多くなっています。

「学童クラブ」と回答した方のみ

■学童クラブの希望利用終了時間



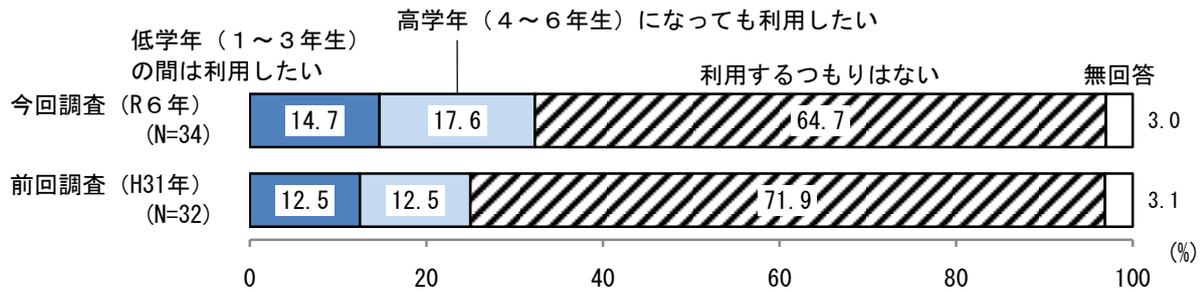
小学校高学年時(4~6年生)に放課後を過ごさせたい場所で「学童クラブ」と回答した方の、希望利用終了時間については、「17時」が41.7%と最も多く、次いで、「18時」が25.0%、「19時」が20.8%となっています。

〔3〕土曜日と日曜日・祝日の学童クラブの利用希望

問12または問13で「学童クラブ」に○をつけた方のみ

問14 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。(1)(2) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、□内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一桁に一字)

(1)土曜日の利用希望



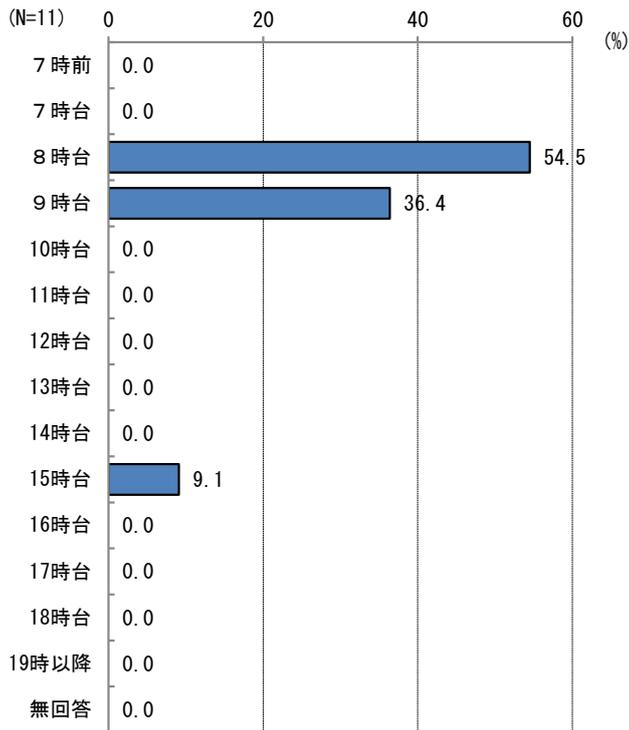
放課後を過ごさせたい場所で「学童クラブ」と回答した方の、土曜日の利用希望については、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が14.7%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が17.6%で、利用希望者は合計32.3%となっています。前回調査に比べて、「利用するつもりはない」が7.2ポイント減少し、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が5.1ポイント増加しています。

【地域ブロック別 土曜日の学童クラブの利用希望】

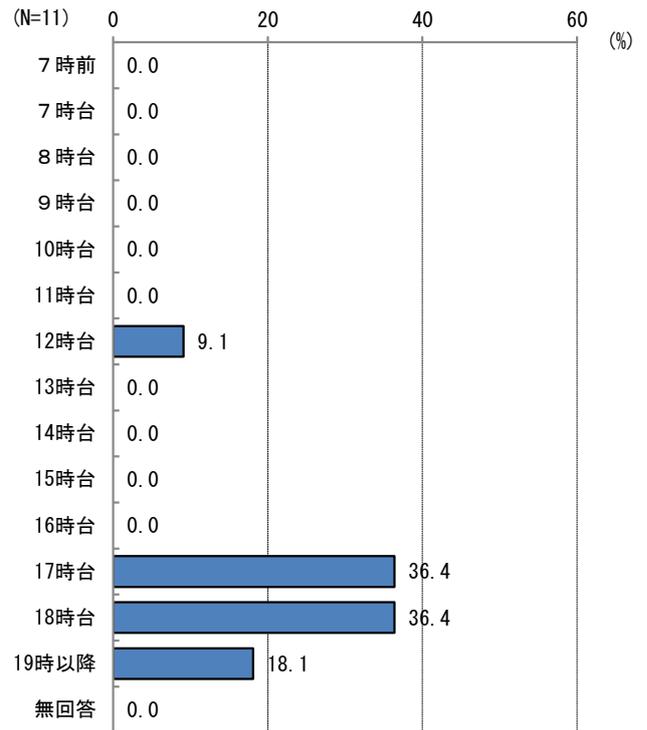
		N	の低学年(1~3年生)の間は利用したい	に高学年(4~6年生)になっても利用したい	利用するつもりはない	無回答
全体		34	14.7	17.6	64.7	3.0
地域ブロック別	吉野	13	15.4	23.1	61.5	0
	吉野北	20	15.0	15.0	65.0	5.0

土曜日の利用希望者のみ

■ 希望利用開始時間

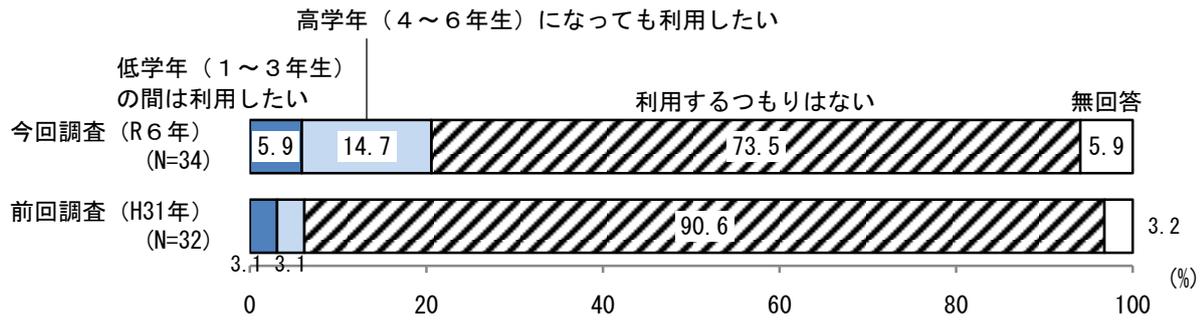


■ 希望利用終了時間



土曜日の利用希望者の希望利用開始時間については、「8時台」が54.5%と最も多くなっています。希望利用終了時間については、「17時台」「18時台」がそれぞれ36.4%と最も多くなっています。

(2)日曜日・祝日の利用希望



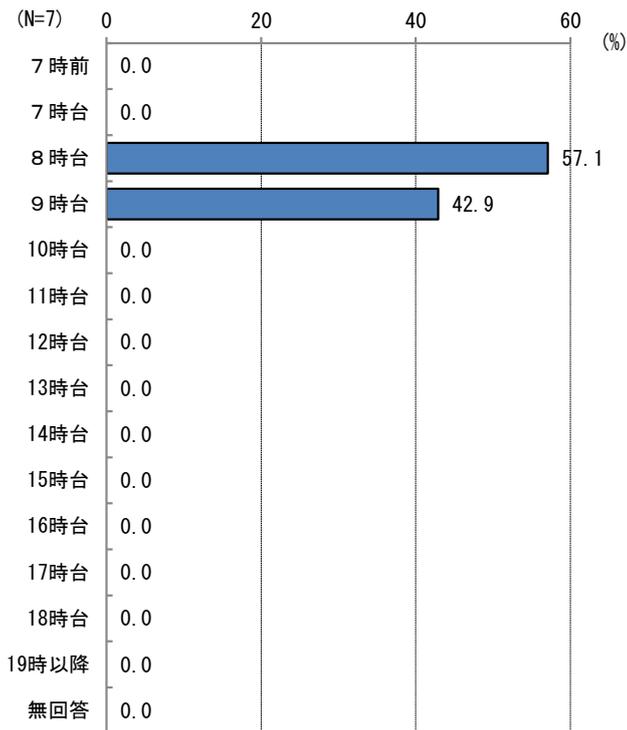
放課後を過ごさせたい場所で「学童クラブ」と回答した方の、日曜日・祝日の利用希望については、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が 5.9%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が 14.7%で、利用希望者は合計 20.6%となっています。前回調査に比べて、「利用するつもりはない」が 17.1 ポイント減少し、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が 11.6 ポイント増加しています。

【地域ブロック別 日曜日・祝日の学童クラブの利用希望】

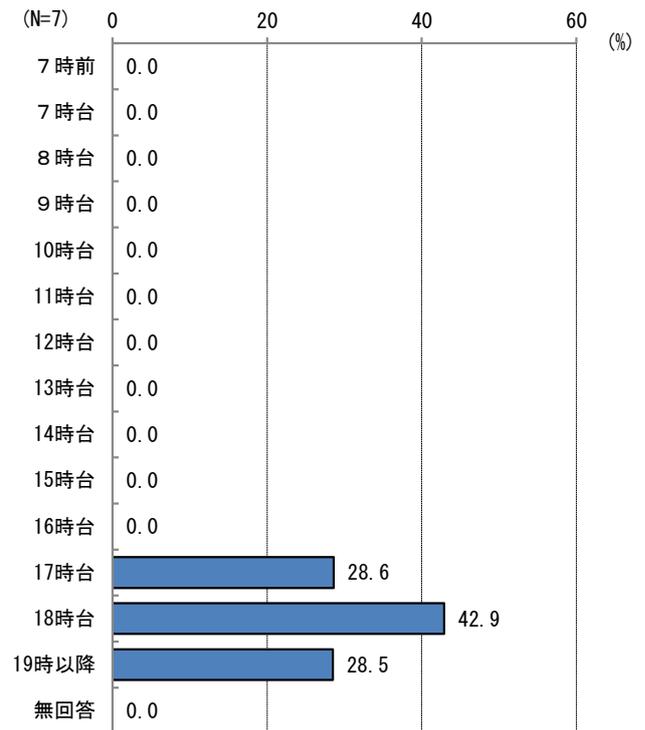
		N	の低学年 (1~3年生)の間は利用したい (%)	に高学年 (4~6年生)になっても利用したい (%)	利用するつもりはない (%)	無回答 (%)
全体		34	5.9	14.7	73.5	5.9
地域ブロック別	吉野	13	7.7	23.1	69.2	0
	吉野北	20	5.0	10.0	75.0	10.0

日曜日・祝日の利用希望者のみ

■ 希望利用開始時間



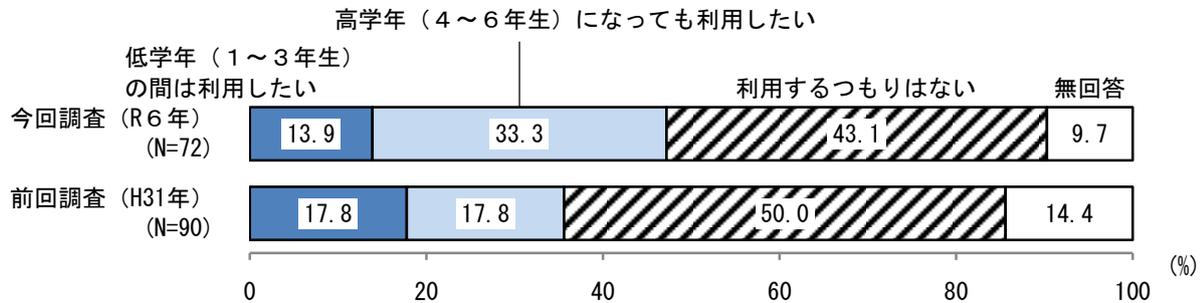
■ 希望利用終了時間



日曜日・祝日の利用希望者の希望利用開始時間については、「8時台」が 57.1%と最も多くなっています。
希望利用終了時間については、「18時台」が 42.9%と最も多くなっています。

〔4〕長期休暇中の学童クラブの利用希望

問15 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。



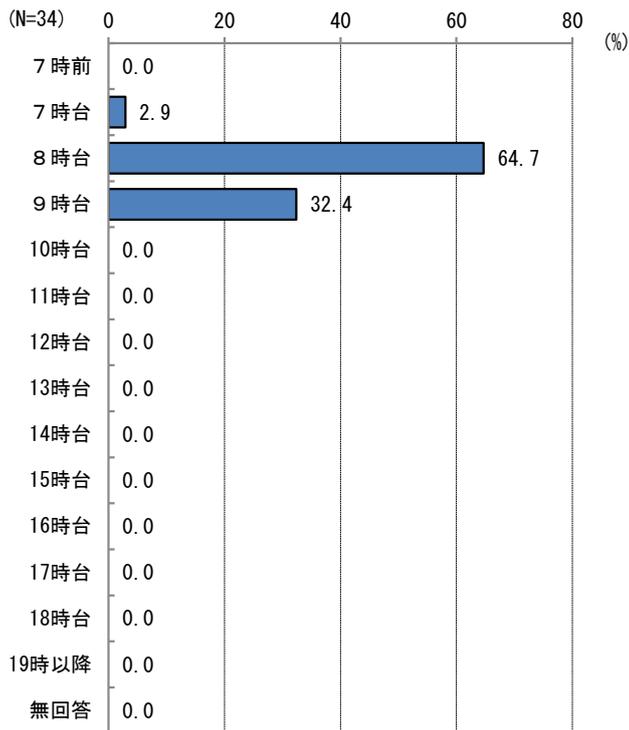
夏休み・冬休みなどの長期休暇中の学童クラブの利用希望については、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が13.9%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が33.3%で、利用希望者は合計47.2%となっています。前回調査に比べて、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が15.5ポイント増加し、「利用するつもりはない」が6.9ポイント減少しています。

【地域ブロック別 長期休暇中の学童クラブの利用希望】

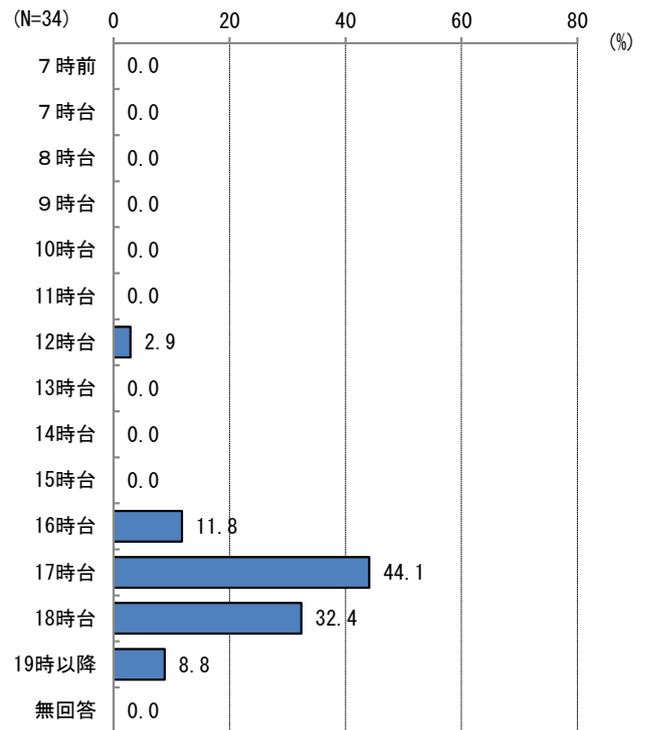
		N	の低学年(1~3年生)の間は利用したい	に高学年(4~6年生)になっても利用したい	利用するつもりはない	無回答
全体		72	13.9	33.3	43.1	9.7
地域ブロック別	吉野	32	12.5	34.4	43.8	9.3
	吉野北	37	16.2	32.4	43.2	8.2

長期休暇中の利用希望者のみ

■ 希望利用開始時間



■ 希望利用終了時間



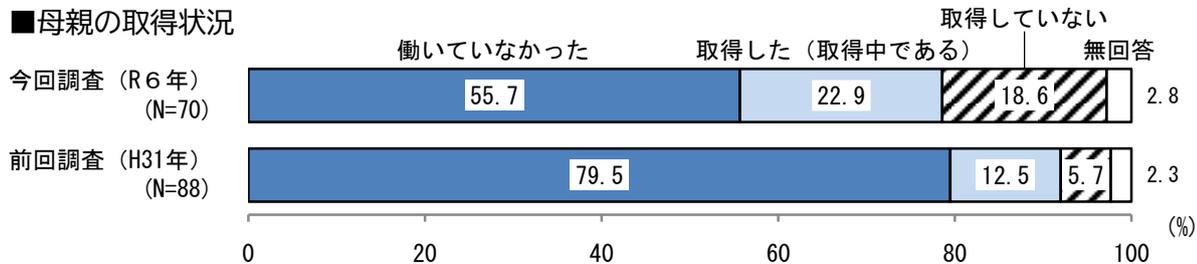
長期休暇中の利用希望者の希望利用開始時間については、「8時台」が 64.7%と最も多く、次いで、「9時台」が 32.4%となっています。希望利用終了時間については、「17 時台」が 44.1%と最も多く、次いで、「18 時台」が 32.4%となっています。

7. 育児休業など職場の両立支援制度

〔1〕育児休業の取得状況

問16 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する□内に数字をご記入ください。(数字は一桁に一字) また、取得していない方はその理由をご記入ください。

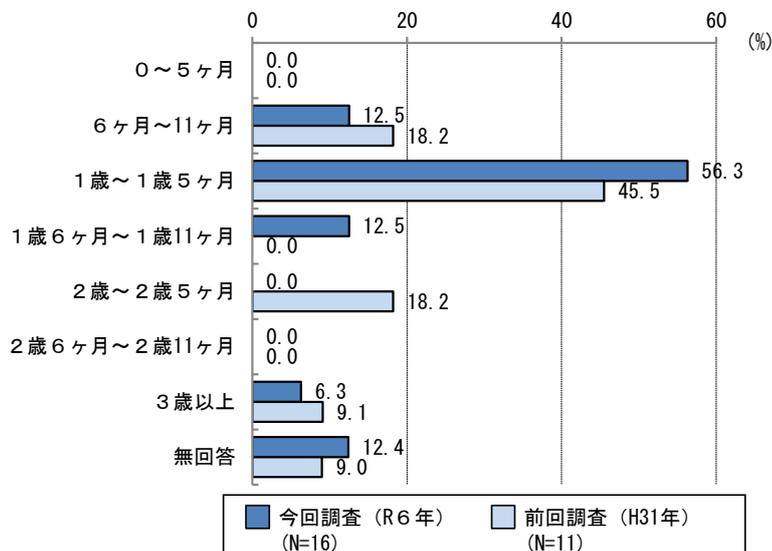
■母親の取得状況



母親の育児休業取得状況については、「取得した(取得中である)」が22.9%、「取得していない」が18.6%、「働いていなかった」が55.7%となっています。前回調査に比べて、「働いていなかった」が23.8ポイント減少し、「取得していない」が12.9ポイント、「取得した(取得中である)」が10.4ポイント増加しています。

「取得した(取得中である)」と回答した方のみ

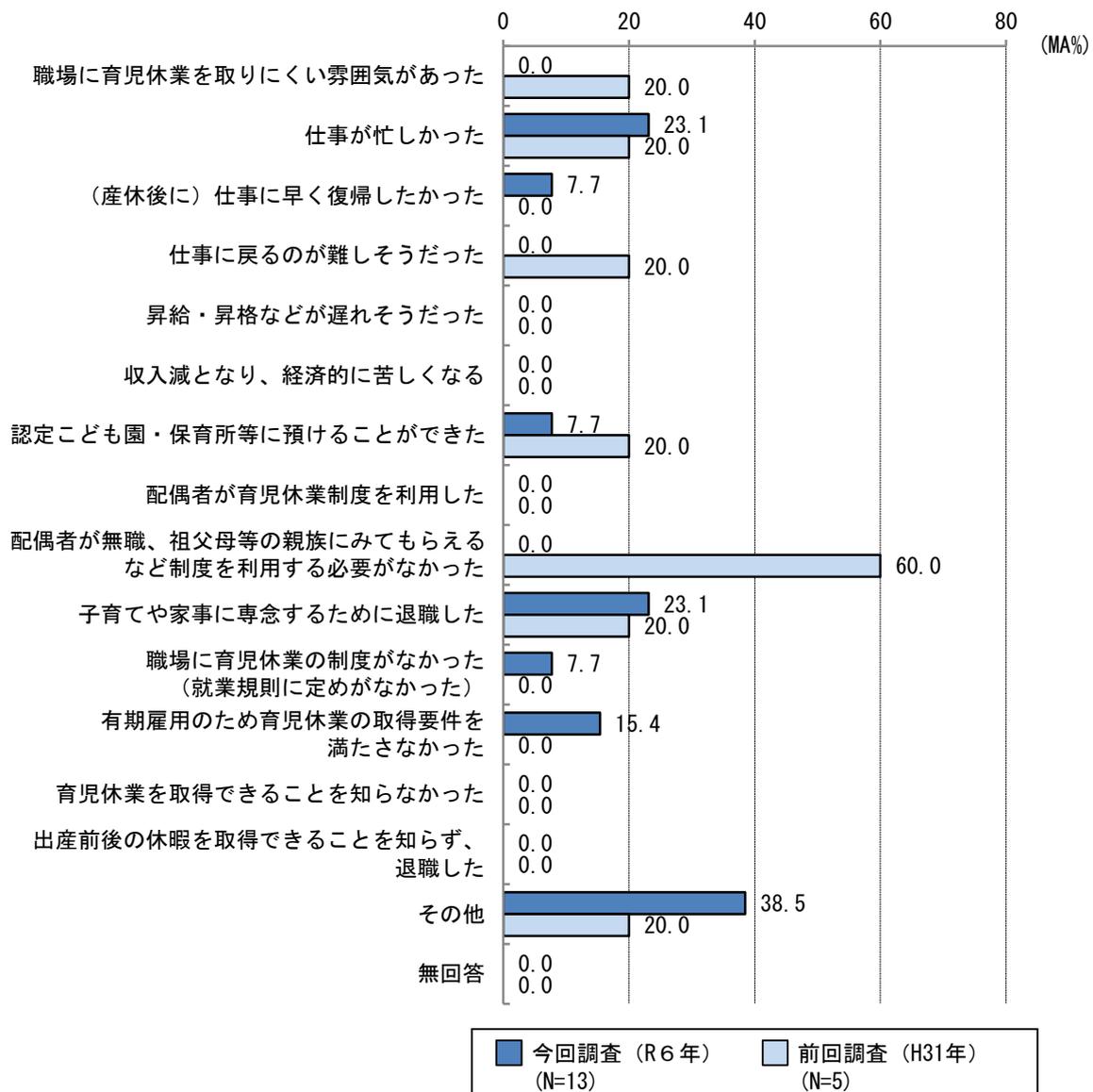
■取得期間



育児休業を「取得した(取得中である)」母親の取得期間については、「1歳~1歳5ヶ月」が56.3%と最も多くなっています。前回調査に比べて、「2歳~2歳5ヶ月」が18.2ポイント、「6ヶ月~11ヶ月」が5.7ポイント減少し、「1歳6ヶ月~1歳11ヶ月」が12.5ポイント、「1歳~1歳5ヶ月」が10.8ポイント増加しています。

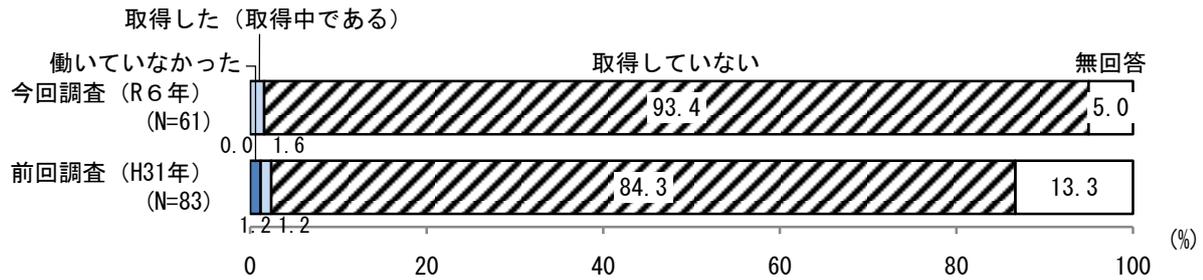
「取得していない」と回答した方のみ

■取得していない理由



母親の育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」「子育てや家事に専念するために退職した」がそれぞれ 23.1%と最も多くなっています。

■父親の取得状況



父親の育児休業取得状況については、「取得していない」が93.4%と最も多くなっています。

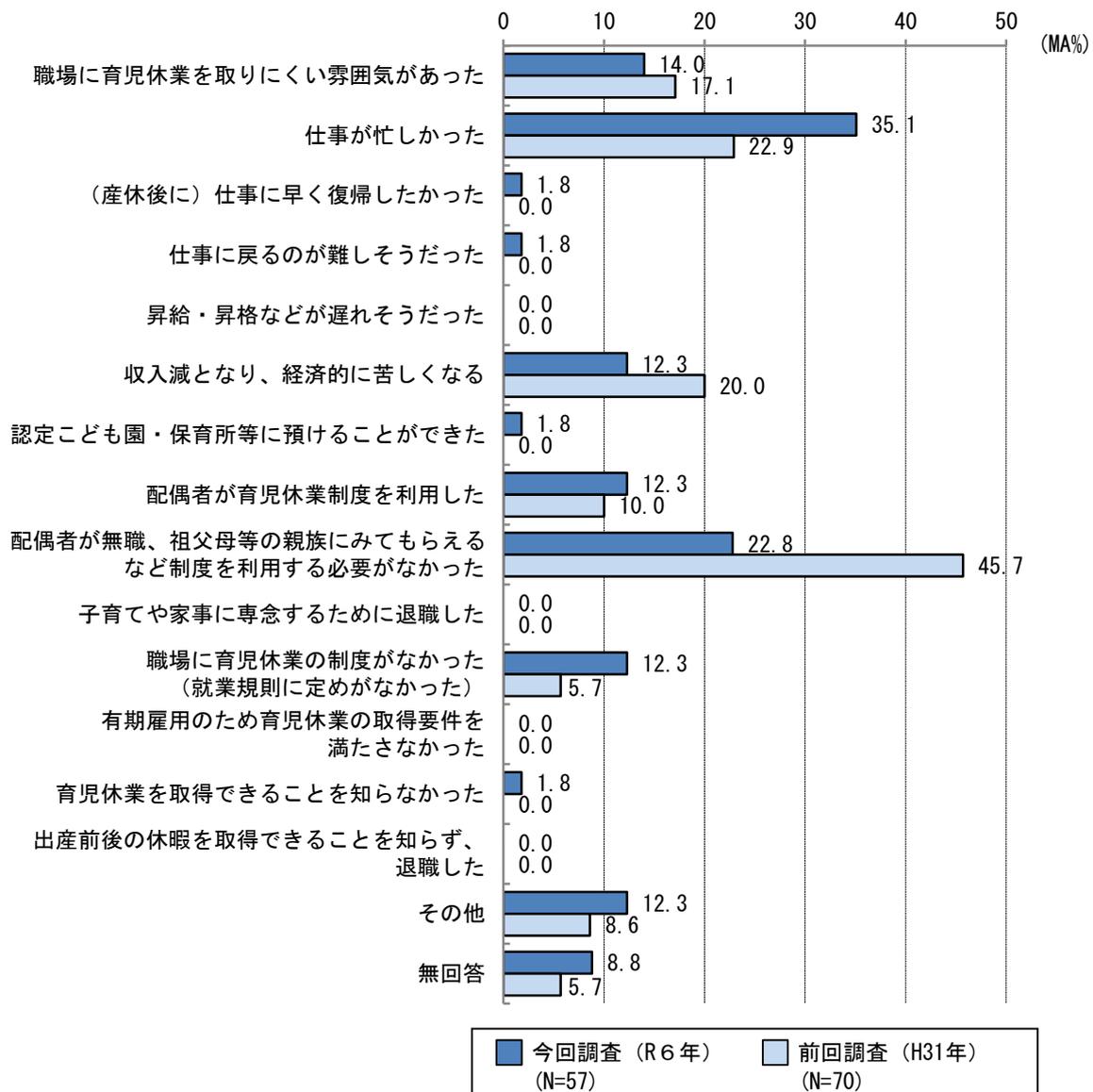
「取得した（取得中である）」と回答した方のみ

■取得期間

→ 該当者は1名で、「0～5ヶ月」が1件(100.0%)となっています。

「取得していない」と回答した方のみ

■取得していない理由



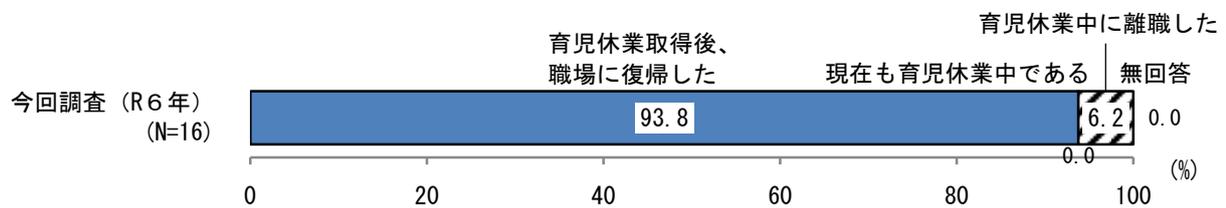
父親の育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が 35.1%と最も多く、次いで、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった」が 22.8%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 14.0%となっています。前回調査に比べて、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった」が 22.9 ポイント、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 7.7 ポイント減少し、「仕事が忙しかった」が 12.2 ポイント、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が 6.6 ポイント増加しています。

〔2〕育児休業後の職場復帰の状況

問16で「取得した(取得中である)」と回答した方のみ

問16-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

■母親の職場復帰状況



育児休業を「取得した(取得中である)」と回答した母親に、育児休業後の職場復帰についてたずねたところ、「育児休業取得後、職場に復帰した」が93.8%、「育児休業中に離職した」が6.2%となっています。

■父親の職場復帰状況

→ 該当者は1名で、「育児休業取得後、職場に復帰した」が1件(100.0%)となっています。

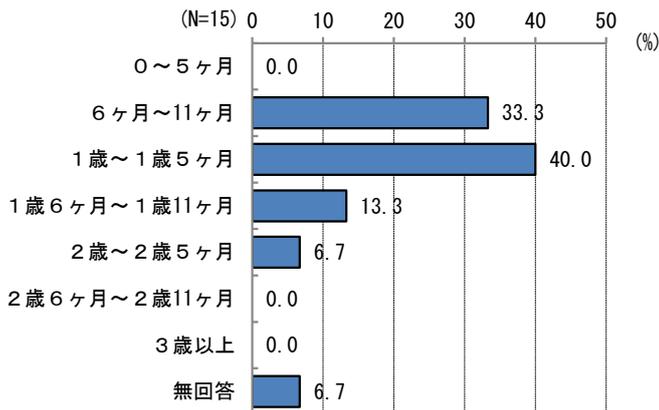
〔3〕 職場復帰の時期

問 16-1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方のみ

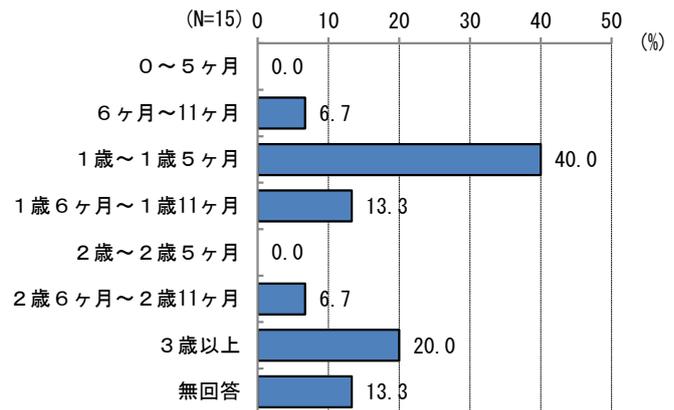
問16-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

(1) 母親

■ 実際の取得期間



■ 希望の取得期間



「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した母親の、実際の取得期間については、「1歳～1歳5ヶ月」が40.0%と最も多くなっています。希望の取得期間については、「1歳～1歳5ヶ月」が40.0%と最も多くなっています。

(2) 父親

■ 実際の取得期間

→ 該当者は1名で、「0～5ヶ月」が1件(100.0%)となっています。

■ 希望の取得期間

→ 該当者は1名で、「1歳～1歳5ヶ月」が1件(100.0%)となっています。

〔4〕希望の時期に職場復帰しなかった理由

問 16-2 で実際の復帰と希望が異なる方のみ

問16-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

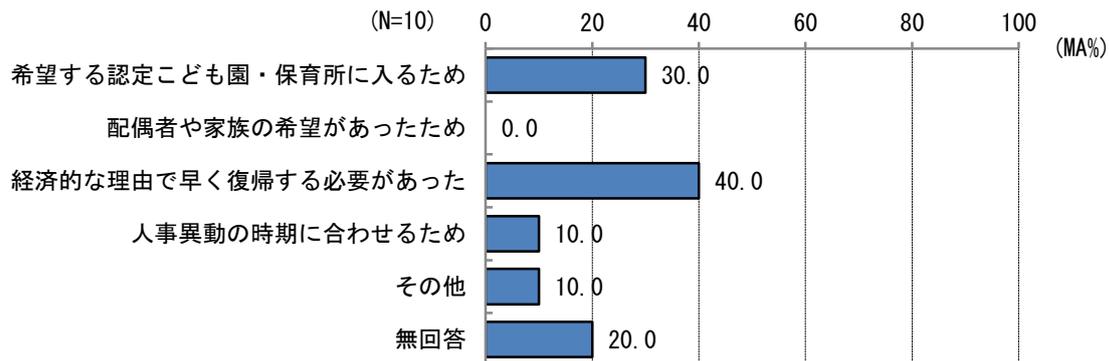
(1) 希望より早く復帰した方にうかがいます。その理由は何ですか。

(2) 希望より遅く復帰した方にうかがいます。その理由は何ですか。

(当てはまるものすべてに○)

(1)希望より早く復帰した理由

■母親



母親が育児休業取得後、希望より早く職場に復帰した理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が40.0%と最も多くなっています。

■父親

→ 該当者は1名で、無回答が1件(100.0%)となっています。

(2)希望より遅く復帰した理由

■母親

→ 該当者なし

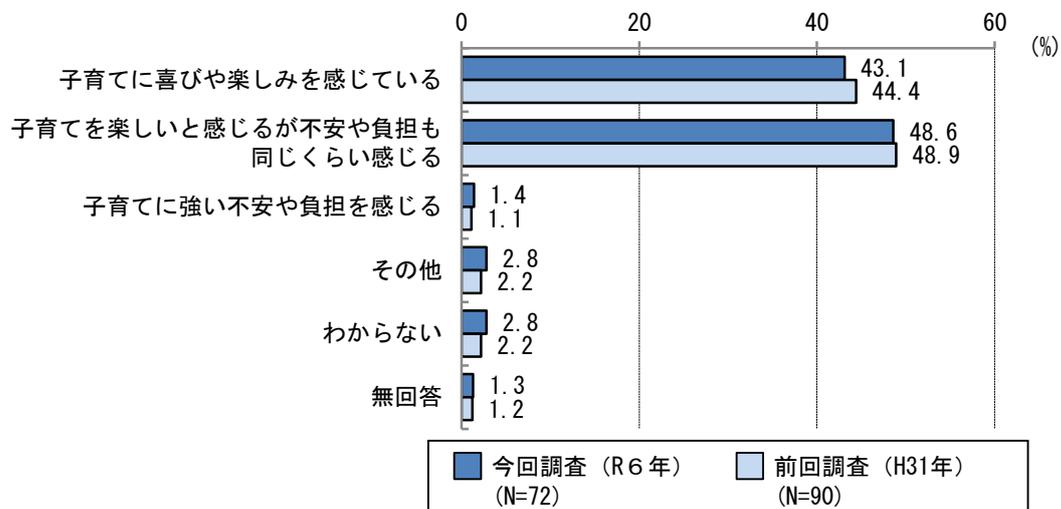
■父親

→ 該当者なし

8. 子育てのイメージ・子育ての不安や悩み

〔1〕子育てをどのように感じるか

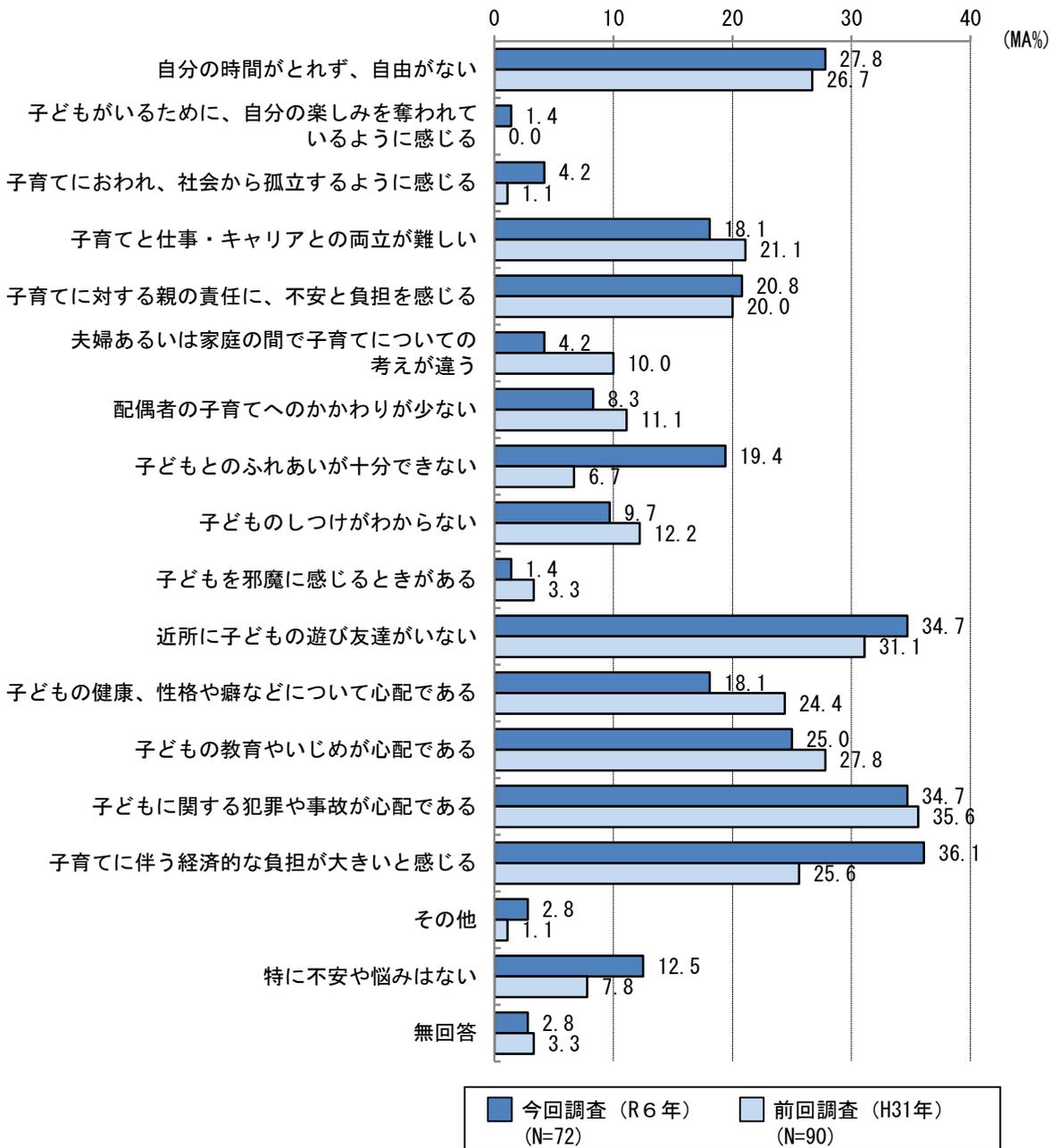
問17 あなたは、子育てについてどのように感じられますか。(1つに○)



子育てをどのように感じるかについては、「子育てを楽しんでいるが不安や負担も同じくらい感じる」が48.6%と最も多く、次いで、「子育てに喜びや楽しみを感じている」が43.1%となっています。

〔2〕子育ての不安や負担、悩み

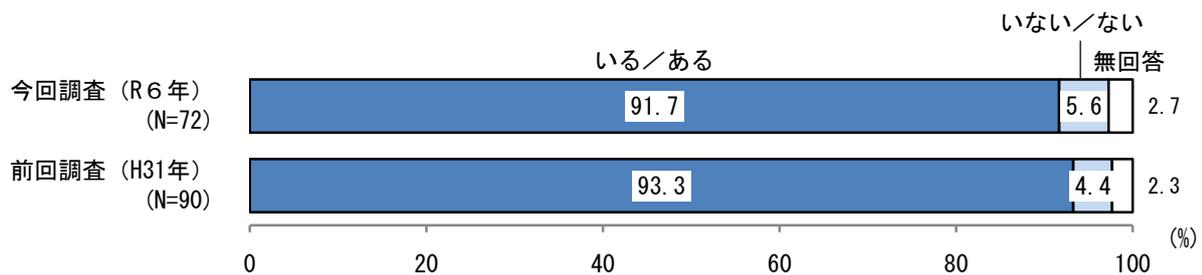
問18 あなたは、子育てをする上でどのような不安や負担、悩みをもっていますか。
(当てはまるものすべてに○)



子育てをする上でもっている不安や負担、悩みについては、「子育てに伴う経済的な負担が大きいと感じる」が 36.1%と最も多く、次いで、「近所に子どもの遊び友達がいない」「子どもに関する犯罪や事故が心配である」がそれぞれ 34.7%、「自分の時間がとれず、自由がない」が 27.8%となっています。前回調査に比べて、「子どもとのふれあいが十分できない」が 12.7 ポイント、「子育てに伴う経済的な負担が大きいと感じる」が 10.5 ポイント増加し、「子どもの健康、性格や癖などについて心配である」が 6.3 ポイント、「夫婦あるいは家庭の中で子育てについての考えが違う」が 5.8 ポイント減少しています。

〔3〕子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所の有無

問19 お子さんの子育て(教育含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

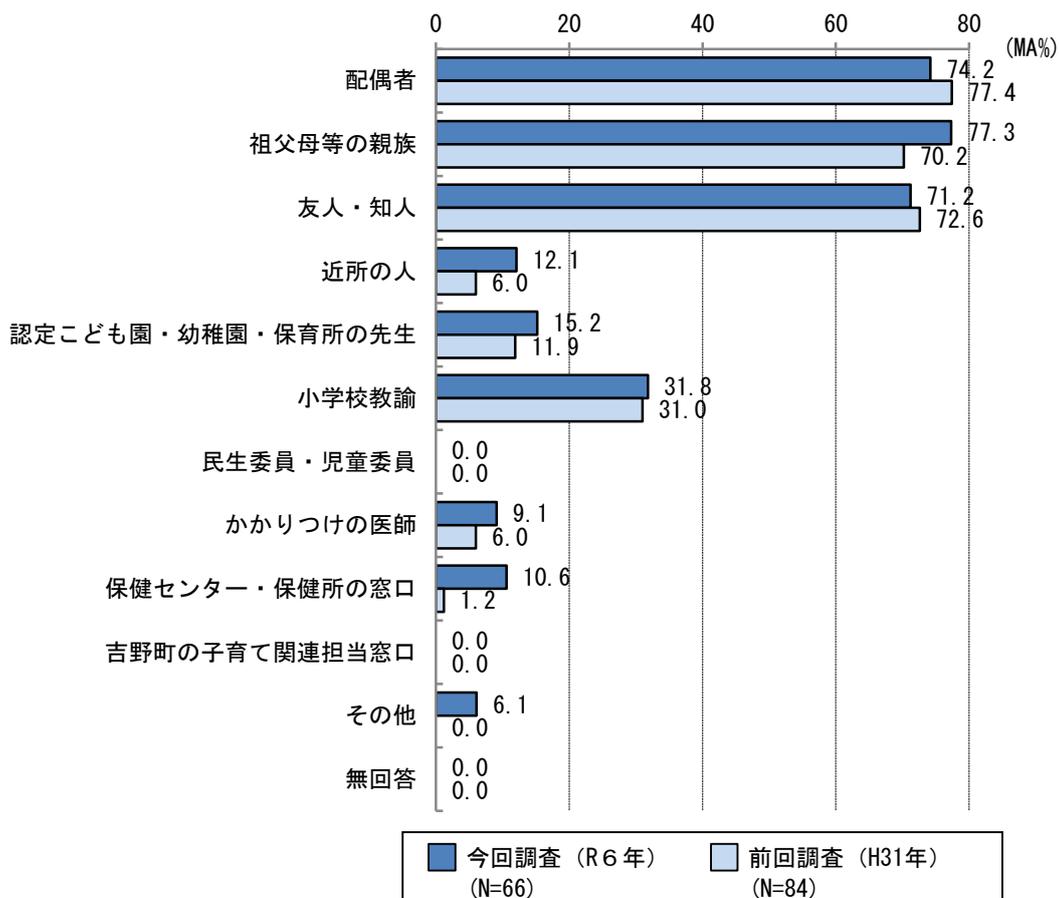


子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所が「いる／ある」は 91.7%となっています。

〔4〕子育てに関する悩みや不安の相談先

問19で「いる／ある」と回答した方のみ

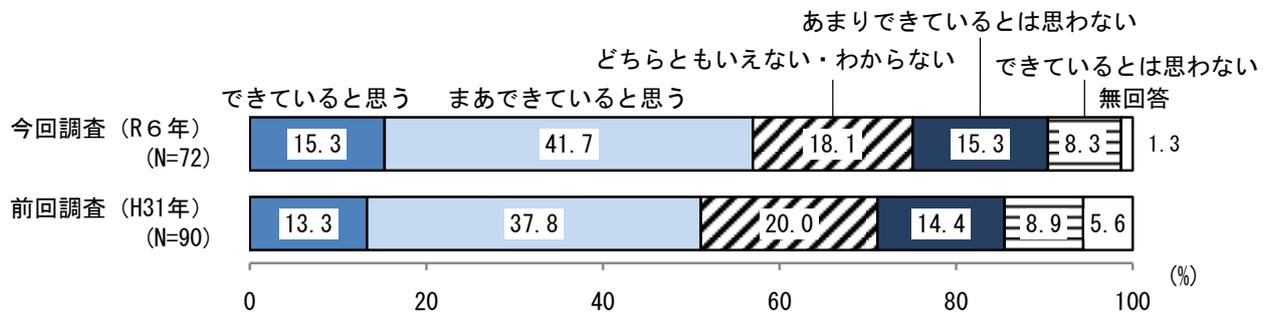
問19-1 お子さんの子育てに関して気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。(当てはまるものすべてに○)



子育てをする上で、気軽に相談できる先が「いる／ある」と回答した方の相談先については、「祖父母等の親族」が 77.3%と最も多く、次いで、「配偶者」が 74.2%、「友人・知人」が 71.2%となっています。

〔5〕時間の使い方について

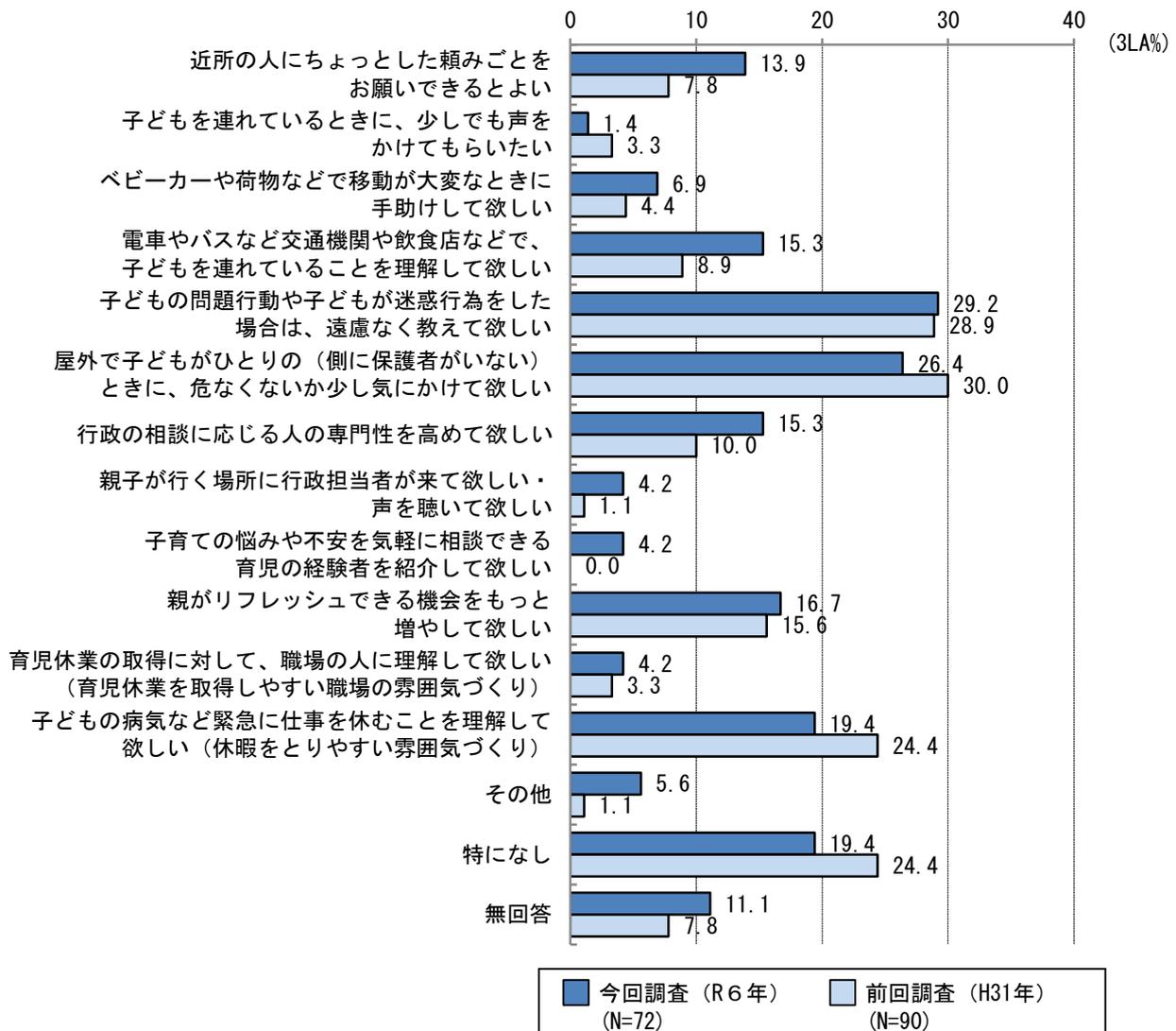
問20 あなたは普段、仕事、家事や育児等、趣味・娯楽、地域活動など、自分が希望する時間の使い方ができていると思いますか。(1つに○)



自分が希望する時間の使い方が『できている』(「できていると思う」と「まあできていると思う」の合計)が57.0%、『できているとは思わない』(「できているとは思わない」と「あまりできているとは思わない」の合計)が23.6%となっています。前回調査に比べて、『できている』が5.9ポイント増加しています。

〔6〕子育てをする上であればよいサポート

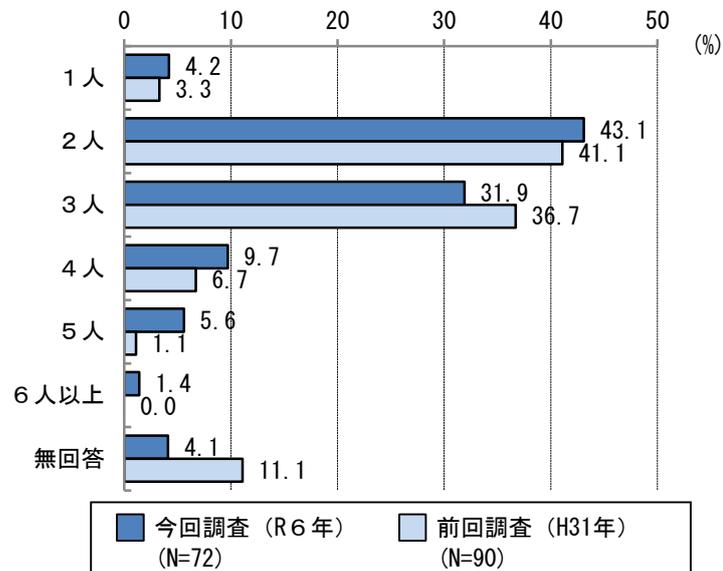
問21 子育て(教育を含む)をする上で、周囲の身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいと思いますか。(〇は3つまで)



子育てをする上であればよいサポートについては、「子どもの問題行動や子どもが迷惑行為をした場合は、遠慮なく教えて欲しい」が29.2%と最も多く、次いで、「屋外で子どもがひとりの(側に保護者がいない)ときに、危なくないか少し気にかけて欲しい」が26.4%、「子どもの病気など緊急に仕事を休むことを理解して欲しい(休暇をとりやすい雰囲気づくり)」が19.4%となっています。前回調査に比べて、「電車やバスなど交通機関や飲食店などで、子どもを連れていることを理解して欲しい」が6.4ポイント、「近所の人にちょっとした頼みごとをお願いできるとよい」が6.1ポイント、「行政の相談に応じる人の専門性を高めて欲しい」が5.3ポイント増加し、「子どもの病気など緊急に仕事を休むことを理解して欲しい(休暇をとりやすい雰囲気づくり)」が5.0ポイント減少しています。

〔7〕理想の子どもの人数

問22 あなたが理想であると思う子どもの人数は何人ですか。□内に数字を記入してください。



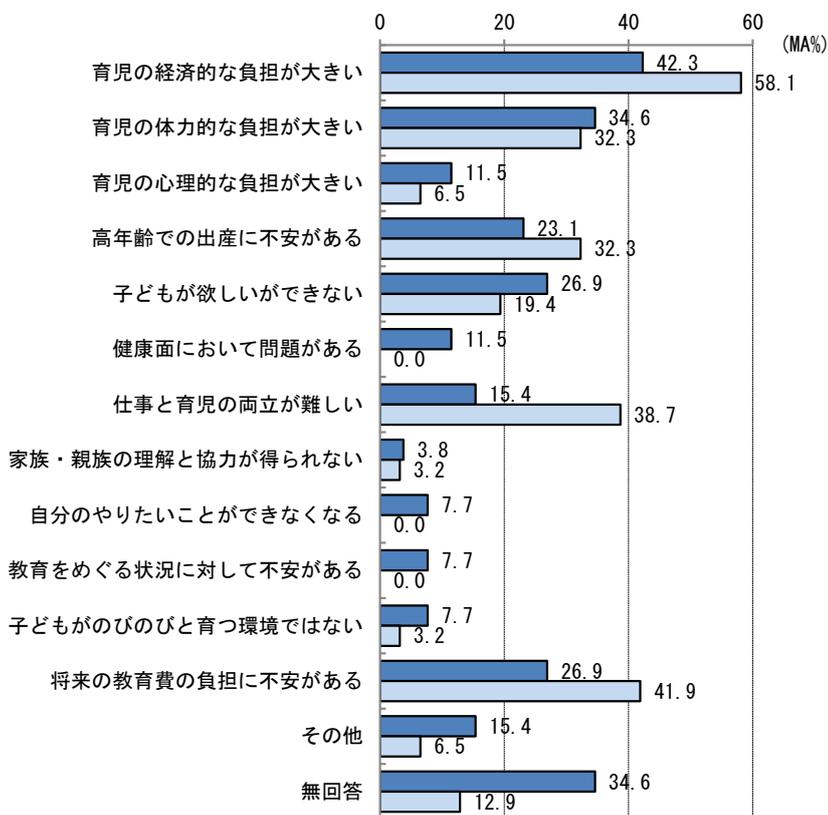
理想の子どもの人数については、「2人」が43.1%と最も多く、次いで、「3人」が31.9%となっています。

〔8〕理想の子どもの人数に満たない理由

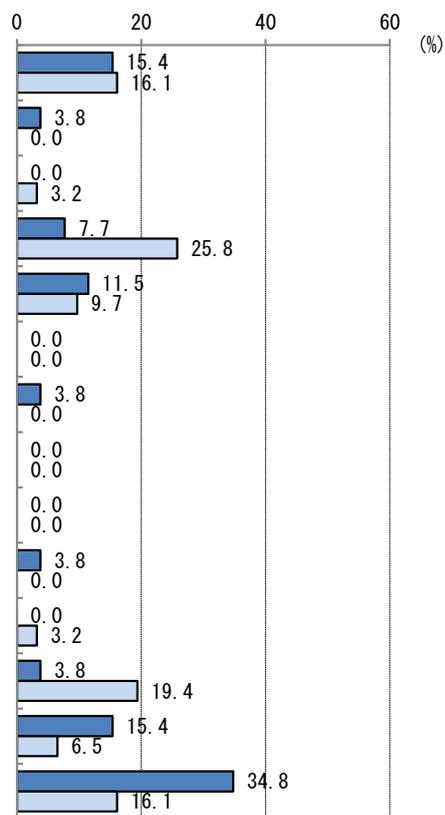
理想の子どもの人数より実際の人数が少ない方のみ

問22-1 理想の人数に満たない理由は何ですか。下記の1～13の中から、当てはまる番号をすべてお答えください。また、最大の理由を1つお答えください。

■当てはまる理由(複数回答)



■最大の理由



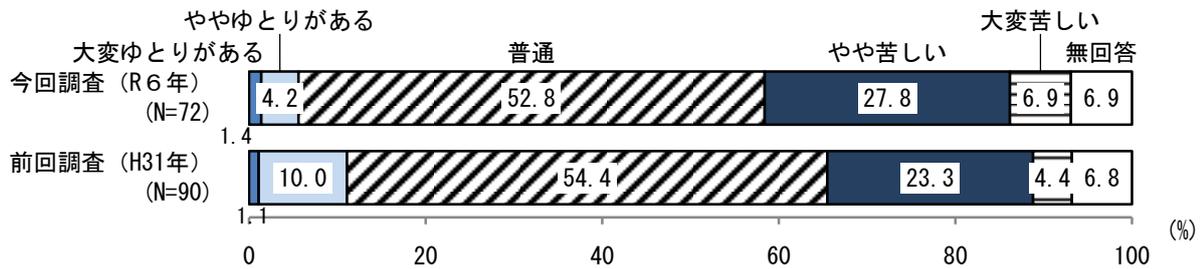
■今回調査 (R6年) (N=26) ■前回調査 (H31年) (N=31)

理想の子どもの人数より実際の人数が少ない方の、理想の子どもの人数に満たない理由については、「育児の経済的な負担が大きい」が 42.3%と最も多く、次いで、「育児の体力的な負担が大きい」が 34.6%、「子どもが欲しいができない」「将来の教育費の負担に不安がある」がそれぞれ 26.9%となっています。

また、最大の理由については、「育児の経済的な負担が大きい」が 15.4%と最も多く、次いで、「子どもが欲しいができない」が 11.5%となっています。

〔9〕現在の暮らしの経済状況

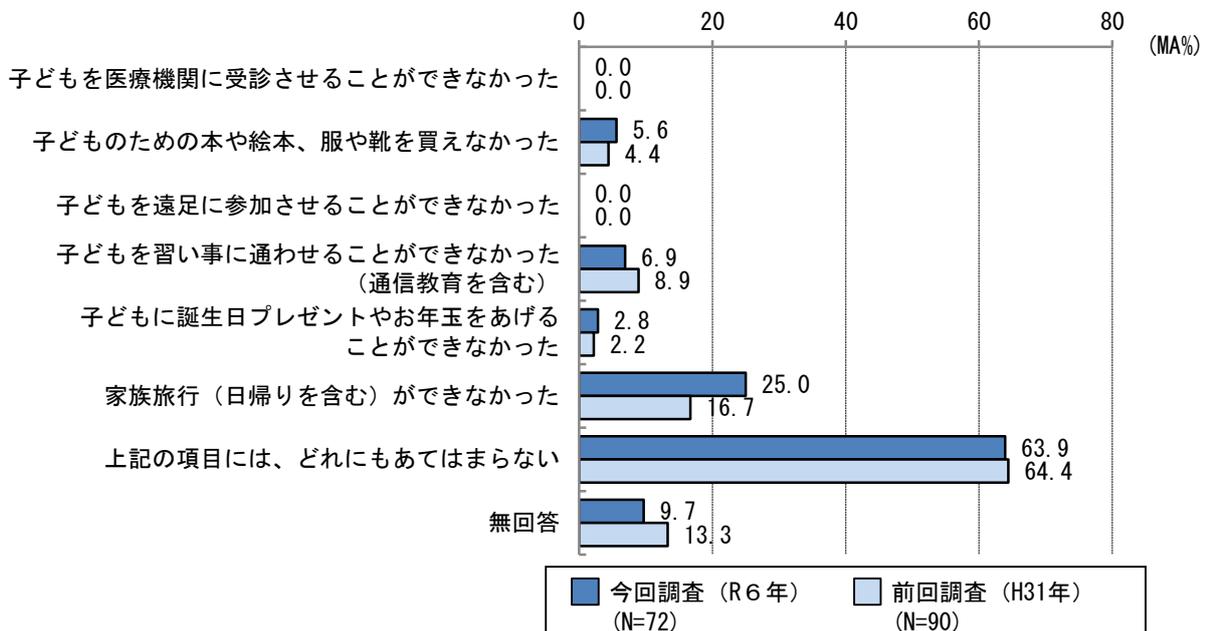
問23 現在の暮らしの経済状況をどのように感じていますか。(ひとつに○)



現在の暮らしの経済状況については、「普通」が 52.8%と最も多く、『ゆとりがある』（「大変ゆとりがある」と「ややゆとりがある」の合計）が 5.6%、『苦しい』（「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計）が 34.7%となっています。前回調査に比べて、『苦しい』が 7.0 ポイント増加しています。

〔10〕経済的な理由で経験したこと

問24 あなたの世帯では、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。(当てはまるものすべてに○)

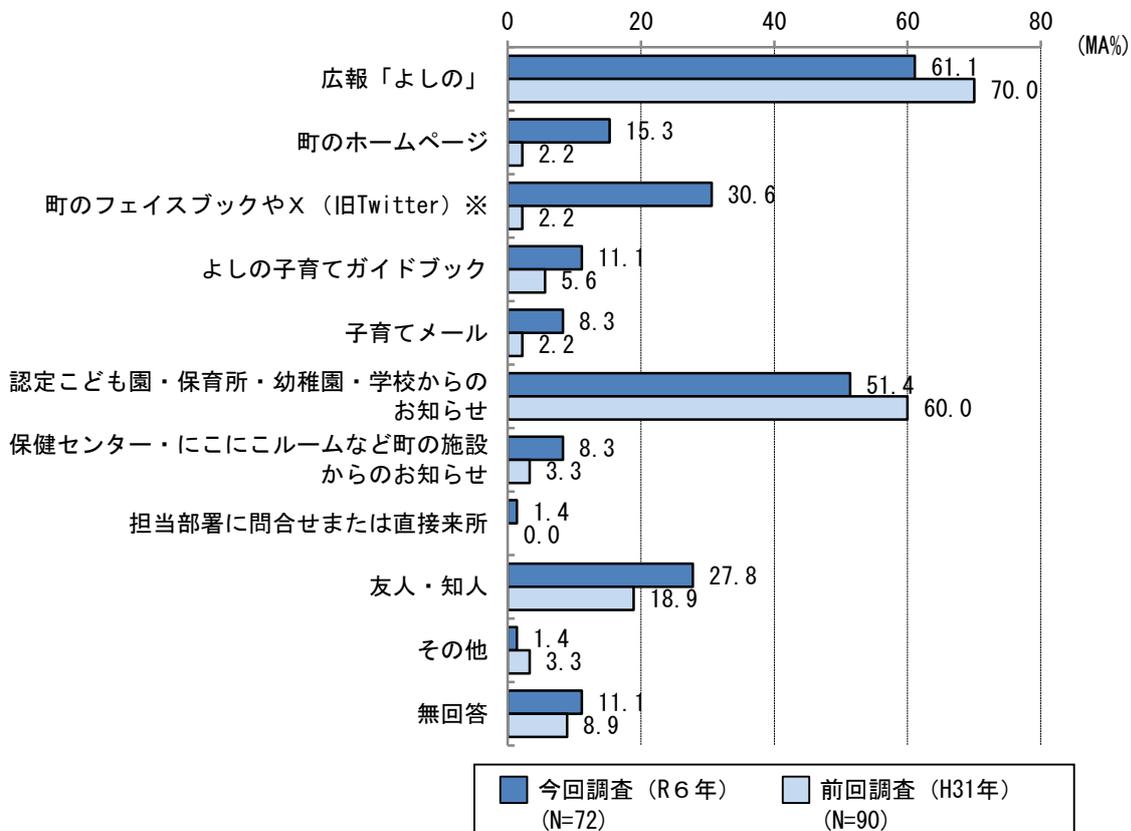


1年の間に、経済的な理由で経験したことについては、「家族旅行(日帰りを含む)ができなかった」で 25.0%みられますが、「どれにもあてはまらない」が 63.9%と最も多くなっています。前回調査に比べて、「家族旅行(日帰りを含む)ができなかった」が 8.3 ポイント増加しています。

9. 子育て支援について

〔1〕子育て支援サービスについての情報の入手先

問25 町の子育て支援についての情報を何によって入手していますか。(当てはまるものすべてに○)

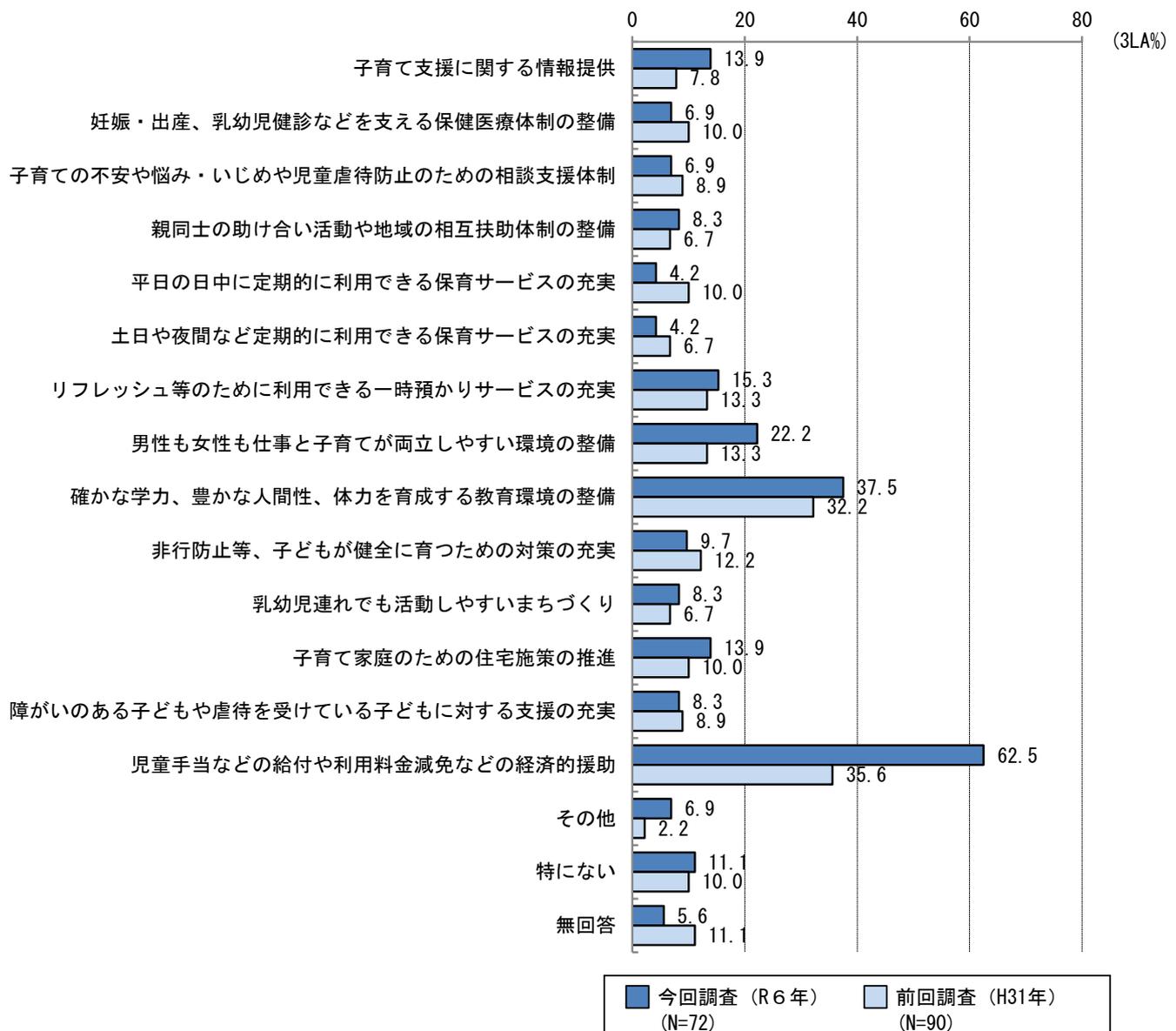


※前回調査では、「町のフェイスブックやツイッター」

子育て支援サービスについての情報の入手先については、「広報「よしの」」が 61.1%と最も多く、次いで、「認定こども園・保育所・幼稚園・学校からのお知らせ」が 51.4%、「町のフェイスブックやX(旧Twitter)」が 30.6%となっています。前回調査に比べて、「町のフェイスブックやX(旧 Twitter)」が 28.4 ポイント、「町のホームページ」が 13.1 ポイント、「友人・知人」が 8.9 ポイント、「子育てメール」が 6.1 ポイント、「よしの子育てガイドブック」が 5.5 ポイント、「保健センター・にこにこルームなど町の施設からのお知らせ」が 5.0 ポイント増加し、「広報「よしの」」が 8.9 ポイント、「認定こども園・保育所・幼稚園・学校からのお知らせ」が 8.6 ポイント減少しています。

〔2〕 充実してほしい子育て支援サービス

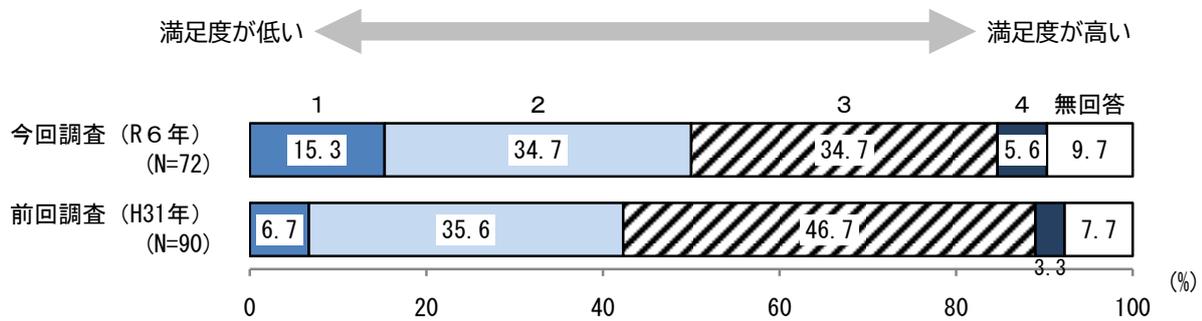
問26 あなたはどのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。(〇は3つまで)



充実してほしい子育て支援サービスについては、「児童手当などの給付や利用料金減免などの経済的援助」が 62.5%と最も多く、次いで、「確かな学力、豊かな人間性、体力を育成する教育環境の整備」が 37.5%、「男性も女性も仕事と子育てが両立しやすい環境の整備」が 22.2%となっています。

〔3〕子育て環境や支援の満足度

問27 お住まいの地域における子育て環境や支援の満足度をお聞かせください。
 (当てはまる番号1つに○)

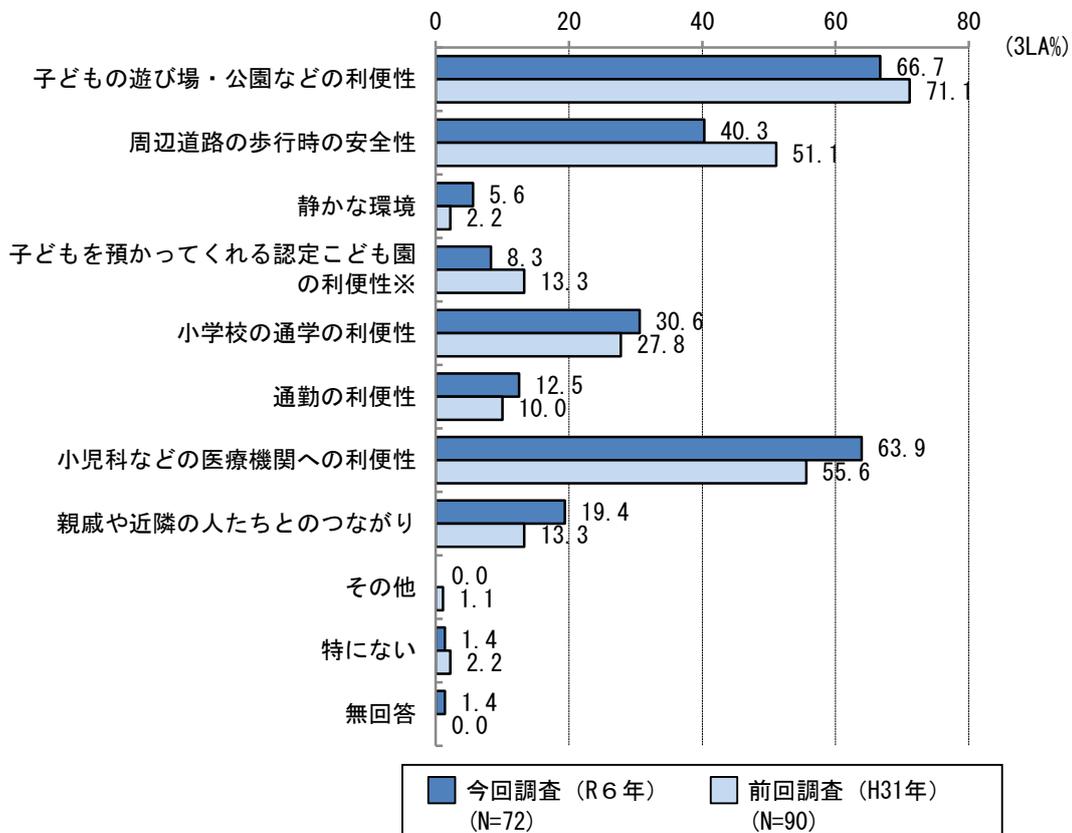


お住まいの地域の子育て環境や支援の満足度については、「2」「3」がそれぞれ 34.7%と最も多くなっています。前回調査に比べて、「3」が 12.0 ポイント減少し、「1」が 8.6 ポイント増加しています。

10. 住環境・まちづくり・子育て環境について

〔1〕住宅の周りの環境で重要なこと

問28 子育てをする上で住宅の周りの環境について、どのような点が重要だと思いますか。(〇は3つまで)

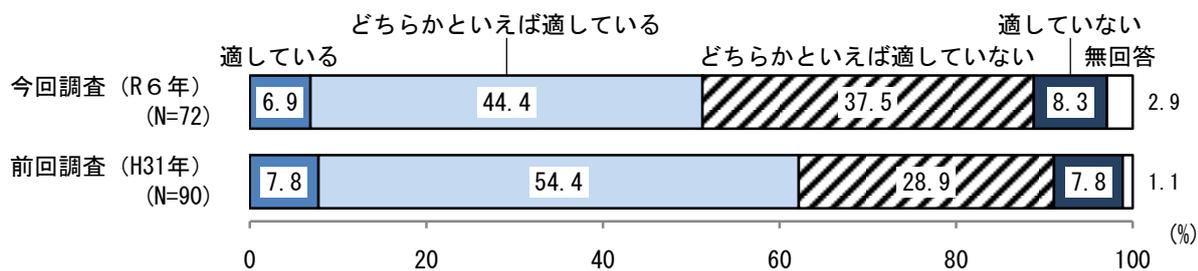


※前回調査では、「子どもを預かってくれる認定こども園・幼稚園・保育所の利便性」

子育てをする上で、住宅の周りの環境で重要だと思うことについては、「子どもの遊び場・公園などの利便性」が66.7%と最も多く、次いで、「小児科などの医療機関への利便性」が63.9%、「周辺道路の歩行時の安全性」が40.3%となっています。前回調査に比べて、「周辺道路の歩行時の安全性」が10.8ポイント、「子どもを預かってくれる認定こども園の利便性」が5.0ポイント減少し、「小児科などの医療機関への利便性」が8.3ポイント、「親戚や近隣の人たちとのつながり」が6.1ポイント増加しています。

〔2〕 自宅周辺は、子育てに適しているか

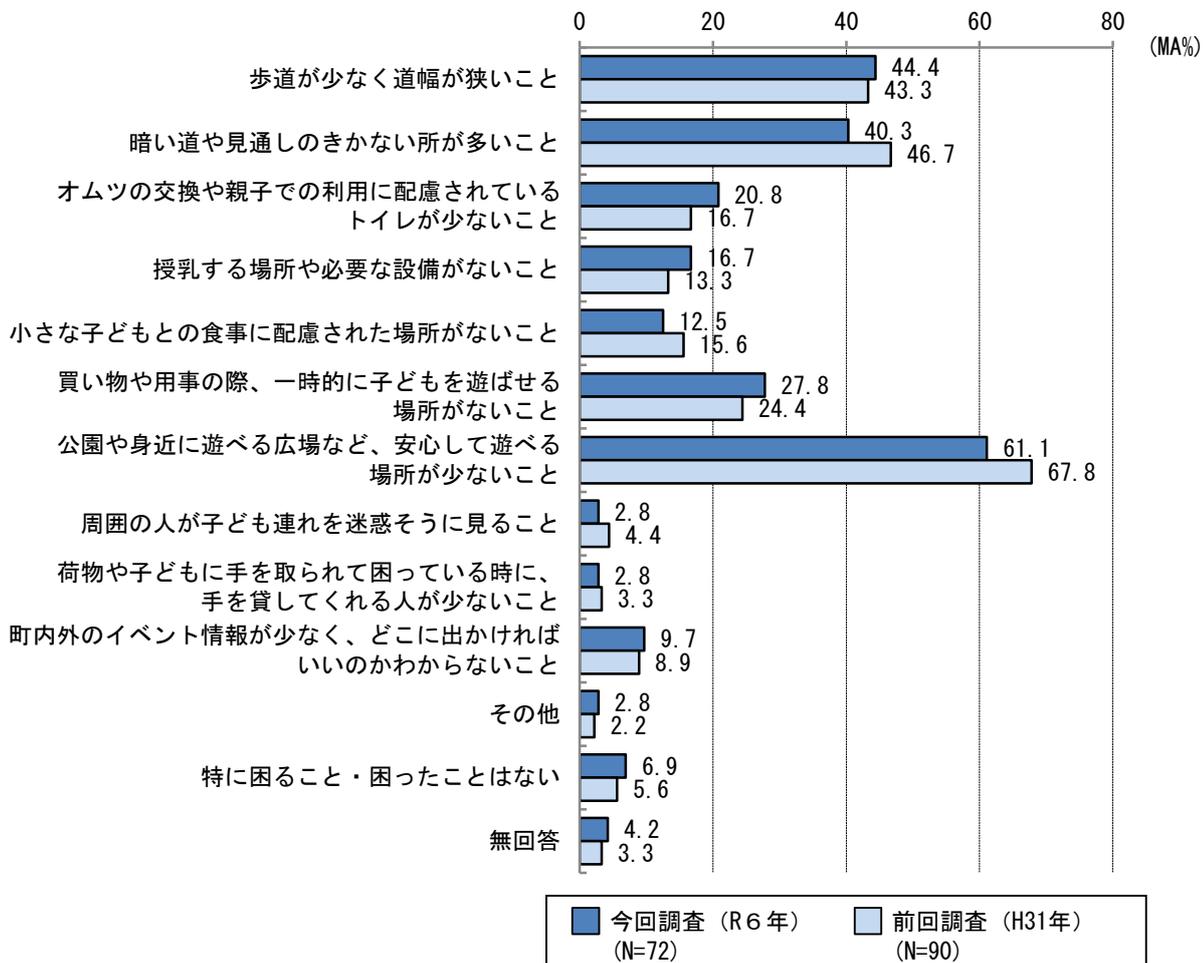
問29 あなたの住宅の周りは、子育てする上で適していると思いますか。(1つに○)



自宅周辺が子育てに『適している』(「適している」と「どちらかといえば適している」の合計)が 51.3%、『適していない』(「適していない」と「どちらかといえば適していない」の合計)が 45.8%となっています。前回調査に比べて、『適している』が 10.9 ポイント減少し、『適していない』が 9.1 ポイント増加しています。

〔3〕 地域の子育て環境で困ること・困ったこと

問30 地域の子育て環境で、困ること・困ったことは何ですか。(当てはまるものすべてに○)



地域の子育て環境で困ること・困ったことについては、「公園や身近に遊べる広場など、安心して遊べる場所が少ないこと」が 61.1%と最も多く、次いで、「歩道が少なく道幅が狭いこと」が 44.4%、「暗い道や見通しのきかない所が多いこと」が40.3%となっています。前回調査に比べて、「公園や身近に遊べる広場など、安心して遊べる場所が少ないこと」が6.7ポイント、「暗い道や見通しのきかない所が多いこと」が6.4ポイント減少しています。

Ⅱ-3 自由意見

【 就学前児童：問 41／就学児童：問 31 】

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関して、就学前児童の保護者から 28 件、就学児童の保護者から 27 件、計 55 件の回答がありました。さらに、以下のような項目で分類し、のべ 85 件のご意見をいただきました。

子育ての環境や子育て支援事業、希望するサポートなど（85 件）	
教育・保育に関すること	8 件
子育て支援施設・子育て支援サービスに関すること	14 件
子育て環境に関すること	19 件
子育てに関する親の状況	8 件
行政へのご意見・ご要望	21 件
その他	15 件

（主な意見）

■教育・保育に関すること

教育・保育内容について

- ・こども園で遊具が一切新しくならない。数年に一度くらい、遊具が新しくなってもいいのではないかな。どんなおもちゃや絵本があるのか全く分からない。どれくらいの頻度でかわっているのか。まわりにすばらしい自然がたくさんある。吉野の良さを感じられるような、吉野ならではの遊びを取り入れてもらいたい。（就学前）
- ・教育の DX 化に、更に力を入れていただきたいです。（就学児童）
- ・小、中一貫校にはなりましたが、実際は小学生と中学生が交流する（普段から）ことはほとんどないように思えます。運動会の時だけの交流で、表面的な感じがします。普段からの交流があってこそその運動会の交流競技ではないでしょうか？パフォーマンス的な、だれのための運動会？という感じがします。運動会は小、中別にしてほしいです。午前、午後とわけて下さい。あと入学式も別にしてほしいです。（就学児童）

■子育て支援施設・子育て支援サービスに関すること

にこにこランド・にこにこルーム

- ・子育て支援（にこにこランド、ルームなど）を利用する家庭が少なくなってきているので、（早期にこども園に入園する家庭が大半になってきている）乳児とその母親に向けての支援がもっと必要になってきているのではないかと思う。乳児さん向けの設備を整えたり、乳児さんの子育てで疲れたり悩んだりしている母親がリフレッシュできる機会を設けたりといったことがもっとあってほしいと思う。教育機関と福祉の機関がもっとオープンに連携しあって子育て支援事業を盛り上げてほしいと思う。（就学前）

学童クラブ

- ・我が家は基本的に母親がいてるので、「何かあった時の為」に学童の一時利用の登録だけしていました。でもいざ緊急事態があった時に「2~3日前に言っておいてもらわないと…」と断られて、小1の子を夜まで留守番させた過去があります。先生の人数も問題でしょうが飛び込みも受け入れて欲しいです。（就学児童）

気軽に集える施設・場所

- ・未就園児の家庭が気軽に利用できる施設があると良いと思います。（今ある施設に併設のものではなく単独のものがのぞましい）→併設だとその施設の予定にふりまわされしまい気軽に利用できない。（就学前）
- ・土、日など休日に無料で親子で集える場所が欲しい。ex)中央公民館や、各地区の公民館の開放など。（就学前）
- ・子どもを連れて気軽に遊べる環境、施設がもっとあれば良いなと思っています。公園や雨の日でも遊べる屋内施設、毎日開放している児童館のようなものがあればありがたいです。（就学前）
- ・ピंकル公園以外の広い芝生があってゆっくり過ごしたり遊んだりして多世代交流できる場所があればと思います。（就学児童）
- ・(学童を利用していないので) 放課後に友達と遊ぶという機会が全くない。学童を利用していない子どもたちでも集まって遊んだり、学習したりできる場所、環境があるといいなと思う。旧吉野小学校、吉野北小学校、わかばこども園などを活用してそういう子どもたちがいつでも集える場所があるとありがたいと思う。（就学児童）

■子育て環境に関すること

遊び場の充実

- ・公園が少ないことが不便にかんじており、ピンクル広場も利用させていただきますが、もう少し幅広い年齢の子どもが遊べる遊具がほしいと感じます。グラウンドも入れないようになっているので、平日だけでも開放していただければ、ボール遊びや自転車の練習など、わざわざ町外の公園まで行かなくてもいいのと思います。(就学前)
- ・吉野町は田舎のわりに子どもがのびのびと安心してあそべる場所が少ないです。ピンクル広場もせまいし何回か行けばあきます。あと駐車場も広場からはなれているので不便です。結局あそべる場所がないので他の市町村にあそびに行くことになります。小さな子から大人までが、利用できる、みんなの公園を作ってほしいです。いちから作るのはお金がかかるので、両小学校跡地を活用してほしいです。(就学前)
- ・吉野町には子どもが自力で行って友達と遊べる公園がありません。ピンクル公園では球技ができません。低学年も高学年も一緒に遊べる場所を作っていただきたいです。(就学児童)

医療施設

- ・子どもが熱をだした時にすぐ近くに小児科が無いのが不安です。産婦人科も無いので不便でした。(就学前)
- ・病児保育を吉野町でも充実してほしい。みんな気持ち良く働ける環境があればと思います。吉野町に小児科があればなどは思います。(就学前)

■子育てに関する親の状況

仕事との両立

- ・育休中は半年間は、保育園へ通わせられるが、半年後は就労しなければ子供を通わせられないと聞いたのですが、2人目が出来るとなかなか活動的な2才児と新生児にちかい子供を家で見るのはしんどいです。そのようなルールをすこし(半年ではなく、1年などにのぼすとか)考えなおしてほしいです。(就学前)

送り迎えなど親の負担が大きい

- ・1人親でフルタイムで働いており、習い事の送り迎えに困る事がある。又、塾も少なく、送り迎えが難しいので行かせていない。(就学前)

■行政へのご意見・ご要望

経済的な支援・助成について

- ・子育ての支援（お金）について…難しいとは思いますが、本当に必要としている家庭に支援して欲しい。しっかりと見極めて欲しい。（就学前）

住宅施策の充実

- ・教育保育環境以前に、子どもと安心して住める家がないので、町外に出ざるを得ない？状況です。空き家バンク、空き家コンシェルジュに大変お世話になりましたが、子育て、仕事で忙しい中、住居探しをしなくてはならず、困っています。空き家コンシェルジュなくなったらせっかく憧れた町内での子育ても町外でまた一から家探し、人間関係づくりです。住環境、大事です。（就学前）
- ・今現在、住民票は中竜門にありますが、町外から通っています。移住に向けて、個人で探していますが、なかなかです。どこに相談したらいいかも分からないので、もう少し支援があれば、ありがたいかなと思います。（就学児童）

通園・通学しやすい環境

- ・通園バスの停車場所を増やしてほしい。（就学前）
- ・小学生が乗る通学バスに中学生も乗れば良いなと思います。同じ場所へ行くので中学生の上の子と小学生の下の子が別々に通学するより一緒に行ける方が安心です。（就学児童）

情報発信

- ・来年小学校に進学ですが、学童クラブに関する情報を事前に知っておきたいので、（平日は役場に行く時間がないので）こども園経由でも良いのでパンフレットや資料などを配布していただけるととてもありがたいです。（就学前）
- ・習い事は周辺でどこがあるのかという情報を広報などでわかりやすく載せてほしい。（就学前）

調查票

吉野町 子育て支援に関するニーズ調査 (就学前児童用)

● ご協力をお願い ●

みなさまには日頃より、吉野町の子育て支援行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。吉野町では令和2年度に策定した「第2期子ども・子育て支援事業計画」により、各種の子育て支援施策を実施しております。

このたび、計画の見直しにあたり、町民のみなさまの子育てやサービスに関する状況や利用希望、ご意見等をうかがい、子育てのニーズを把握するため、町内にお住まいの就学前のお子さんがいらっしゃるご家庭を対象に、調査を実施することといたしました。お忙しいとは存じますが、調査用紙にご回答いただき、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、**3月22日(金)**までにご投函くださいますよう、お願いいたします。

ご回答いただいた内容は、「第3期子ども・子育て支援事業計画」の作成に反映させていただくとともに、今後の吉野町の子育て支援施策の充実に活かしてまいります。無記名でご回答いただくため、お答えいただいた方の個人情報が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

大変お忙しい中恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

令和6年3月

吉野町長 中井 章太

【 記入にあたってのお願い 】

- ・調査票は【就学前児童用】と【就学児童用】の2種類があり、吉野町にお住まいの就学前児童及び就学児童のいらっしゃるすべてのご家庭に送付させていただいております。そのため、両方の調査票が届くご家庭には、大変お手数をおかけいたしますが、両方の調査票にお答えいただきますよう、よろしくお願いいたします。
- ・調査は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- ・ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- ・選択肢の場合、お選びいただく数が質問によって異なりますので、注意書きにしたがってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある()内に具体的な内容をご記入ください。
- ・数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例:午後6時は18時)でご記入ください。
- ・質問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印にしたがってご回答ください。特にことわりのない場合は次の質問へお進みください。
- ・ご回答いただくうえでご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

吉野町教育委員会事務局 教育総務課

電話 0746-32-0190

ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて封をし、

3月22日(金)までに郵便ポストにお入れください。

こども園から受け取られた方は、こども園に提出をお願いします。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地域はどちらですか。(1つに○)

1. 上市 2. 吉野 3. 龍門 4. 中荘 5. 国栖 6. 中竜門

※地区区分で表示しています。

封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

※封筒のあて名のお子さん(以下、あて名のお子さんといいます)

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

西暦 20 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。また末子のお子さんの生年月月をご記入ください。(数字は一枠に一字。)

きょうだい数 □ 人 末子の生年月月: 西暦 20 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父親 2. 母親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(どちらかに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に父親 3. 主に母親 4. 主に祖父母 5. その他()

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的にかかわっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(当てはまるものすべてに○)

1. 父母ともに 2. 父親 3. 母親 4. 祖父母 5. 認定こども園
6. 幼稚園 7. 保育所 8. その他()

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問8 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1)母親の就労状況をお答えください。(1つに○)【父子家庭の場合は記入は不要です】

1.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度、もしくはそれ以上)で就労している (産休・育休・介護休業中の方は「2.」に○をお願いします。)	} ⇒ (1)-1 へ
2.フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3.パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している (産休・育休・介護休業中の方は「4.」に○をお願いします。)	
4.パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	} ⇒ (2) へ
5.以前は就労していたが、現在は就労していない	
6.これまで就労したことがない	

(1)-1 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字をご記入ください。数字は一枠に一字)

1週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日	1日当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間
---	--

(1)-2 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

家を出る時間 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時	帰宅時間 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時
--	--

(2)父親の就労状況をお答えください。(1つに○)【母子家庭の場合は記入は不要です】

1.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度、もしくはそれ以上)で就労している (育休・介護休業中の方は「2.」に○をお願いします。)	} ⇒ (2)-1 へ
2.フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	
3.パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している (育休・介護休業中の方は「4.」に○をお願いします。)	
4.パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	} ⇒ 問9 へ
5.以前は就労していたが、現在は就労していない	
6.これまで就労したことがない	

(2)-1 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字をご記入ください。数字は一桁に一字)

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

(2)-2 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

家を出る時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

問9 問8の(1)または(2)で「3. 4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転職希望はありますか。

(1)母親の転職希望(当てはまるもの1つに○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上の就労)への転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上の就労)への転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2)父親の転職希望(当てはまるもの1つに○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上の就労)への転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上の就労)への転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい



問10 問8の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字)

(1)母親の就労希望

1. 就労の希望はない(子育てや家事などに専念したい)

2. 一番小さい子どもが、□ □ 歳になったころに就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上)
イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

(2)父親の就労希望

1. 就労の希望はない(子育てや家事などに専念したい)

2. 一番小さい子どもが、□ □ 歳になったころに就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上)
イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

あて名のお子さんの平日の定期的な認定こども園・幼稚園・保育所等の利用状況について

問11 あて名のお子さんは現在、認定こども園・幼稚園や保育所などを定期的に利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している ⇒ 問11-1へ 2. 利用していない ⇒ 問11-5へ

問11-1 問11-1~問11-4は、問11で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日、どの認定こども園・幼稚園・保育所を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているものをお答えください。(当てはまるものすべてに○)

1. 幼稚園(通常のが園時間の利用)

2. 幼稚園(通常のが園時間の利用に加え、預かり保育も定期的に利用している。)

3. 保育所

4. 認定こども園(幼稚園と保育所の機能を併せ持つ幼保連携型施設)(幼稚園型施設)

5. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの)

6. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)

7. その他()

問 11-2 平日に定期的に利用している認定こども園・幼稚園・保育所等について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください(数字は一枠内に一字)。時間は、必ず(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。

(1)現在

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間(<input type="text"/>	<input type="text"/>	時~	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時)
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	-----	----------------------	----------------------	----	----------------------	----------------------	----

(2)希望

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間(<input type="text"/>	<input type="text"/>	時~	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時)
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	-----	----------------------	----------------------	----	----------------------	----------------------	----

問 11-3 現在、利用している認定こども園・幼稚園・保育所はどちらにありますか。(どちらかに○)

1. 吉野町内	2. 吉野町外
---------	---------

問 11-4 平日に定期的に認定こども園・幼稚園・保育所を利用されている理由をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため 2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している 3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である 4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している 5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障がいがある 6. お子さんの身の回りの世話をしている方が学生である 7. その他()
--

問 11-5 問 11 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 親が子どもをみることができるから 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみているから 3. 近所の人や父母の友人・知人がみているから 4. 利用したいが、経済的な理由で認定こども園・幼稚園・保育所等を利用できないから 5. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わないから 6. 利用したいが、認定こども園・幼稚園・保育所等の質や場所などが希望に合わないから 7. 子どもがまだ小さいため(<input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている) 8. その他()
--

問 12 すべての方にうかがいます。下記に記載する、今ある認定こども園・幼稚園・保育所等と、今後の取組を含めた将来あったらいいと思う施設について、あて名のお子さんの平日の教育・保育の方法として、「定期的に」利用したいものをお答えください。(当てはまるものすべてに○)

1. 幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 保育所
4. 認定こども園(幼稚園と保育所の機能を併せ持つ幼保連携型施設)(幼稚園型施設)
5. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの)
6. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育するもの)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育(保育者が子どもの家庭で保育するもの)
10. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる制度)
11. その他()

問 12-1 認定こども園は、吉野町で利用したいですか。(どちらかに○)

1. はい
2. いいえ

問 12-2 問 12 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ、「3」~「11」にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

あて名のお子さんの土曜日・休日や長期休暇中の「定期的な」認定こども園・幼稚園・保育所等の利用希望についてうかがいます。

問 13 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的に認定こども園・幼稚園・保育所を利用したいという希望がありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1)土曜日

- | | | | |
|---|---|---|-----------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい | } | ⇒ | 利用したい時間帯
□ □ 時から □ □ 時まで |
|---|---|---|-----------------------------|

(2)日曜・祝日

- | | | | |
|---|---|---|-----------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい | } | ⇒ | 利用したい時間帯
□ □ 時から □ □ 時まで |
|---|---|---|-----------------------------|

問14 「認定こども園を1号認定で利用されている方」にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯							
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		□	□	時	から	□	□	時	まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい									

問14-1 問14で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親など親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他()	

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日に認定こども園・幼稚園・保育所等を利用する方のみお答えください)

問15 平日、定期的に認定こども園・幼稚園・保育所等を利用していると答えた保護者の方(問11で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していない方は問16にお進みください。この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで認定こども園・幼稚園・保育所等が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問15-1へ	2. なかった ⇒ 問16へ
-----------------	----------------

問15-1 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している認定こども園・幼稚園・保育所等が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字)

1年間の対処方法	日数	
ア. 父親が休んだ	□ □ 日	} ⇒ 問15-2へ
イ. 母親が休んだ	□ □ 日	
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった	□ □ 日	
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た	□ □ 日	} ⇒ 問16へ
オ. 病児・病後児の保育を利用した	□ □ 日	
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日	
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日	
ク. その他()	□ □ 日	

問 15-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 15-2 その際、「吉野町に病児・病後児のための保育施設等があれば利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための保育施設の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「病児・病後児」…風邪などの軽い病気にかかっている、もしくは、その病気の回復期にある児童のことをいいます。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 病児・病後児保育施設等があれば利用したい ⇒ 問 15-3へ |
| 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 15-4へ |

問 15-3 問 15-2 で「1. 病児・病後児保育施設等があれば利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 認定こども園等に併設した施設で子どもを保育する施設 |
| 2. 小児科と一体化した子どもを保育する施設 |
| 3. 地域住民が子育て家庭の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. その他() |

⇒ 問 16 へ

問 15-4 問 15-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 親が仕事を休んで対応するから | 2. 親族・知人に見てもらうから |
| 3. 病児・病後児を他人に見てもらうのは不安 | 4. 利用料がかかる |
| 5. その他() | |

⇒ 問 16 へ



**あて名のお子さんの認定こども園・幼稚園・保育所等の
一時預かり事業等の利用についてうかがいます。**

問 16 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育以外に、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で不定期に利用しているものはありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

利用している事業	年間利用日数
1. 保育所等の一時預かり (認定こども園・保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる保育のうち不定期に利用する場合のみ)	□ □ 日
3. ベビーシッター	□ □ 日
4. その他()	□ □ 日
5. 利用していない ⇒ 問 16-1 へ	

⇒ 問 17 へ

問 16 で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 16-1 現在利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したいが、条件(立地や利用可能時間・日数など)が合わない
3. 利用料がかかる・高い
4. 利用料がわからない
5. 預け先の様子(スタッフ・雰囲気等)についてよく知らないので不安
6. 自分が利用できるかどうかわからない
7. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
8. その他()

問 17 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かりを利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○を付け、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □ □ 日
ア. 私用(買物、子ども(あて名の子のきょうだい)や親の習い事等)、 リフレッシュ目的	□ □ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(あて名の子のきょうだい)や親の通院等	□ □ 日
ウ. 不定期の就労	□ □ 日
エ. その他()	□ □ 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 18 へ	

あて名のお子さんの宿泊を伴う一時預かりについてうかがいます。

問 18 あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○を付け、必要な泊数をご記入ください(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1年間の対処方法	日数
1. 利用したい	計 <input type="text"/> <input type="text"/> 泊
ア. 冠婚葬祭	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
ウ. 保護者や家族の病気	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
エ. その他()	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. 利用する必要はない	

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

⇒ 認定こども園・幼稚園・保育所等を利用している方は、問 21へ

問 19 あて名のお子さんは、現在、未就園児親子が集まる場を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

1. にこにこランド、にこにこルーム	→ 年に <input type="text"/> 回程度
2. 育児サークル	→ 年に <input type="text"/> 回程度
3. 利用していない	

問 19 で1または2に○をつけた方にうかがいます。

問 19-1 未就園児が集まる場を利用した際の満足度をお聞かせください。(当てはまる番号1つに○)

満足度が低い	←—————→	満足度が高い
1	2	3
		4

問 20 問 19 のような未就園児が集まる場について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

1. 利用していないが、今後利用したい	→ 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	→ 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問 21 吉野町の取組で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑫の取組ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①にこにこランド	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②にこにこルーム	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③育児サークル	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④子育て相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤育児相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥よしの子育てガイドブック	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦子育てメール	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧町のフェイスブックや X(旧 Twitter)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨よしの子育て応援ナビ(母子手帳アプリ)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩産後ケア事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪任意の予防接種費用の助成	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫不妊治療費の助成	はい いいえ		

小学校入学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 22 あて名のお子さんが、小学校低学年(1～3年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)

「学童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事など(学習塾・ピアノ教室...)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 学童クラブ	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. その他()	週	<input type="text"/>	日くらい

問 23 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

※だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事など(学習塾・ピアノ教室...)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 学童クラブ	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. その他()	週	<input type="text"/>	日くらい

問 24 問 22 または問 23 で「4. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、□内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)

(1)土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい			<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用するつもりはない			

(2)日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい			<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用するつもりはない			

問 25 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい			<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用するつもりはない			



問 26-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかがいます。

問 26-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

母親	実際の取得期間	□ 歳	□ □ ヶ月	希望	□ 歳	□ □ ヶ月
父親	実際の取得期間	□ 歳	□ □ ヶ月	希望	□ 歳	□ □ ヶ月

問 26-2 で実際の復帰と希望が異なる方にかがいます。

問 26-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方にかがいます。その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

母親	父親
1. 希望する認定こども園・保育所に入れたため	1. 希望する認定こども園・保育所に入れたため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 職場の都合のため	4. 職場の都合のため
5. その他()	5. その他()

(2)「希望」より遅く復帰した方にかがいます。その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

母親	父親
1. 希望する認定こども園・保育所に入れなかったため	1. 希望する認定こども園・保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整ってなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整ってなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他()	6. その他()



子育てのイメージ・子育ての不安や悩みについてうかがいます。

問 27 あなたは、子育てについてどのように感じられますか。(1つに○)

- 1. 子育てに喜びや楽しみを感じている
- 2. 子育てを楽しいと感じるが不安や負担も同じくらい感じる
- 3. 子育てに強い不安や負担を感じる
- 4. その他()
- 5. わからない

問 28 あなたは、子育てをする上でどのような不安や負担、悩みをもっていますか。(当てはまるものすべてに○)

- 1. 自分の時間がとれず、自由がない
- 2. 子どもがいるために、自分の楽しみを奪われているように感じる
- 3. 子育てにおわれ、社会から孤立するようになる
- 4. 子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい
- 5. 子育てに対する親の責任に、不安と負担を感じる
- 6. 夫婦あるいは家庭の間で子育てについての考えが違う
- 7. 配偶者の子育てへのかかわりが少ない
- 8. 子どもとのふれあいが十分できない
- 9. 子どものしつけがわからない
- 10. 子どもを邪魔に感じる時がある
- 11. 近所に子どもの遊び友達がいない
- 12. 子どもの健康、性格や癖などについて心配である
- 13. 子どもの教育やいじめが心配である
- 14. 子どもに関する犯罪や事故が心配である
- 15. 子育てに伴う経済的な負担が大きいと感じる
- 16. その他()
- 17. 特に不安や悩みはない

問 29 お子さんの子育て(教育含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

- 1. いる/ある ⇒問 29-1 へ
- 2. いない/ない ⇒問 30 へ

問 29-1 問 29 で「1. いる/ある」を選んだ方にうかがいます。お子さんの子育てに関して気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。(当てはまるものすべてに○)

- 1. 配偶者
- 2. 祖父母等の親族
- 3. 友人・知人
- 4. 近所の人
- 5. 認定こども園・幼稚園・保育所の先生
- 6. 民生委員・児童委員
- 7. かかりつけの医師
- 8. 保健センター・保健所の窓口
- 9. 吉野町の子育て関連担当窓口
- 10. その他()

問 30 あなたは普段、仕事、家事や育児等、趣味・娯楽、地域活動など、自分が希望する時間の使い方ができていると思いますか。(1つに○)

- | | | |
|------------------|---------------|-------------------|
| 1.できていると思う | 2.まあできていると思う | 3.どちらともいえない・わからない |
| 4.あまりできているとは思わない | 5.できているとは思わない | |

問 31 子育て(教育を含む)をする上で、周囲の身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいと思いますか。(○は3つまで)

- | |
|---|
| 1.近所の人にちょっとした頼みごとをお願いできるとよい |
| 2.子どもを連れているときに、少しでも声をかけてもらいたい |
| 3.ベビーカーや荷物などで移動が大変なときに手助けして欲しい |
| 4.電車やバスなど交通機関や飲食店などで、子どもを連れていることを理解して欲しい |
| 5.子どもの問題行動や子どもが迷惑行為をした場合は、遠慮なく教えて欲しい |
| 6.屋外で子どもがひとりの(側に保護者がいない)ときに、危なくないか少し気にかけて欲しい |
| 7.行政の相談に応じる人の専門性を高めて欲しい |
| 8.親子が行く場所に行政担当者が来て欲しい・声を聴いて欲しい |
| 9.子育ての悩みや不安を気軽に相談できる育児の経験者を紹介して欲しい |
| 10.親がリフレッシュできる機会をもっと増やして欲しい |
| 11.育児休業の取得に対して、職場の人に理解して欲しい(育児休業を取得しやすい職場の雰囲気づくり) |
| 12.子どもの病気など緊急に仕事を休むことを理解して欲しい(休暇をとりやすい雰囲気づくり) |
| 13.その他() |
| 14.特になし |

問 32 あなたが理想であると思う子どもの人数は何人ですか。□内に数字を記入してください。

理想の子どもの人数 人

問 32-1 あなたが理想であると思う子どもの人数より、実際の人数が少ない人にうかがいます。

理想の人数に満たない理由は何ですか。

下記の1～13の中から、当てはまる番号をすべてお答えください。

また、最大の理由を1つお答えください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1.育児の経済的な負担が大きい | 2.育児の体力的な負担が大きい |
| 3.育児の心理的な負担が大きい | 4.高年齢での出産に不安がある |
| 5.子どもが欲しいができない | 6.健康面において問題がある |
| 7.仕事と育児の両立が難しい | 8.家族・親族の理解と協力が得られない |
| 9.自分のやりたいことができなくなる | 10.教育をめぐる状況に対して不安がある |
| 11.子どもがのびのびと育つ環境ではない | 12.将来の教育費の負担に不安がある |
| 13.その他() | |

問 33 現在の暮らしの経済状況をどのように感じていますか。(ひとつに○)

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある | 3. 普通 |
| 4. やや苦しい | 5. 大変苦しい | |

問 34 あなたの世帯では、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 子どもを医療機関に受診させることができなかった |
| 2. 子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった |
| 3. 子どもを遠足に参加させることができなかった |
| 4. 子どもを習い事に通わせることができなかった(通信教育を含む) |
| 5. 子どもに誕生日プレゼントやお年玉をあげることができなかった |
| 6. 家族旅行(日帰りを含む)ができなかった |
| 7. 1~6の項目には、どれにもあてはまらない |

子育て支援についてうかがいます。

問 35 町の子育て支援についての情報を何によって入手していますか。(当てはまるものすべてに○)

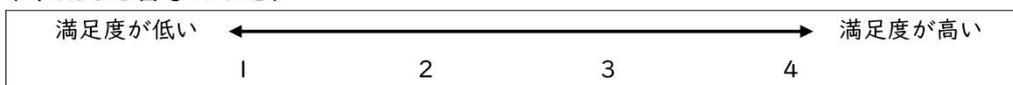
- | | |
|---------------------------------|-----------------------------|
| 1. 広報「よしの」 | 2. 町のホームページ |
| 3. 町のフェイスブックやX(旧 Twitter)や LINE | 4. よしの子育てガイドブック |
| 5. 子育てメール | 6. 認定こども園・保育所・幼稚園・学校からのお知らせ |
| 7. 保健センター・にこにこルームなど町の施設からのお知らせ | |
| 8. 担当部署に問合せまたは直接来所 | 9. 友人・知人 |
| 10. その他() | |

問 36 あなたはどのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。(○は3つまで)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子育て支援に関する情報提供 |
| 2. 妊娠・出産、乳幼児健診などを支える保健医療体制の整備 |
| 3. 子育ての不安や悩み・いじめや児童虐待防止のための相談支援体制 |
| 4. 親同士の助け合い活動や地域の相互扶助体制の整備 |
| 5. 平日の日中に定期的に利用できる保育サービスの充実 |
| 6. 土日や夜間など定期的に利用できる保育サービスの充実 |
| 7. リフレッシュ等のために利用できる一時預かりサービスの充実 |
| 8. 男性も女性も仕事と子育てが両立しやすい環境の整備 |
| 9. 確かな学力、豊かな人間性、体力を育成する教育環境の整備 |
| 10. 非行防止等、子どもが健全に育つための対策の充実 |
| 11. 乳幼児連れでも活動しやすいまちづくり |
| 12. 子育て家庭のための住宅施策の推進 |
| 13. 障がいのある子どもや虐待を受けている子どもに対する支援の充実 |
| 14. 児童手当などの給付や利用料金減免などの経済的援助 |
| 15. その他() |
| 16. 特にない |

問 37 お住まいの地域における子育て環境や支援の満足度をお聞かせください。

(当てはまる番号1つに○)



住環境・まちづくり・子育て環境についてうかがいます。

問 38 子育てをする上で住宅の周りの環境について、どのような点が重要だと思いますか。

(○は3つまで)

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 子どもの遊び場・公園などの利便性 | 2. 周辺道路の歩行時の安全性 |
| 3. 静かな環境 | 4. 子どもを預かってくれる認定こども園の利便性 |
| 5. 小学校の通学の利便性 | 6. 通勤の利便性 |
| 7. 小児科などの医療機関への利便性 | 8. 親戚や近隣の人たちとのつながり |
| 9. その他() | 10. 特にない |

問 39 あなたの住宅の周りは、子育てする上で適していると思いますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 適している | 2. どちらかといえば適している |
| 3. どちらかといえば適していない | 4. 適していない |

問 40 あなたが子どもとの外出の際に、困ること・困ったことは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 歩道が少なく道幅が狭いこと |
| 2. 暗い道や見通しのきかない所が多いこと |
| 3. オムツの交換や親子での利用に配慮されているトイレが少ないこと |
| 4. 授乳する場所や必要な設備がないこと |
| 5. 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと |
| 6. 買い物や用事の際、一時的に子どもを遊ばせる場所がないこと |
| 7. 公園や身近に遊べる広場など、安心して遊べる場所が少ないこと |
| 8. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見ること |
| 9. 荷物や子どもに手を取られて困っている時に、手を貸してくれる人が少ないこと |
| 10. 町内外のイベント情報が少なく、どこに出かければいいのかわからないこと |
| 11. その他() |
| 12. 特に困ること・困ったことはない |



吉野町子育て支援に関するニーズ調査 (就学児童用)

● ご協力をお願い ●

みなさまには日頃より、吉野町の子育て支援行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。吉野町では令和2年度に策定した「第2期子ども・子育て支援事業計画」により、各種の子育て支援施策を実施しております。

このたび、計画の見直しにあたり、町民のみなさまの子育てやサービスに関する状況や利用希望、ご意見等をうかがい、子育てのニーズを把握するため、町内にお住まいの小学生のお子さんがいらっしゃるご家庭を対象に、調査を実施することといたしました。お忙しいとは存じますが、調査用紙にご回答いただき、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、**3月22日(金)**までにご投函くださいますよう、お願いいたします。

ご回答いただいた内容は、「第3期子ども・子育て支援事業計画」の作成に反映させていただくとともに、今後の吉野町の子育て支援施策の充実に活かしてまいります。無記名でご回答いただくため、お答えいただいた方の個人情報が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

大変お忙しい中恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

令和6年3月

吉野町長 中井 章太

【 記入にあたってのお願い 】

- ・調査票は【就学前児童用】と【就学児童用】の2種類があり、吉野町にお住まいの就学前児童及び就学児童のいらっしゃるすべてのご家庭に送付させていただいております。そのため、両方の調査票が届くご家庭には、大変お手数をおかけいたしますが、両方の調査票にお答えいただきますよう、よろしくお願いいたします。
- ・調査は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- ・ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- ・選択肢の場合、お選びいただく数が質問によって異なりますので、注意書きにしたがってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある()内に具体的な内容をご記入ください。
- ・数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例:午後6時は18時)でご記入ください。
- ・質問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印にしたがってご回答ください。特にことわりのない場合は次の質問へお進みください。
- ・ご回答いただくうえでご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

吉野町教育委員会事務局 教育総務課

電話 0746-32-0190

ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて封をし、

3月22日(金)までに学校にご提出ください。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地域はどちらですか。(1つに○)

1. 上市 2. 吉野 3. 龍門 4. 中荘 5. 国栖 6. 中竜門

※地区区分で表示しています。

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

※封筒のあて名のお子さん(以下、あて名のお子さんといいます)

問2 あて名のお子さんの学年をお答えください。(1つに○)

1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生 5. 5年生 6. 6年生

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。また末子のお子さんの生年月をご記入ください。(数字は一枠に一字。)

きょうだい数 □ 人 末子の生年月:西暦 20 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父親 2. 母親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(どちらかに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に父親 3. 主に母親 4. 主に祖父母 5. その他()



あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1)母親の就労状況をお答えください。(1つに○)【父子家庭の場合は記入は不要です】

1.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度、もしくはそれ以上)で就労している (産休・育休・介護休業中の方は「2.」に○をお願いします。)	} ⇒ (1)-1へ
2.フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3.パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している (産休・育休・介護休業中の方は「4.」に○をお願いします。)	
4.パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	} ⇒ (2)へ
5.以前は就労していたが、現在は就労していない	
6.これまで就労したことがない	

(1)-1 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字をご記入ください。数字は一桁に一字)

1週当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日	1日当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
---	--

(1)-2 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字をご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時間 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時	帰宅時間 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時
--	--

(2)父親の就労状況をお答えください。(1つに○)【母子家庭の場合は記入は不要です】

1.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度、もしくはそれ以上)で就労している (育休・介護休業中の方は「2.」に○をお願いします。)	} ⇒ (2)-1へ
2.フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	
3.パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している (育休・介護休業中の方は「4.」に○をお願いします。)	
4.パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	} ⇒ 問8へ
5.以前は就労していたが、現在は就労していない	
6.これまで就労したことがない	

(2)-1 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字をご記入ください。数字は一桁に一字)

1週当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日	1日当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
---	--

(2)-2 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)

家を出る時間	□	□	時	帰宅時間	□	□	時
--------	---	---	---	------	---	---	---

問8 問7の(1)または(2)で「3, 4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転職希望はありますか。

(1)母親の転職希望(当てはまるもの1つに○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上の就労)への転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上の就労)への転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2)父親の転職希望(当てはまるもの1つに○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上の就労)への転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上の就労)への転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問9 問7の(1)または(2)で「5, 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6, これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字)

(1)母親の就労希望

1. 就労の希望はない(子育てや家事などに専念したい)	
2. 一番小さい子どもが、□ □ 歳になったところに就労したい	
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	
→希望する就労形態	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上)
	イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
	→1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

(2)父親の就労希望

1. 就労の希望はない(子育てや家事などに専念したい)	
2. 一番小さい子どもが、□ □ 歳になったところに就労したい	
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	
→希望する就労形態	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上)
	イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
	→1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

あて名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 12～問 13 は、すべての方にうかがいます。あて名のお子さんが設問の学年に当てはまらない場合も「希望」としてご記入ください。

問 12 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)
「学童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

1. 自宅	週	□	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	□	日くらい
3. 習い事など(学習塾・ピアノ教室...)	週	□	日くらい
4. 学童クラブ	週	□	日くらい → 下校時から □ □ 時まで
5. その他(公民館、公園など)	週	□	日くらい

問 13 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 自宅	週	□	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	□	日くらい
3. 習い事など(学習塾・ピアノ教室...)	週	□	日くらい
4. 学童クラブ	週	□	日くらい → 下校時から □ □ 時まで
5. その他(公民館、公園など)	週	□	日くらい

問 14 問 12 または問 13 で「4. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、□内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)

(1)土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒		利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		□ □	時から □ □ 時まで
3. 利用するつもりはない			

(2)日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒		利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		□ □	時から □ □ 時まで
3. 利用するつもりはない			

問 16 で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 17 へ

問 16-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

母親	父親	
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒ 問 16-2 へ
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である	⇒ 問 17 へ
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した	

問 16-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 16-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

母親	実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
父親	実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月

問 16-2 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 16-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方にうかがいます。その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

母親	父親
1. 希望する認定こども園・保育所に入るため	1. 希望する認定こども園・保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動の時期に合わせるため	4. 人事異動の時期に合わせるため
5. その他()	5. その他()

(2)「希望」より遅く復帰した方にうかがいます。その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

母親	父親
1. 希望する認定こども園・保育所に入れなかったため	1. 希望する認定こども園・保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他()	6. その他()

子育てのイメージ・子育ての不安や悩みについてうかがいます。

問 17 あなたは、子育てについてどのように感じられますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| 1. 子育てに喜びや楽しみを感じている | 2. 子育てを楽しんでいるが不安や負担も同じくらい感じる |
| 3. 子育てに強い不安や負担を感じる | 4. その他() |
| 5. わからない | |

問 18 あなたは、子育てをする上でどのような不安や負担、悩みをもっていますか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 自分の時間がとれず、自由がない |
| 2. 子どもがいるために、自分の楽しみを奪われているように感じる |
| 3. 子育てにおわれ、社会から孤立するようになる |
| 4. 子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい |
| 5. 子育てに対する親の責任に、不安と負担を感じる |
| 6. 夫婦あるいは家庭の間で子育てについての考えが違う |
| 7. 配偶者の子育てへのかかわりが少ない |
| 8. 子どもとのふれあいが十分できない |
| 9. 子どものしつけがわからない |
| 10. 子どもを邪魔に感じる時がある |
| 11. 近所に子どもの遊び友達がいない |
| 12. 子どもの健康、性格や癖などについて心配である |
| 13. 子どもの教育やいじめが心配である |
| 14. 子どもに関する犯罪や事故が心配である |
| 15. 子育てに伴う経済的な負担が大きいと感じる |
| 16. その他() |
| 17. 特に不安や悩みはない |

問 19 お子さんの子育て(教育含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. いる/ある ⇒問 19-1 へ | 2. いない/ない ⇒問 20 へ |
|--------------------|-------------------|

問 19-1 問 19 で「1. いる/ある」を選んだ方にうかがいます。お子さんの子育てに関して気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------------|----------------------|------------------|
| 1. 配偶者 | 2. 祖父母等の親族 | 3. 友人・知人 |
| 4. 近所の人 | 5. 認定こども園・幼稚園・保育所の先生 | 6. 小学校教諭 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 | 9. 保健センター・保健所の窓口 |
| 10. 吉野町の子育て関連担当窓口 | | 11. その他() |

問 20 あなたは普段、仕事、家事や育児等、趣味・娯楽、地域活動など、自分が希望する時間の使い方ができていると思いますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------------|---------------|--------------------|
| 1. できていると思う | 2. まあできていると思う | 3. どちらともいえない・わからない |
| 4. あまりできているとは思わない | | |
| 5. できているとは思わない | | |

問 21 子育て(教育を含む)をする上で、周囲の身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいと思いますか。(○は3つまで)

1. 近所の人にちょっとした頼みごとをお願いできるとよい
2. 子どもを連れているときに、少しでも声をかけてもらいたい
3. ベビーカーや荷物などで移動が大変なときに手助けして欲しい
4. 電車やバスなど交通機関や飲食店などで、子どもを連れていることを理解して欲しい
5. 子どもの問題行動や子どもが迷惑行為をした場合は、遠慮なく教えて欲しい
6. 屋外で子どもがひとりの(側に保護者がいない)ときに、危なくないか少し気にかけて欲しい
7. 行政の相談に応じる人の専門性を高めて欲しい
8. 親子が行く場所に行政担当者が来て欲しい・声を聴いて欲しい
9. 子育ての悩みや不安を気軽に相談できる育児の経験者を紹介して欲しい
10. 親がリフレッシュできる機会をもっと増やして欲しい
11. 育児休業の取得に対して、職場の人に理解して欲しい(育児休業を取得しやすい職場の雰囲気づくり)
12. 子どもの病気など緊急に仕事を休むことを理解して欲しい(休暇をとりやすい雰囲気づくり)
13. その他()
14. 特になし

問 22 あなたが理想であると思う子どもの人数は何人ですか。□内に数字を記入してください。

理想の子どもの人数 人

問 22-1 あなたが理想であると思う子どもの人数より、実際の人数が少ない人にかがいます。理想の人数に満たない理由は何ですか。

下記の1～13の中から、当てはまる番号をすべてお答えください。

また、最大の理由を1つお答えください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 育児の経済的な負担が大きい | 2. 育児の体力的な負担が大きい |
| 3. 育児の心理的な負担が大きい | 4. 高年齢での出産に不安がある |
| 5. 子どもが欲しいができない | 6. 健康面において問題がある |
| 7. 仕事と育児の両立が難しい | 8. 家族・親族の理解と協力が得られない |
| 9. 自分のやりたいことができなくなる | 10. 教育をめぐる状況に対して不安がある |
| 11. 子どもがのびのびと育つ環境ではない | 12. 将来の教育費の負担に不安がある |
| 13. その他() | |

問 23 現在の暮らしの経済状況をどのように感じていますか。(ひとつに○)

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある | 3. 普通 |
| 4. やや苦しい | 5. 大変苦しい | |

問 24 あなたの世帯では、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。(当てはまるものすべてに○)

1. 子どもを医療機関に受診させることができなかった
2. 子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった
3. 子どもを遠足に参加させることができなかった
4. 子どもを習い事に通わせることができなかった(通信教育を含む)
5. 子どもに誕生日プレゼントやお年玉をあげることができなかった
6. 家族旅行(日帰りを含む)ができなかった
7. 1~6の項目には、どれにもあてはまらない

子育て支援についてうかがいます。

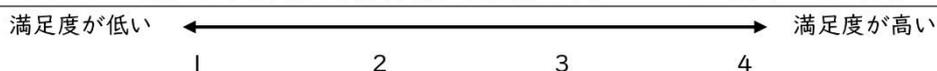
問 25 町の子育て支援についての情報を何によって入手していますか。(当てはまるものすべてに○)

1. 広報「よしの」
2. 町のホームページ
3. 町のフェイスブックやX(旧 Twitter)や LINE
4. よしの子育てガイドブック
5. 子育てメール
6. 認定こども園・保育所・幼稚園・学校からのお知らせ
7. 保健センター・にこにこルームなど町の施設からのお知らせ
8. 担当部署に問合せまたは直接来所
9. 友人・知人
10. その他()

問 26 あなたはどのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。(○は3つまで)

1. 子育て支援に関する情報提供
2. 妊娠・出産、乳幼児健診などを支える保健医療体制の整備
3. 子育ての不安や悩み・いじめや児童虐待防止のための相談支援体制
4. 親同士の助け合い活動や地域の相互扶助体制の整備
5. 平日の日中に定期的に利用できる保育サービスの充実
6. 土日や夜間など定期的に利用できる保育サービスの充実
7. リフレッシュ等のために利用できる一時預かりサービスの充実
8. 男性も女性も仕事と子育てが両立しやすい環境の整備
9. 確かな学力、豊かな人間性、体力を育成する教育環境の整備
10. 非行防止等、子どもが健全に育つための対策の充実
11. 乳幼児連れでも活動しやすいまちづくり
12. 子育て家庭のための住宅施策の推進
13. 障がいのある子どもや虐待を受けている子どもに対する支援の充実
14. 児童手当などの給付や利用料金減免などの経済的援助
15. その他()
16. 特になし

問 27 お住まいの地域における子育て環境や支援の満足度をお聞かせください。(当てはまる番号1つに○)



住環境・まちづくり・子育て環境についてうかがいます。

問 28 子育てをする上で住宅の周りの環境について、どのような点が重要だと思いますか。

(○は3つまで)

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 子どもの遊び場・公園などの利便性 | 2. 周辺道路の歩行時の安全性 |
| 3. 静かな環境 | 4. 子どもを預かってくれる認定こども園の利便性 |
| 5. 小学校の通学の利便性 | 6. 通勤の利便性 |
| 7. 小児科などの医療機関への利便性 | 8. 親戚や近隣の人たちとのつながり |
| 9. その他() | 10. 特にない |

問 29 あなたの住宅の周りは、子育てする上で適していると思いますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 適している | 2. どちらかといえば適している |
| 3. どちらかといえば適していない | 4. 適していない |

問 30 地域の子育て環境で、困ること・困ったことは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 歩道が少なく道幅が狭いこと |
| 2. 暗い道や見通しのきかない所が多いこと |
| 3. オムツの交換や親子での利用に配慮されているトイレが少ないこと |
| 4. 授乳する場所や必要な設備がないこと |
| 5. 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと |
| 6. 買い物や用事の際、一時的に子どもを遊ばせる場所がないこと |
| 7. 公園や身近に遊べる広場など、安心して遊べる場所が少ないこと |
| 8. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見ること |
| 9. 荷物や子どもに手を取られて困っている時に、手を貸してくれる人が少ないこと |
| 10. 町内外のイベント情報が少なく、どこに出かければいいのかわからないこと |
| 11. その他() |
| 12. 特に困ること・困ったことはない |

問 31 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の返信用封筒に調査票を入れ、学校にご提出ください。